

### **( 3 ) 検討委員会議事録**

#### **第 1 回丹沢大山保全緊急対策検討委員会 議事録**

## 第1回丹沢大山保全緊急対策検討委員会 議事録

- <日時> 平成17年8月1日(月) 午後3時00分～5時20分  
<場所> 神奈川県社会福祉会館 第二会議室  
<出席者> 委員 鈴木雅一委員、石川芳治委員、伊藤雅道委員、中村道也委員  
池野 正委員、羽澄俊裕(委員)  
オブザーバー 緑政課 小宮課長代理、峯村技幹、山田主幹  
森林課 渡邊技幹  
県央地域県政総合センター 内海課長  
自然環境保全センター 角田部長、山崎部長  
事務局 自然環境保全センター 蓮場所長、高橋部長、山根専門研究員  
内山主任研究員、井田主査、永田主任技師  
アジア航測(株) 小川、深見、岩田、昆野

### 議事録(概要)

#### 1. 開会

あいさつ(自然環境保全センター 蓮場所長)

【委員自己紹介、オブザーバー・事務局自己紹介】

#### 2. 趣旨説明 資料1, 2

【資料1, 2の説明:事務局】

資料1 丹沢大山保全緊急対策事業について

資料2 丹沢大山保全緊急対策事業 実施の流れ

<池野委員> 総合調査との役割の違いはなにか。

<事務局> 総合調査の一部を担っている。テーマが土壌保全であるから、水と土のチームがメインで、水と土に重点を置いている。モデル区域で限定的に具体的な検討を行っていきたい。具体的な話として、総合調査と分担していきたい。

<池野委員> 総合調査の中でやるべきことではないか

<事務局> 組み込んで総合調査の一部として実施する。

<中村委員> 総合調査で政策提言が出るときに、この事業は先行しているのだから、別ものと考えた方がよいのではないか。

<事務局> パイロット事業として、H19以降に実施する本格事業のための先行事業としてご理解いただきたい。成果については政策提言に反映させたい。

<中村委員> 土壌保全や植生回復のための事業は多くある。シカの保護管理という表現だと、管理だけで植生は回復すると思う。これでは、生物多様性はできない。生息環境管理を、森林、林分の見直しをどこかでやっていかないと、どんなに土壌保全の対策をやっ

ても、柵をつくらない限り、シカの影響、シカにやられてしまう。シカの保護管理のところに、生息環境管理を事業として明確に位置づける必要がある。

<事務局> 流域保全構想のところで今後検討していきたい。

### 3. 委員会運営要領

【資料 運営要領案説明：事務局】

第2条(目的)の「林内急傾斜地の表面土壌浸食」は[急]を削除して、「林内傾斜地の表面土壌浸食」とすることで承認。

### 4. 委員長選出

委員からの推薦があり、鈴木委員満場一致で決定。

### 5. 議題 - 土壌保全新手法開発の進め方について -

【資料 土壌浸食対策工の検討説明：石川委員】

<鈴木委員長> 従来の治山事業では、上に森林があれば(浸食に)影響がないということが前提で技術体系ができていたが、そこに、シカがいて、新しい課題が生まれ、工法といってもどこかに見本があるわけではない中で、新しい工法が必要となったものと理解している。シカ管理をしっかりとすれば下層植生が生えて対策は不要となるが、しばらくの間、シカの圧力の中で緊急の対策を考える必要がある。石川委員の提案の内容は、コンセプトづくりと工種の試みの提案であった。

<池野委員> 試験地の設置はすべて堂平か?人工的な雨を降らせるなど下でやる仕事もあるのではないか?

<石川委員> リタ - の影響は実験で分っているので、実際の場所で、急勾配であったり、資材の運搬、計画、景観、どの程度の費用がかかるのかなど、総合的な評価をする上では現場でやる必要がある。

<池野委員> 土壌浸食等で、雨にたたかれ土が固まっているところの回復の方向はどうするのか?

<石川委員> 基本的には落ち葉等で被覆していく。自然の回復力による。土壌自体どうにかすることはできないため。

<池野委員> 場所に応じて斜面の向き、水の流れをどうするか?

<石川委員> 水の集まるところは、拡大防止のため木の柵などで浸食防止を図る。場所によって谷部、尾根部、勾配によっても工法を変えて検討する。

<中村委員> 急傾斜地はもともとササ、ススキが生えていた。あえて、急傾斜地で落ち葉を貯めるための工夫が必要か。緩い斜面で落ち葉を貯める工夫をして、緩い斜面に植生が回復すれば急傾斜地も回復していく。間伐材を用いた丸太の置き方を工夫すれば、人工物を設置するより、景観上いいのではないか。

<石川委員> 植生があったところには落ち葉は貯まっており、35度や40度の斜面でも土壌は止まっていた。急傾斜地は植生が生えていないので、風や水により落ち葉は飛ばさ

れやすいが、落ち葉が貯まれば植生も回復しやすい。土壌浸食を防止するには、植生で覆うのがベストであるが、すぐに植生回復できないのであるなら、急傾斜でもリターで止める必要である。栄養分をためることにもなる。木材の方は、木材を使う方法、今ある方法も含めて検討していく。

**<鈴木委員長>** 今回は、ベストと思われるものだけをやるのではなく、あくまでも試験施工として比較がうまくいけば良いのではないかと。いろいろ並べて試験してみることで答が出れば良い。ただ、あまりたくさんの種類をやると拡散する。たくさんの種類をやって拡散しないよう、また先ほどのような意見に対して答がでるように設計できればいいのではないかと。

**<羽澄先生>** 下でできることは下でという意見もあったが、こういう工作物でシカによりどのような影響がでるのかをみる必要がある。リターの工法はオープンであるが、シカは冬場リターを食べるので、そのことがどの程度のものなのか、チェック項目とする必要がある。

**<中村委員>** 急傾斜はシカ柵をつくることでどうか。緩斜面は、リターをとめるようないくつかの方法をとることで効果がみられる。急斜面でリターをとめる方法はかなりエスカレートしていくのではないかと。

**<伊藤委員>** シカを適正密度に抑え、シカと共存して植生の回復を図るのを大前提としていくのがいいのではないかと。生物多様性の観点から1年で効果は見られないため、理想的には長い間モニターする必要がある。堂平の問題は平坦なところにもリターが残っていないのが問題である。谷部に移動するリターは仕方ないが、問題は尾根や緩傾斜でリターの移動を防ぐ方向の検討がいいのではないかと。緩傾斜地の柵は効果がある。

**<鈴木委員長>** 急傾斜地のシカ柵は期待している。一重のフェンスは倒れやすいが、5頁にある等高線の方向に細長いシカ柵が描いてあるように、垂直方向には短い間隔の柵であれば強度的にはある。等高線方向で土砂をとめればいいのではないかと。また、簡易設置のシカ柵も答ができればいいのではないかと。

**<池野委員>** シカがネットにのった場合どうするか。

**<石川委員>** そこまでは考えていなかった。

**<鈴木委員長>** リターを入れたロールは、メンテナンスのこと、1年間で補充せねばならないなど、補修可能な構造や知恵を技術畑の職員に出していただく必要がある。7、8頁にある植生の回復、水の影響の大小とかに対応した対策を講じた場合にもシカ柵との併用が必要ではないかと。

**<中村委員>** 急傾斜地は基本的には柵が効果的。丹沢の造林地の崩壊地に間伐材を利用した工事があるが、3～5年で柵ごと崩れ、回復した植生をシカが食うという繰り返しが続いている。良い例として、県有林の山腹工は柵で囲っており、いろんな工法が取られており、植生の回復が早い。その中で昔のやり方で石積みにササを入れ、また石積みの繰り返しをしており、植生の回復が非常に早く、回りを柵で囲っている。

**<鈴木委員長>** 施工地には何もしない無施工地を間や周辺に設置しておきたい。モニタ

リングには時間がかかるので、施工地と比較するため、無施工地が必要である。資料2のスケジュールでいくと、次回委員会前に試験施工が始まるスケジュールとなっているので、試験施工の設計については事務局と石川先生で進めるということでしょうか。

＜池野委員＞ できればどういうものを造るのか見せていただきたい。

＜羽澄委員＞ シカ管理をどうするかがキーである。シカの密度を落とせないのが現状である。この現状の中でやるのか、または急傾斜も含めてシカ柵で全体を囲うのかといったことをビジョンとして提示する必要がある。シカの密度がゆっくり下がる、または変化のないという現状で、シカ管理計画の中でビジョンを示す必要がある。シカを全く寄せ付けない状態にするのか、ある程度のシカの密度を容認していく中で試験施工を進めるのか。

＜鈴木委員長＞ 丹沢全体の方向性についてまとめている段階なので、当面はシカが一挙に減るとは考えられない。現状のシカがいるという状況の中で、堂平全体を柵で囲うのではなく、局所的に侵食防止をする技術がどの程度可能なのか、今回のいろんな試験施工をやって見極めをつけたい。このような前提の中で、より有効な、手間がかからず、必要なことは金もかけてやるという作戦はなんなのか、この委員会の中で議論したい。

＜羽澄先生＞ どの程度の面積かは分らないが、部分部分で保護柵を作って回復させる。その間、シカは入らせないのが戦略としていいのではないかと。パートパートをフェンスで囲い、少しずつ植生が回復していく場を作っていくという戦略である。

＜鈴木委員長＞ 柵で囲う面積が大きすぎると1箇所やられると全体がダメになるという弊害がある。そういう経験・ノウハウが、治山事業という技術体系にない。今回の検討が現場の土壌浸食対策の設計に伝達されるというチャンネルになることが重要である。治山事業はシカがいることを前提としていない。試験施工を走りながら検討していくという勉強という側面もある。不勉強で手をつけるのは無駄使いになるので、その当り協力いただきたい。

議案1の出口であるが、試験施工の設計は、今の意見を踏まえ設計を次の委員会前に委員の方に報告することで進める。拙速にならないように議論をしたいが、一方では現地で調べたいし、落葉する前には試したい。

＜事務局＞ モニタリングの実施はどのくらい必要か？

＜石川委員＞ 来年の10月～1月くらいまで。今年10月施工して最低来年の雨期と台風後に見る必要がある。

＜事務局＞ モニタリング時期によっては工事を遅らせることができる。

＜鈴木委員長＞ モニタリングの主旨として、ブナの落葉が始まる前には施工したい。試験施工なので、今年の方はなるべく早めにしたい。

＜山崎オブザーバー＞ 現場の条件から雪が降る12月に入る前には試験施工を終了したい。そのためには、委員の方々に具体の工法を早く提示していただき、設計に生かしたい。

＜鈴木委員長＞ 鈴木、石川、事務局で調整して、新手法の開発に着手し、どの程度進んだかは第2回委員会で報告する。

＜鈴木委員長＞ 「議題2 流域保全構想検討の進め方について」の議論に入る前に、本日

欠席の羽山委員からのコメントを紹介。以下、羽山委員のコメント。

流域保全構想について検討枠組みを議論する際に、次の点について明らかにしたい。

流域の定義、流域の範囲とその根拠、シカの個体数管理が不可欠の範囲である中で、この保全構想の範囲が関係づけられる資料があるのかどうか、自然林や特別保護地区の回復のために、これと隣接する人工林をどのようにリンクさせるかが重要である。つまり、ケーススタディとして塩水川流域で具体的な検討をする中で、塩水川流域の概念は土や水 GL では地形的な流域となるが、シカ影響 GL など課題別ではユニットが異なる。その時、塩水川流域のモデルといったときに、その概念について一度議論して欲しいということである。この件については今後の委員会でも議論していきたいが、シカの場合とモデル的に考えるユニットは異なり、この場合、塩水川流域ということで、分水界で区切った中で議論したい。最終的な報告書やアウトプットには、流域で区切ったときに外とのつながりにどういった問題があるか書き込む必要があるものの、地形的な境界を前提として、それでとじないものは何かを整理するということで進めたい。

もう一つは、塩水川流域で下流側はどこまでとるかということであるが、丹沢全体の管理を議論するたたき台として考えるということから、人工林が含まれるところまで取り込んで議論することが必要である。

塩水川流域をモデルに保全を考える根拠として、堂平周辺は、既往の様々な事業が各部署によって行われている。例えば、同じシカ柵でも植生回復のための柵、植えた人工林を守るという柵があり、目的や背景の法律が異なる事業がある。そのところで、従来の調査方法や計画を立てる時に情報が伝わっているか心配なところがある。そういうことを含めて、縦割りになっているものをどういう風に横に情報を通して総合的な施策をだせるかということが重要である。ここの所は、緊急対策工法以上に重たい部分と理解している。試験施工の評価も重要であるが、保全方法というものを議論して方向付けをしていきたい。

課題の優先度、例えば生物多様性が、植生回復であるのか、場所場所での優先度、整合性を議論する必要がある。そういった中で、各部署の仕事、自然公園法、県有林、保安林改良、治山事業における森林整備、治山施設の設置など、堂平でどういうことをしているのか、時間があれば各部局から聞き取りしたかったが、今までやられてきたことがどこまで出来て、今後どう一体化して、この地域を保全するのかを考えていきたい。

**<羽澄先生>** 生きものチームと地域再生チームとのすりあわせをする中で、ようやく流域単位でブロックにわけて、大流域、中流域、小流域と、まさに地形的条件で取り扱う方向になった。その中で人工林と自然林の配置から、例えば、ここは昆虫からどうかといったすりあわせする作業をするようあゆみよっている状況である。

**<伊藤委員>** 東西に動物のコアエリアを設けている。塩水川流域との関係は、お互い情報交換して生物コアエリアを見据えながら考えていく必要がある。

**<鈴木委員長>** 事務局の方で今日中に詰めておきたいことがあるか？

**<事務局>** 2 回目の委員会において、流域の保全構想を考える上で必要な情報にはどんなものがあるか

**<鈴木委員長>** 次回委員会に提出する資料については、以下のようなものがある。

シカの生息密度と長期的な動向についての情報

人工林の樹種、林齢、そのものの情報ではなく、樹種、林齢などの情報がどこにどれだけあるのか

各事業で実施した調査の整理。調査結果そのものではなく、どんなものがあるかというリスト。

各種事業の一覧

<中村委員>

人工林の管理について、人間が森林に手を加えてきた伐採・間伐等の時間的経緯も知りたい。

<事務局> 県有林ではある程度のもものはあるが、私有林にはない。塩水川流域は県有林であることからある程度のもものはある。

緊急対策は金額的にも限られているので、ここ2～3年で保安林改良でシカ策など講じたところで、モニタリングするののも一つの方法である。モニタリング手法が分ればすでにやられているところでやるののも一つの手である。

<鈴木委員長> 目的が天然林のシカ対策であっても、もし必要となる人工林のデータが塩水川流域で取りにくいのであれば、既にやられている場所でやるのも検討の対象とはなるが、ここでいう検証とは緊急対策をやったことに対する調査・モニタリングをするというふうに考えている。次回までに事務局、石川委員と委員長にて調整する。その他、オブザーバーからの意見はありますか？

<小宮オブザーバー> 石積み、そだ積み法など昔からある治山工法も含めて検討していただきたい。

<鈴木委員長> 今の意見を含めて石川委員に検討していただく。

<事務局>

【次回委員会開催予定説明：事務局】

(閉 会)

## 第 2 回丹沢大山保全緊急対策検討委員会 議事録



## 第2回丹沢大山保全緊急対策検討委員会 議事録

<日 時> 平成17年10月17日 午前9:30～12:00  
<場 所> かながわ県民活動サポートセンター 会議室  
<出席者> 委 員 鈴木雅一委員長、羽山伸一委員、伊藤雅道委員、富村周平委員  
中村道也委員、池野 正委員  
オブザーバー 緑政課 小宮課長代理  
森林課 十鳥主査  
県央地域県政総合センター森林課 内海課長  
自然環境保全センター 角田部長、山崎部長  
事務局 自然環境保全センター 蓮場所長、高橋部長、山根専門研究員  
内山主任技師、永田主任技師、井田主査  
緑政課 峯村技幹、山田副主幹  
アジア航測(株)小川、廣永、昆野、亀田

### 議事要旨(概要)

1. 開会
2. 平成17年度試験施工内容について説明

【資料1の説明：事務局】

資料1 土壤保全新手法開発の全体計画

<委員長> 資料1の1頁全体計画の新手法開発の検討基準には4項目が記載されているが、この並び順、上からの順はこれでよいのか、気になるところである。

年度別計画の中に、施工方針で何をやるかが記載されているので、この対策・調査では触れないで、放置したときどうなるかということと同時に比べることも重要で、平成17年度の施工方針のところに として将来にわたって施工しない区画を準備し、そこについて比較調査をする。つまり今あるところに試験施工するが、その中になにもしない区画を意図的、計画的に設ける、手が回らないから置いてあるのではなく、試験施工の評価のために、手をつけない場所をつくって、比較してそういうことをするというをどこかに書いておきたい。

施設配置図において、具体的に施工区域が図面に表示されるのか？ 2m×8mの区画はこの地図でどのくらいの大きさになって、どのへんで施工されるのか？ また、植生の劣化した部分はこの地図の全体なのか、またはある部分なのかの情報があって、そのうち、この部分が今回の緊急対策で手当する、同様に浸食が心配されるのはこのくらいあって、この部分は触らないでモニターする、このあたりはH18年度あるいは以降の本格的な事業で対応します、といったことが次の段階で表示しておく必要がある。

<池野委員> どこが急傾斜で緩斜面なのか図面で表示しておきたい。

<中村委員>手をつけた場所でのモニタリングはかならずやるが、それ以外のモニタリングのデータがない。事業の実施と並行して施工しなかった場所でのモニタリングは重要である。こういう事業をやったらこういう成果がでたとすると、このような事業だけがどんどん盛んになる。自然の回復力があるのかないのかを見極めるためにも、こういう調査とともに施工しなかったところでの調査が必要である。

<羽山委員>2頁検証項目のところそれぞれ具体的な手法を明記しておきたい。やり方が正しかったのか、間違っていたのか評価できないし、項目だけを挙げてあっても後々のデータとして検証できない。全体計画とすべての検証はすべて石川先生のところで実施するのか？

<事務局>検証方法については十分に詰めていない状況である。土壌浸食の手法は分かっているが、シカの影響はどうかというような手法、検証方法は詰めていないので、この委員会でご意見を伺い詰めていきたい。

<羽山委員>検証項目にシカのリター補食という項目があるが？

<事務局>調査の内と外に設置して、シカの補食を比較するという話がある。ただ、植生保護柵を設置しないとダメであるとか、話は詰まっていない状況である。

<羽山委員>例えば、大台ヶ原では区画をわけてシカの影響、ネズミの影響や、フェンスの高さで影響を排除して調べている。どういうやり方であることを明記しておきたい。

区画を保護柵でくくったらなんらかのメリット、デメリットがでるのではないかと、構造的なものが分らないが。場合によっては相当大きなシカ柵の中で部分的に施工したほうがよいのではないかと。4m×4mのシカ柵だと柵そのものによる風の影響など物理的な影響を与えるのではないかと。シカ調査は総合調査で別途データがあるとしても、調査手法としてはここに明記した方がよい。

<委員長>今の質問は検証の中身が煮詰まっていないということにある。この委員会は試験施工の工種を決めることと、どのように検証していくかが重要なことである。事務局で調査方法を項目別に整理して、具体的な中身としてどうかということをもとめて、次回の委員会で示されたい。その中で、土壌の手法は見えているが、植生回復はどうするか？ 被度だけでよいのか、刈り取りするのか、従来の植生保護柵をモニタリングしている方法と同様でよいのか、調査インターバルを短くするとか、具体的に記載されたい。景観は最低限施工前・中・後とそれ以降の春夏秋冬の定点景観写真で追いかけていく必要があるし、施工前と後ではガラリと景色が変わってよく分からない写真があるので、後々までのランドマークを残すとか、地点を決めてここにカメラをこう置いてというような、誰がやっても同じような写真が残せるノウハウがある。リターの調査というのはリターフォールだけを計ればよいのかということなど検討されたい。植生回復では、堂平の長期モニタリングは生きものチームと連携してやることも考えられる。

<羽山委員>シカを立ち入れない方法として、蹄のある動物は段差があって格子状、スリット状のものを設置されると入りたがらない習性があり、30cmの高さが確保されているので、1m四方の柵の上にバイアメッシュのようなものを乗せるだけでシカが立ち入らないことが農地で分かっている。山地での効果は分からないが、シカ柵より簡単な構造で

ある。試験的に検証できないか？

<事務局>別のところでやっているので実験について検討する。可能であったら次回の委員会で報告する。

<委員長>構造図について、水平に張る支持線が多いので気になる。ワイヤで引っ張るものは上から枝が落ちてきたりすると傷んだりする。構造物が増えれば、壊れやすくなる箇所を増やすだけではないかと思うが、これもやって試してみてもいいか。そうすると、検証項目に維持管理があるが、どこに不具合があったかという記録、検証項目に施設の維持、破損状況があるのではないかと。

構造図NO.5のガリ浸食防止工はリッパすぎるのではないかと。逆に降った雨が木製の水路を流下し、木製溝の末端の水処理が難しくなるのではないかと。延長は何mなのか？

<事務局>現状10mである。地図上に表示されている構造物はすでにできているもので、一つひとつ単体のため、脇に水が回ったりしている。サイドに水が回ると機能しなくなるため、前回の改良として今回は側面を補強している。

<委員長>両斜面を流れた水をこの水路に導入する丸太工のようなものは不要か？ 例えば、登山道の土砂止めに階段部分では外の水が入ってこないよう木をつけているところがあるように、周りの水を導入するような木製筋工があって、つまり周りに水が走らないというものが地形的にしているのではないかと。

<事務局>現地であき材を使って水を集めることも考えられるが、山地ではあき材がないため難しい。この構造物については、斜面下部に横木を入れているが、横木を入れると掘り込むため、木の隙間から下部に洗掘がおきることが想定される。例えば、掘ったところには麻袋土のうを充填するとか、下部にむしろを施工するとか、なんらかの工夫・検証が必要である。

<委員長>丹沢という土質のところでも今までの経験が多くあることから、今までの経験で危ない箇所は解消すべきである。木製構造物という土砂条件でうまくいく場合といかない場合など、微妙なものであるから、危ないところは経験者の知恵で解消しておきたい。

<中村委員>シカや人間が木製水路に落ちたら滑って落ちるだろう。下部は浸食されて掘れるのではないかと。間伐材を入れた谷止めの方がいいのではないかと。木製防止工の間伐材はおそらく杭の部分は5年ももたないのではないかと。その都度改修するのか、解体するのであれば大雨の時流れ出すことも考えられる。

<委員長>ガリの対応は難しい。現場に行ったときにガリをなんとかしないのかという意見を持たれる方が多い、ここで斜面の土砂流失防止をしているが、ガリから一番多く土砂がでていないか、何とかガリの浸食防止を図りたいということである。

しかしながら、従来の木製工が現場に入っている。従来の木製工が果たしていた役割と、その機能の限界というものがあって、今回長所短所を踏まえて提案する必要がある。場合によると、NO.5木製ガリ浸食防止工を後回しにはできないか？

<事務局>前回の木製工を検証して、今回は木製工の側面を改良している。前回のものを検証していないのではないかと。

<中村委員> この地域の掘れている場所を木製工で何が何でもやる必要があるのか。今回は、植生の回復を優先して、自然の沢筋、掘れているとこまでやるのは疑問である。

<事務局> NO. 5 は以前沢状ではなかったところで、ごく最近沢状になったところである。

<委員長> 元々は斜面の浸食が問題で対策を考えるということであったが、斜面は平滑ではなく、凸凹があり、斜面には水の集まるくぼ地もあった。水が集まるくぼ地に対して、従来の木製の水路工のような木製のガリ工をより強固にしたものの提案があったのであるが、斜面に対する対策はこのまま進めていただいてもかまわないが、NO. 5 についてはもう少し議論して進めたい。場合によっては、平成18年度に先送りするか、または、事務局、石川委員、委員長で検討扱いとするか？

<富村委員> ガリに集まる水を分散させる方法も代替案として検討すべきではないか。NO. 5 の方法でも、10mの水路の下部では洗掘がおきるし、将来的にはどこまでつなげて行けばいいのかということにもなる。また、水路をある程度区切って越流させながら、斜面に流すことも考えられる。

<中村委員> 山の中で、小さなガリまで手当てする必要があるのか疑問である。

<委員長> NO. 4 までの構造は分かるが、NO. 5 は性格的に異なっているのではないか？

<事務局> NO. 5 については、やる場合には平成18年度とする。NO. 5 の工事は平成17年度から見送る。

<委員長> 今後の工事の発注スケジュールはどのようになっているか？

<事務局> NO. 5 をはずして早く発注する。年内には完成するよう努力する。

<委員長> 次回の委員会は12月とすれば概ね工事は進捗して、終わりぐらいの頃となる。

<中村委員> 検証方法をハッキリと示したい。また、農工大の学生がシカのリター捕食を研究しているので、活用できるならその資料を活用したい。

<事務局> 卒論の資料があるので参考としていきたい。

<内海オブザーバー> 安くできるものが多いがあるので、効果が分かればどしどし工事に取り入れていきたいが、NO. 1 は構造的に弱いのではないか。NO. 3 はこれだけの枯葉を集められるかどうか問題となる。

<角田オブザーバー> 雪の影響を考えて構造物の設計をする必要がある。堂平では深いところで2mの積雪がある。

<小宮オブザーバー> NO. 2 で別な工法があるので検討されたい。ガリの断面を測量して変化を見た上で対策を考えていくのがよいのではないか。

### 3. 丹沢大山の保全対策の検証について説明

【資料2, 3, 4, 5, 6, 7, 8の説明：事務局】

資料2 塩水川流域総合保全構想の検討の進め方

資料3 神奈川県における自然環境と県の施策の推移

資料4 現行「丹沢大山保全計画」の方針と重点化の方向性

資料5 中津川エリアにおける実施数量

資料6 (参考資料) 丹沢大山保全緊急対策事業について

資料7 (参考資料) 丹沢大山保全緊急対策事業 実施の流れ

資料8 (参考資料) 主要施策・主要プロジェクトの事業量・事業費一覧

<中村委員> 今まで行政からの情報提供はなかった。丹沢を管理していくためには行政からの情報提供が必要である。

<羽山委員> シカの保護管理計画について報告しておきますが、どの程度に密度を減らせば植生が回復するののかといった知見はほとんどない。そこで、それぞれ目標を決めて植生の劣化から、シカ密度を相対的に80%あるいは50%を目標に示していき、ということでは計画は出来ている。そこからはずき出された数値が中津川流域では20頭ということであり、これは暫定的なもので、これでうまくいくという保障はない。

緊急対策として考えるのであれば、個体密度を25%とか、単に5%まで、そこまで減らした時に植生がどう回復していくのか実験的な位置づけをして、このエリアにあたえていく必要があると考える。ただ、従来の捕獲は銃器を使っているため、このエリアで銃器を使った大幅なことができるかといった問題がある。この事業の中で、大量捕獲をするような施設整備するとか、何らかの別な方策で個体数を減らすことはできないか提案させていただきたい。

<伊藤委員> リターや土壌の浸食防止対策は流域単位で行えるが、シカの保護管理は塩水川の流域ですまないし、全体的なことになるので、塩水川流域の会議でこの話をすることに意味があるかどうか疑問である。

<羽山委員> 今の提案は、実際には法的計画であることから県内での調整が必要であり、隣接するエリアのこともあり、ここだけで減らすことに効果があるのかはやってみないと分からないことであるが、一歩前に踏み出したい。ここだけで完結するものではない。

<富村委員> 資料5の達成度について、定性的な課題のものも整理する必要がある。例えば、動物管理と一体となった森林管理、各施策の連携の効果、現状はどうか、全部の問題は解決できていないと認識しているのかと言ったことである。

<中村委員> 野生動物の管理と森林管理との一体性がない。生息環境管理のための森林管理といったものを森林整備の事業の中に明確に位置づけをしていく。でないと、いつまで経っても、シカの管理は地域的なものになって、基本的な解決にはならない。野生動物管理を含めた新しい森林管理を始める必要がある。

<委員長> 堂平なり中津川エリアなりで考えると、中心の問題はシカに原因を発生している。中村委員の提案は、シカの問題からこの絵(資料4)をすべて見直したらいいのではないのかといった提案にも受け取れる。人工林から発生して全体を議論することもあるが、一番全体に大きくかぶっているのはシカの数が多いことに繋がっている。だから、事業は各課題をどうオーバーラップしているかということと、その関係を実際に絵に書いてみる。そうすると多くのところにシカの管理という問題にかぶってくる。シカの管理というところから整合するようしていけばどうか。

もうひとつは標高の高いところの植生回復、標高の低いところの人工林の管理として対応する問題がある。人工林の問題では、人工林の管理そのものの問題と、シカとの関わりとの中で起きている問題があるように思う。

これからは、全体の政策の立案とともに、個別の具体的な課題と繋がっていくところで、どのように考えていくか、議論を進めていきたい。

<富村委員> 丹沢の全体計画の中で、シカを低標高地に集める、人工林の管理とどうしていくか重要になっている。しかもどう管理すればシカの収容力が増すかといった、収容力とシカの密度との関係はある程度明らかにならなくとも、こんなものでいこうという線を引く必要がでてきている。収容力と人工林の中のシカ管理をどうしていくか。シカはある程度は排除しないと、シカの餌ができないという矛盾をいかに克服するか、人工林管理の大きな課題である。

<伊藤委員> 前半について、土壌保全に関しては保護の手法は今の段階では個別に並べられるが、施策的にやるとなると組み合わせ、マスタープランを立てて実施していく必要がある。どれがいいかといったことで結論を立てるのではなく、流域全体をどのようにしたいかを見据えて、手法を組み合わせたい。その上で、従来からこの流域全体をシカ柵で囲うというようなプランも選択種として残しておいた方がよい。

後半のシカ問題については、シカはこの流域を越えてブナ林を自由に移動している。シカ問題をこの場でのみ議論するのは難しい。

<池野委員> 資料5において、事業による効果があったのか、新たにどういう問題があったのかのコメントがあればいいのではないか。

<羽山委員> シカを中心として専門的に考えた方がいいという意見に対して同感であるが、シカは法的計画で対策について専門委員会が出来ているので、シカについてはそこに投げる事が出来る。問題は、生息環境管理につながる自然公園法、森林法に基づく事業について投げる先がないことである。そこで、シカはどうするのかという議論をしていただいて、一体として議論する場が必要である。

#### <事務局>

【次回委員会開催予定説明：事務局】

(閉会)

## 第3回丹沢大山保全緊急対策検討委員会 議事録

### 第3回丹沢大山保全緊急対策検討委員会 議事録

- <日 時> 平成17年12月22日(木) 午後1:00～5:00  
 <場 所> かながわ県民活動サポートセンター 会議室  
 <出席者> 委 員 鈴木雅一委員長、石川芳治委員、羽山伸一委員、伊藤雅道委員、  
 中村道也委員  
 打`ザ`パ` - 緑政課 小宮課長代理  
 森林課 山中課長代理  
 県央地域県政総合センター森林課 内海課長  
 自然環境保全センター 角田部長、山崎部長  
 事務局 自然環境保全センター 蓮場所長、阿部課長、高橋部長  
 山根専門研究員、内山主任研究員、永田主任技師  
 緑政課 峯村技幹、山田副主幹  
 アジア航測(株)小川、甲賀

#### 議事骨子

土壌保全手法試験施工の検証方法について	
主な意見	<p>現地作業量の大きいものは、周囲の地表面を攪乱する影響が大きいと思われる。</p> <p>木製筋工ではネット上にリターが溜まる構造となっているが、リターの土壌化にはネットの下にリターを溜めるようにした方が効果的である。</p> <p>土壌浸食は7～9月が主なので、ここで効果が分かる。</p> <p>今回施工時期は落葉以降のためリター捕捉効果は来年秋に検証する。</p> <p>従来工法の利点、欠点も検証して、それも生かしていくこと</p>
参考意見 (オブザーバー)	<p>資料1の6,7番の名称は筋工ではなく、枠工ではないか。</p> <p>従来の工法も検討すること。</p>
塩水川流域総合保全構想について	
承認事項	<p>基本構想は憲法、ガイドラインは法律、保全構想は現地の基本方針的なものとして位置づけ、この3段構成で検討、策定すること</p>
主な意見	<p>塩水川流域保全構想について「構想」では基本構想と混同するので、一般にも理解され易い別の名前を検討すること。</p> <p>資料2-2基本構想の欄の記述は、まだ未確定のものもある。更新サイクルは「5～10年程度」とすることなど。</p> <p>資料2-3に大縮尺の地形、堰堤、溪畔林、広葉樹林等の表現方法や内容について工夫、検討すること</p>



	<p>資料 2 - 5 流域目標で、シカ保護管理の項目について検討すること</p> <p>資料 2 - 5 現状の課題で、生き物再生の課題について検討すること</p> <p>資料 2 - 5 でモニタリングに関わる具体的な取組み方針を記載すること</p>
--	---

## 議事要旨（概要）

### 1. 開会

### 2. 土壌保全手法試験施工の検証方法について説明

#### 【資料 1 の説明：事務局】

#### 資料 1 試験施工の実施状況

<石川委員>ただ今の説明に対してご質問、ご意見ありましたらお願いします。経費には運搬費、諸経費を含んでいるか。

<山崎オブザーバー>運搬費、諸経費は含んでいない。具体の現場でやる労賃（と資材費）のみである。

<石川委員>運搬費、諸経費を含むと何倍ぐらいになるか。

<山崎オブザーバー>工事規模にもよりますが、この場合だと 1.7 倍ぐらいである。

<中村委員>検証項目を絞るといって、最後の説明（具体方法）をみると、かなり絞れるのではないかと。例えば、施工性・費用は分かっている。景観も春夏秋冬、冬に設置すれば夏まで大体分かるだろう。そうすると、浸食軽減効果とシカの影響に絞られてくるのではないかと。勿論、植生回復とかもあるが。

<石川委員>一番重要なのは浸食量がどのくらい減ったのかということになる。それで 1 年間のうち、特に 7, 8, 9 月の 3 ヶ月をちゃんと測れば、7, 8, 9 月の 3 ヶ月で差がついてくれれば効果は分かる。植生の方は 1 年ぐらいで差が出るとは思えないので、3 年程度かかるのではないかと。メインは土壌浸食量である。

<伊藤委員>作業によっては周りの土が踏み固められることがあって、写真だけでみると、周りの土が踏み固められているかどうか分からないが、作業に手間がかかって周りの土が踏み固められる状況があるとすると、そこから表層流が流れてマイナスの影響がでる可能性があるため、作業の時間とかに比例すると思うのでそれは何かされた方がいいのではないかと。次に、白木のままで、景観の問題で、研究室でリターをラップを掛けようとしたら県の方から（部材を）濃茶色に塗ってくれと指摘を受けて施工したことがあって、自分達もということがある。それから、風に飛ばされるという話があったが、観察しているところでは、大きな木の枝が落ちていたところではリターは飛ばないで残っている。そういう中で、細い杭のようなものを刺すとかで、飛散効果が低減されるような気がする。あるいはコイル状の針金のようなものを置くだけでも風に飛ばされる効果は軽減される気がする。

<山崎オブザーバー>杭を打つ際に周りは踏まれるので、多少の踏み固めはどうしてもでざるを得ない。さきほどの景観の話であるが、シカ柵が 8 番（資料 1）あたり、銀色に光

っているが、本来であれば茶色に塗装しておけばなじむのかと思うが、この工事は発注から施工まで時間がなかったので塗装まではいかなかった。その他、11番は既存のもので、ある程度ストックがあるから、茶色の塗装がされている。丸太については、年がたてば白っぽいものが自然になじんでくるのかなと思っている。

<中村委員> これだけの土嚢とかに落ち葉を詰めていって、他に影響はでないのか。ひとつの箇所落ち葉を集めているのか。例えば、県有林で造った経路には落ち葉が多く溜まっている。そうすると、仕事の人がそれを集めて持っていったら、影響がでるのではないかと。そういうところで、小さい昆虫などに影響がでるのではと思うが。

<事務局> これのために落ち葉を剥いたら何もならないから、落ち葉を集めるのには注意して集めて、間違っても集まったものを無くなるまで集めてはいない。必要最低限としている。

<石川委員> 当初はウッドチップなどを詰めればいいのかと思っていたが、実際落ち葉は5、6月に流されていって夏にはほとんど斜面上には落ち葉は無くなっている。これが人工的にでも保存されているのであれば自然にも影響は少ないのかと。結果的には、一番浸食を受ける夏にはほとんど無くなっているのが実情である。秋には全面にこれが溜まっているが。

<伊藤委員> ウッドチップはいいと思うがどうして使っていないのか。

<事務局> 特別保護地区であるので、(使用にあたっての課題は) いろいろのことがある。とりあえずは、石川委員のご提案どおりとした。

<伊藤委員> リターフォールを集めるよりも、今、丹沢は窒素過剰にあり、ウッドチップを使うことは過剰窒素を吸わせるということでは効果がある。

<中村委員> ウッドチップは限定されたものを使うことができるのか。外材も中に含まれているとなると問題と思う。

<羽山先生> 現地でチップを作ることなんかはしないのか。

<事務局> 人工林であれば、現地で間伐木など細い木をチップ化して利用することは可能であるが、ブナ林では困難である。

<羽山先生> 下の林道周辺でやったものを自然に戻すとか。

<山崎オブザーバー> 小さなチップパーでは木の大きさが限られている。太めのものであると入らない。

<事務局> (8番の急斜面用植生保護柵について) 最初は石川委員の提案していただいた構造で、今ある部材で作ろうと検討を重ねたが、現場合わせのところもでてくるので、支柱のボルト締め場所なんかも、現地で設置しないと分からない。そうすると、ボルトの穴を最初から開けて現地に持っていけないなどの話がでてきて、たどり着いたところが特注品となってしまった。

<中村委員> これは最初からだしている意見であるが、柵の形態も多少昔とは変わってきている。最後の11番であるが、これだと最初から色も付いているし、景観にもなじんでいる。毎回急傾斜地だ、急傾斜地だとの話が出るが、県有林の人工林保護柵は相当急傾斜地でもやっている。これはできないはずはないと思う。単価としても一番安い柵である。

柵の形を思考するのはいいが、植生回復とリターを止めることがまず主目的であるのなら、一番安い県有林の柵を利用できないのか。例えば、丸太筋工でいろんな形を変えてやってみたい気持ちは分かるが、柵に関してはこんなに形を変えてやる必要があるのか。

<事務局>柵にこだわるつもりは全くないが、試行錯誤で探っているようなところがあり、これまで植生回復対策で保護柵をしているが、実際には植生保護柵は山頂側のわりと平らなところばかりで、急なところにはできていない。なかなかできないのは急斜面で構造が対応できないものあり、立木があるのでその間を縫ってやるのが難しいような感じもある。その当たり、これまでの植生保護柵で対応できなかったところを詰めていく必要がある。

<中村委員>小さい規模を無理やり作るのでできないのかと思っていた。例えば、2mの4mとか、だったら斜面によっては設置できない場所はでてくる。県有林の上の方で2～3年前からやっていて、傾斜のきついところでもできている。それが堂平で出来ないのは…。

<山崎オブザーバー>自然の中でこういうことをやるので、台風とか倒木とかで部分的にでも柵が壊れると、そこからシカが入ってくる。問題はその後の維持管理のやり方を工夫すれば、中村委員の指摘するように安いものでも対応可能という気がする。

<中村委員>リター捕捉ネットとか、ヤシネットとかには雪対策は入っているのか。

<事務局>雪の対策は考えていない。それも今回の検証のひとつである。今回雪加重でロールがどの程度沈むかも検証する。

<中村委員>ロールはある意味つぶれても重ねて積めばよいが、例えば1とか3番だと、ここ何年かは雪が少ないからよいが、雪の多い時にはつぶれるのではないか。

<石川委員>雪の重みがどんなものか心配なところである。保護柵の方は雪の圧力でたわむかどうか、問題ないような気がするが、今年は雪がおおそうなので春先にみればかなりの結果はでてくる。

<伊藤委員>6と7番について、上からネットを被せているのか。

<事務局>アンダーにネットを敷き詰めている。

<伊藤委員>毎年上に積もったリターを下に溜め込む形にした方がよいのではないか。

<石川委員>一年経ったら剥がすことになる。

<事務局>ネットは竹箆でとめている。

<中村委員>ネットを剥がせば仮に植物がでてきたら抜くことになる。

<山中オブザーバー>6と7番の名前について、筋工ではないので、誤解を与えないよう名前を変える必要がある。縦に一段階いれると筋工ではなくなる。枠工になる。板でやる筋工はやっていなかった。カヤとか石とか、あと土嚢とかでやっていて、水が横に散らばるようにするのが筋工で、この名称は変える必要がある。

<事務局>枠工で表現する。

<山中オブザーバー>ネットとの併用ではなお更筋工ではなくなる。堂平でこういった筋工をやっているのも縦に倒れている木を横にするだけでも効果があるということでこの事業、試みが始まった。これも筋工というと最初にやっていた人達が文句をいう。

<事務局>検証の手法について、4月以降に事務局が検証する必要があるので、例えば

ター捕捉効果などについて、ご意見をいただきたい。

<石川委員> リターが地表を覆っている面積のパーセントで表示できる。もう一つは量としてサンプル的にリターを取って測って元に戻す方法がいい。多少含水率で変わるが、リターは縁に溜まりやすいので、縁から部分的にサンプルを取って量を測って元に戻す。

<中村委員> 作る前に写真を撮影しているか。

<事務局> 写真撮影している。

<中村委員> 写真をみて、作ったら、どのくらい溜まっているか分かるのではないか。

<事務局> 写真で比較できるが、それだけでいいものなのかということがある。それと、土壤浸食以外は夏の時期にやるが、リターはあっても夏の時期にないと意味がないということになる。

<石川委員> 4月頃まではほっといてもリターは残っている。そこから4月末までの間に風に飛ばされたりしてなくなってしまふ。

<中村委員> 仮りにリターが溜まっても、夏の雨の時に流水で本当にその土がその影響で止まっているのかどうか、分からない。柵を作ったら、雨の水は柵の周囲を巻く、中には入らない。そうすると、リターが溜まったから、削れなくなったというのは曖昧ではないか。筋工をやったところに雨が降って、リターが溜まったからといって、そこが流れないのは当たり前のお話である。

<事務局> 最終目標は土壤の浸食防止なので、トータルで土壤浸食が低減できればよいことであるが。

<中村委員> 植生の回復とか、土壤の安定とかと、リターが溜まったから浸食が治まったということは別のお話ではないか。

<石川委員> 植生の多いところはリターも多い。植生とリターと分解して、植生で何パーセントの寄与率があり、リターで何パーセントあるかは難しい問題である。結果として、対策としては、浸食量がどれだけ減ったかということだけで良いのではないか、プラス植生が回復してくればなお良いということである。

<内海オブザーバー> リターの捕捉量の測定は今年は無理で、来年に測定するのか。

<山崎オブザーバー> 今年は施工中には落ち葉は落ちていたので、今年の量は測定できない。

<事務局> リターのシカの影響を調べた結果について、ブナの落ち葉は食べないようである。食べる時期は、シカは落葉して新鮮なうちの2月までの落ち葉を食べる。モニタリング項目として、食べる量を数的に押さえるのは難しいが、項目としては残せる。測定は難しいのが実態で、定性的に上層にシカが食べる樹種が固まっている場所はリターを食べる可能性があるので、現地に合わせてモニタリングした方がよさそうである。

<石川委員> リターはもう一年調査したい。リタートラップをつけた方がよいのではないか。

<事務局> 古いデータですと、堂平全体でどのくらいリターが生産されているか、シカを研究している方が調べているので、参考になるのであれば提供できる。

<事務局> 来年も試験施工を予定しているので、来年やったらよいようなものがあれば、

来年の施工内容の検討をするのは第4回委員会の1回しかないので、この場でヒント、アイデアいただきたい。

<山崎オブザーバー>伊藤委員が言われたように棒があればリターは止まる。棒を指す方法はどうか。

<内海オブザーバー>竹や笹を使った従来の方法をやってみたい。

<事務局>今年の試験施工内容の検討において、鈴木委員長から従来の方法をやってみてはどうかという話もあったが、経費の限度もあったので、今回はこういう方法を取っている。

<山中オブザーバー>リターに特化しているが、現場をやっている、ガリーのことも気をつかっていかねばならない。堂平を歩いてみて、浸食によって、どうして沢はできていくのかあらゆる場面がみられる。5年生、10年生、15年生いろんな場面がある。それを積み上げれば、防げるものと思う。筋工はそういうところにやったのだから、緩やかな地形であるから、なお更こういうことをやっていかないと、V字谷ができてしまう。

<事務局>最終的には土壌浸食防止を面的、流域的にかかわっていきたいと考えているが、段階的に今回は単体で考えて、シカ柵のチドリ状に配置したらどうかという意見もあり、斜面全体で土壌保全する手法、配置の方法も考えて、来年は工夫してやっていきたい。

<山崎オブザーバー>ここは条件が良すぎて、もう少し地形的に条件の悪いところも試験施工図を作った方がよいかともしている。丹沢の中では表土は厚くて傾斜もあまりない、傾斜がきついで、ガリーも入っているところでやった方がよいのではと思っている。

<中村委員>元にもどる議論で恐縮であるが、流域保全構想が先ではないか。それがあって、それを進めるために個別にどう議論していったらよいか、その中にこれがでてくるのではないか。堂平の一部で、土砂が止まろうが、植生が回復しようが正直余り意味はない。全体の構想をどうやって立てていくのか、その中で、この場所では一番これが効果的ではないのかということになるのではないか。

<事務局>その点については、議事の2番目に取り上げる。

<小宮オブザーバー>堂平に限らず、柵工など伝統的な工法は今までたくさんやっている。30度以上の傾斜地でも柵工はやってきている。そういった過去にやったものの施工上との関係で壊れたり、うまくいっていないもの、うまくいったもの、今までやってきた工法の利点、欠点を丹念に調べて、それを生かしていくということをもう少しこの中に加えてやっていかないと、ただこういうことをやったらどうかという新しいことはいいが、何年何十年もやっているのだから、そういった地形とか、傾斜とか、場所に応じて、どういう工法が一番効果を発揮するか、場所場所で今までやったものを検証することをやった上で、これがいいのではないかという形で整理するのが一つの方法としていいのではないかと思う。今までいろんなところでやっているから、微地形の細かい現状の分析をして、このような地形ではこうやった方がいいとか、そういうものを出せれば、施工・計画する者に一番役に立つと思う。その当たり検討されたい。

<石川委員>現場で成功例や失敗例があるので、それをまとめて整理して、役立てていけばよい。それでは、試験施工については終わりとさせていただきます。

【 休 憩 】

### 3 . 塩水川流域総合保全構想について説明

【資料2 - 1 , 2 - 2の説明：事務局】

資料2 - 1 丹沢大山保全緊急対策事業実施の流れ

資料2 - 2 塩水川流域保全構想とガイドラインについて

<委員長> 塩水川流域総合保全構想の策定主体について、この委員会がつくるものは、県がつくるものとイコールではなくて、塩水川流域総合保全構想の案をつくるのか、それとも、この委員会で決めたものがそのまま県の策定主体となるのか。

<事務局> 委員会では、塩水川流域総合保全構想の案を作成していただくものである。

<羽山委員> 資料2 - 2 丹沢大山自然再生基本構想はまだ検討段階のもので決定にはなっていないもので、ひとつペンディングにしておきたいものは更新のサイクルで10年と書いてあるが、ここは完全に詰め切れていない。更新サイクルは概ね10年ぐらいを目標設定して、見直しは5年ぐらいでやっていった方がいいのではないかという意見もある。

<委員長> それでは、この表(資料2 - 2)は、10年のところを括弧書きにするとか、あるいは概ね10年とかで表現してはどうか。

<羽山委員> 更新サイクルということであれば、5年ぐらいでやった方がいいのではないかと、ただ目標設定の仕方として概ね10年前後で考えている。

<委員長> それでは、5~10年程度で括弧書きしておくということにする。

<委員長> 基本構想の全体計画が進みながら、表の左の欄をみながら右側の塩水川のことを考えて整合させていくわけで、その間に個別計画を決めていく時のガイドライン手順書がある。この2つは当初は2段構えで検討しようと言っていたけれど、一体として検討した方がいいだろうということになったわけである。こういう考え方で右左対照しながら、ガイドラインと個別流域の計画があるということによろしいか。

<事務局> 基本構想と流域保全構想の関係であるが、基本構想は全体的に丹沢の問題がある中でそれぞれの課題において、優先的なエリアというものを示していこうと、それでできれば修復的な事業の展開を総合的にやっていきたいという形で全体構想を進めている。では、具体の重点地区で何をするのかという話に対して、現行でも中津川エリアは重点地区になって、いろんな事業を総合的に展開しているが、それが横断的というか、どこにもそれを進めるための手順というか、考え方の整理ができていない。また、検証することについても余り答えていないということで、そういった部分の進め方を整理して、それを具体的に塩水川流域において、おそらく自然再生基本構想の全体計画の中でも、非常に重要な地区として位置づけられるだろうという想定の中で、塩水川流域を選んでいるので、そこで具体の計画が出来て、事業展開ができれば、他の地域へも、そこはかならずしも土壌流出ではないかもしれないが、参考になるだろうということで、この3つを並べながら、2番目の議案としてご検討いただければというのが今日の主旨である。ただ、資料2 - 2の熟度は高くないが、その考え方の整理についてご審議いただきたく、資料として提示して

いる。

**<委員長>**最初に塩水川流域総合保全構想を作ろうとしたら難しくてという話があったが、どこが難しかったのか。

**<事務局>**現況把握から課題の整理はすでにやっているが、目標設定とか今後の話になると、他の部局と関係してくる。基本構想は理念であるが、塩水川流域となると、他の部局の施策の方針がどうなっているのかということも引き出す必要がある。また、ここはどうなっているのかという現地を確認する必要もあり、目標設定以降がいきなりは書きづらいということがある。理想と現実レベルが同じように行かないところがあって、そういうところを調整する必要があって、基本構想という全体の理念と流域総合保全構想という事業レベルに近づいたもの間を繋ぐものがひと段階必要ではないかということがある。それがガイドラインということになるのではないかと考えるに至った。

**<委員長>**基本構想で少し大枠を考えて、中間のガイドラインを作って、個別におとしていくということか。

**<事務局>**そういうのは、塩水川流域総合保全構想は検討の結果としてでてくるもので、なぜそうなるのかという部分が、何を検討しなければいけないのか、どういう基準で判断するのがガイドラインではないかと思うので、結果よりも、なぜそうなるのかといったところの方が重要ではないかと考えられる。

**<中村委員>**事務局のことは分かるが、次の段階で横断的な取り組みが必要となるが、この委員会がそのことを考える必要があるのか。

**<事務局>**最低限どういうところを調整すれば横断的な事業ができるのかという枠組みを、ここでご議論いただいて、例えば、モニタリングを共通化していく必要があるのではないかと、こういう点に着目して調整していかなければいけないとか、そういう部分は共通して使える、それをガイドラインとして盛り込み整理して、塩水川流域では具体的に何なのか、例えば今回の場合、土壌保全が鍵となり、土壌保全についてしっかりと皆で合議して、それを最上位の目標に設定するとか、そういうフレームの設定、絞込みの部分をしっかりガイドラインに書き込んで、それに沿ってすると塩水川もうまくいく。そういうところで、塩水川の議論をしながら、そういうところが浮かび上がってきましたので、そこをしっかりと整理していただくということで、行政がそれをお願いするのではなく、どういう考え方の整理をすればよいのかをご議論いただきたい。

**<中村委員>**自然再生基本構想は理念であるが、塩水川流域の方は具体的なものである。塩水川流域の構想が丹沢全域のモデル的な事業となるし、そうしていく必要もでてくる。そうすると、ものの順番として逆ではないか。具体的にどういったことを考えていけばいいかというのを、例えば、ここでも森林課を始めいろいろな方がおられる中で、意見を出し合っていく方が早いのではないかと。

**<事務局>**これまでの保全対策の検証の中で、これまでやったことが何でということが載っていて、そのところで、各対策の中で手法の確立が必要とかという課題が分かってきた。ということは、やる気があっても技術的に無理なことが結構あるのではないかと考えている。例えば、シカの対策で今年来年で適正に抑えられれば、理想的であるが、現実的、

技術的に無理ということがあるので、やりたくても技術的、科学的な領域での課題があるのではないかと考えているし、いろんな対策にしても、実際的にどれぐらいの期間がたてば達成できるのか、技術的問題もあるので、モニタリング手法とか、検証の仕方をぜひ検討いただきたい。

<事務局>資料2 - 2について、ガイドラインと流域総合保全構想の位置づけがあいまいであったので、自然再生基本構想とガイドラインと流域総合保全構想をどういった位置づけとするか、ご意見を伺った方がいいということで資料を提示している。策定目的とか、位置づけは記載しているがこれでいいのかどうか、流域総合保全構想のなかで何をうたうのか、単に大流域、中・小流域のエリアだけの問題なのか、流域総合保全構想は基本構想の前に、モデル的にやるんだよということであれば中身が変わってくる。ですから、ここで位置づけと策定目的策定、策定主体の3つを提示しているが、これではたして保全構想を推進する上で、3段構成がいいのかどうか、ご議論いただきたい。細かな話はあるが、その前に大きな話をキチットご議論いただきたい。

<委員長>塩水川流域総合保全構想はいろんな意味合いでイメージされていた、つまり全体をやる前にパイロット的に作るという話もあったし、一方で丹沢大山自然再生基本構想の出てくる過程でそのパイロットというよりはその中にすりあわせされたものとしていろんな小流域に作っていくプロセスの見本であるというような位置づけもあって、本日の提案はパイロット的に考えるのではなくて、個別を作っていく時の見本にしていこうという提案ですね。そうすると、同時にどうやって個別流域の保全構想を作るかというガイドラインが同時にみえてくるという提案である。その時に、個別流域保全構想とガイドラインはそれぞれ行ったり来たりしながら、それぞれの姿が見えてくる。ガイドラインだけを先にしても具体的なイメージがないと穴が空いてくるし、具体的な個別流域保全構想を作ろうとしてもガイドラインがないと一般化できない。それで同時に提示されているということである。具体的な話をこれから後で説明していただいた上で、ここに帰ることにする。

<事務局>今回いろんな関係者の方がいろんな事業をやっている、土壌保全という新しい技術に踏み込んでいくという中で、問題に対して認識を共有化させていくということ、それから目標とか、モニタリングの進め方を関係者の方が一つの考え方でまとまていくのが非常に重要であると思っている。そういった中で、資料を整理して、保全構想とガイドラインとの間をお聞きしたいというのが今日の骨の部分である。この後、現状と課題の整理について説明させていただきたい。

【資料2 - 3 , 2 - 4 の説明：事務局】

資料2 - 3 中津川流域の概況

資料2 - 4 中津川流域の変遷

<羽山委員>ガイドラインの位置づけについて、基本的には基本構想で構造解析をやって、全体計画図というものができる。そうすると、全体計画図の中の塩水川にフォーカスをあてた時に、8つの特定課題で優先的に特定課題に対応するエリアに塩水川が入っていれば



当然実施する訳であるが、それは流域の特性を踏まえて具体化していく必要があるわけで、このガイドラインは、基本構想でやっている手続きをこの小流域でより具体化するための手続き論であると理解しているが、これでよろしいか。

<事務局> 基本的にそういうことである。落とし込んだ時、実際の事業を展開しようとすると、いろんな関係者が様々な事業を実施している。それを優先順位をつけてバランスよくやっていくためには、地域の実情、リアリティのある実情を共通認識をもつ必要がある。それは流域の単位で、地況の変遷、現状、課題を分かりやすく簡潔整理して共通認識を持っていただく程度の整理である。具体的に塩水川の保全に対しては、この流域は関東大震災で非常に崩壊が増え、その間一生懸命に復旧してきて、今下層植生がなくなってきて、新たな課題に直面している。それはシカの管理と土壌保全であるという認識を皆さんに持っていただいて、整理するということが必要である。それを他の流域でするときも同じような手順で、歴史的な認識をシッカリ整理して現状何が問題かをハッキリさせる。社会的経済的条件とも関わっているので、そういうものと合体させながら地域の実情を整理して、何が問題かをハッキリさせて、それをガイドラインの手順書で示していく。

<羽山委員> では基本構想の全体計画とは何なのか。全体計画を作るということは、今後小流域で総合的にやっていくためのベースマップになる。ですから、それは基本構想で示しますよ、それをフォーカスさせて、拡大していった時により具体的に動かすための解析手法とか、目標設定の具体的な考え方はどうするのかといったことを細かくつめていくためのガイドライン、手順書ということか。この手順書があって、流域保全構想があるが、全体計画はいらないのではないかという気がしてしまう。全体計画と流域の計画、位置づけがこの整理ではよく分からなかった。

<委員長> 適切なガイドラインと個別流域の保全構想というものが、全流域について出来上がれば、それを足せば全体計画となるということになる。ガイドラインを練り上げていき、個別流域の保全構想を作っていく時の大本が全体計画である。全体計画で統合的管理あるいは重点項目とって、個別にやっても、個別の流域はまたその8つの重点が被ってくるわけであるから、3段構えは全体計画そのものが先にあって、手順書から保全構想に流れてくるのかと思う。ただ、ガイドラインと個別保全構想は両方から行ったり来たりして、それぞれが煮詰まっていくように、全体計画とガイドライン、個別構想も行ったり来たりして両側が煮詰まっていくようにも思う。

<石川委員> 基本構想は国でいえば憲法の役割、ある程度基本的な方針、方向がでている。ガイドラインは法律、具体的に何をやるのかというところで、個別保全構想は実施計画というような区分ではないか。基本構想は総花的なことも入っているが、具体的に出来るものと出来ないものがある。具体的にどうやったらいいのか、個々の流域で違うので、すべての流域に特定課題をやる必要もない。個々の流域に適應するためにはガイドラインが必要である。ただ、塩水川で検討した結果が必ずしもガイドラインに結びつくとは限らない。

<羽山委員> そうすると、優先順位の付け方が一番重要になる。優先順位の基準と書かれているが、基準というものが一般化できるのか。むしろ、地域個別的に全体計画で描かれた流域においてどういう事業をするのかが見えてくると、その優先順位付けを小流域毎に

検討しなさいというようなことがガイドラインの中に入れるとしても、一般化できるのかなという気がする。

<事務局> 一般化は難しいと思っている。塩水川流域でやった手順はどこ流域にもすべて当てはまるかは怪しいところがあるので、全体に広げるにはもう一段階整理が必要である。

<羽山委員> 優先順の決め方とか、課題を整理する手順とか、どういうプロセスで優先順位を決めていくかをガイドラインに書き込んでいくのがいいのではないかな。

<委員長> 植生区分とかあるが、希少種とかは出せないのか。

<事務局> 種によっては出せない。

<委員長> 全部あげるわけではないが、こういうエリアでこのデータがあれば、堰堤を造る上で、目で見て合意形成を進めることができる。

<石川委員> 資料2 - 4に下層植生の変遷を入れたい。あと、空中写真と地上写真も入れたい。空中写真から見るとかなり植生は回復しているが、地上写真から中身は悪くなっているということ表現したい。

<内海オブザーバー> 資料2 - 3の9 - 2は、林床植生衰退度とあるが、区分・凡例が見づらい。宮が瀬周辺でも下層植生はなにも生えていない。

<事務局> この図は、シカの採食の累積的な圧力で影響を受けている植物がどこかというものである。植被の状態を表していない。矮性化している植物はどこに集中しているかを表し評価している。必ずしも、人工林は下層植生がなくても、シカの影響を受けていないので入ってこない。シカの圧力がどこにかかっているのかを表している。この図は1997年の調査結果のものである。

<内海オブザーバー> 被覆率の調査はできていないのか。

<事務局> 現在、調査している。

<羽山委員> ネーミングの問題であるが、自然再生基本構想は自然再生法という全体構想に向けた第一歩であるものとしてみているが、個別の自然再生事業を生み出すためのものと位置づけている。そうすると、流域保全構想は自然再生事業の実施計画のレベルのものであるから、ここにも構想という名前をつけるのはどうなのかという気がする。

ガイドラインは流域の自然再生事業の実施計画を達成するガイドラインであって、保全構想は事業の実施計画であるというふうに明確な名前、位置づけを変えたらどうかと思う。

<事務局> これで縛るようなイメージの議論は避けたい。言葉が重なるのは都合が悪い、構想、構想では困るので、「実施計画」ではないフワッとした言葉を捜して行きたい。

<事務局> 基本構想があって、実際何をやるかということに対する橋渡しとなるのがガイドラインとしたいのが狙いである。構想ということになると、話の中に出たようにこれから先に基本構想を受けて実際に資料を作らないといけないが、これから先、新しい丹沢大山保全計画をどうするかという議論をしていただかねばならない場がある。ここで議論していただきたいのは、基本構想があって、その次に一つの塩水川流域という流域で土壌保全という視点で自然をどう変えるかという、そのためにはこういう考え方が必要であるということが塩水川の総合保全構想の部分である。それで、塩水川だけでなく、同じよう

なレベルの流域はたくさんあるわけで、そこも土壌保全という視点で見た場合には、シカの問題やいろんな問題があるわけで、その考え方をどう整理するかが構想の部分で、そのための橋渡しがガイドラインである。そのあたりについて議論していただきたいため、位置づけと目的がこれでいいか説明させていただいた。中村委員が発言されたどちらが先かという問題はあると思うが、基本構想があってモデル的に事業をやるのかということはあるが、大きなガイドライン・基本構想を議論していただいている中で、構想に基づいて具体的に塩水川で何かしようとした時には、例えば手順書をつくらないといけないという位置づけにしてある。それがおかしいということになると、話が違ってくる。

<中村委員>基本構想というものをキチットと作っていて、その後、むしろ並行してでも、最終的に決めるのは基本構想が固まってからでないか無理ではないか。

<委員長>厳密に言えばそういうことだが、基本構想がいろいろ煮詰まってくる過程で現場の個別の領域で施策をしようとする場合に実際そこまでどういう道のりがあるかというのが、基本構想が段々姿を表しつつ進む中で、いつも一緒に考えておく必要はある。それは単に役所で作ればいいというものではなく、そのプロセス自身に皆さんのいろんな知恵でいろんな考え方なりを、つなぎ目のところも考えていくということがこの場ですることではないかと理解している。

<羽山委員>ネーミングであるが、これは十分に自然再生用事業である。よそから見たら素晴らしい全体計画である、塩水川でやろうとしていることは。例えば、釧路湿原では6つのパイロット事業を先に走らせて、それぞれ自然再生事業をやっていて、その中から全体構想をどうしようかと、後から考えている。だから、順序は今の段階ではどちらでもいいのではという気がする。

<石川委員>基本構想は一般の人にはどんなものができるのか分かり難い。そういう意味では、実際にどんな対策工というかどんな成果が得られるかを具体的に進めて、並行して示すことも必要ではないか。モデル流域で具体的にやって、基本構想とはある程度具体的に詰めていけば分けられるのではないかという気もする。名前がいいかどうかについてはまた検討して、保全構想はやはり基本構想と関わって違いができればいいというつもりで、名前を検討すればいい。

<委員長>もっといいものがあれば変えればいい。ネーミング自身が難しいことがあるのだろうと思う。行政的かというと、広く単独で役所の中でというか。だけど、そっちが先にすると、市民、住民は分かり難いという所があるから、そのところをどういう風に考えて名前を付けるか。名前ですから、これがだめという場合にはこれという代替がなければならぬのでは。

<中村委員>事業計画(案)だっていい。

<小宮オブザーバー>事業計画というのは、役所の方から言うと、実際裏づけとなる事業費、実施体制はどうなっているというような裏づけが全部とれないと流れない。

<中村委員>役所が使う構想というと結構いい加減なところがあるものと写る。

<事務局>名称については変更したい。

<委員長>名称によって位置づけが規定されるところもあるので、ご検討していただきたい

い。資料2 - 5について説明していただきたい。

【資料2 - 5の説明：事務局】

資料2 - 5 塩水川流域総合保全構想の具体内容(案)

<委員長> 流域目標設定について、行政的には緊急目標、短期目標というものは事業実施に不可欠なものと思うが、緊急目標は土壤保全のみ、あるいは3年経ったら土壤保全はいらなくなるようなイメージがあって、土壤保全は最初集中的に考えて、事務的にも手当てしていったら、長期目標的にも土壤保全は存在するということが説明できるような絵は描けないものかと思うが。流域目標にシカはでてこないが、生物多様性・健全な生態系に含まれるものなのか、課題から言っても土壤保全・植生回復からいうと、シカ保護管理というような項目がどこかにあるのではという気がする。

<羽山委員> 達成目標に対して基本構想の8つの特定課題がどう対応するのか分かればいいが。

<委員長> それは、マトリックスで説明すればいいというようなことか。ただ、こういう風に改めて書いて見ると、例えば中標高域というものは全体の行為からするとシカの越冬地を作っている程度収容するというイメージがあるが、一方では現状において既にシカの影響は多くて、下層植生が衰退しているんな課題が生じている。そうすると、全体構想でそうだし、ここでそうであるが、シカを中標高域に誘導するということが自体が可能かどうかということの検証とか、シュミレーションのようなことはこういう具体的な場でこそできるのではないかと、つまりどのくらいの人工林なり、天然林を草地に変えたりとか、そういうことをすると何頭いける、どこで何頭、どこで何頭というのを具体的にカウントする、あるいは、これは無理ではないかと、というところがあるのかなと思ったりする。一方、森林施業の方でも、集中林業地での適正管理ということが書いてあるが、実際にどういう手法でどういう間伐をするか、択伐をするか、群状にするのか、あるいはどこか手を付けないで放置するとかというようなこと。

<中村委員> 普通に森林整備を具体的なところまで議論してもしかたがない。生息環境管理は今までずっとかならずどこかに記載されているが、そのための森林整備は何もやられていない。例えば、県有林の森林整備は県有林が、あるいはどこかが(森林整備を)やる。それが結果として生息環境整備になるだろうという、その程度である。ですから、森林整備のあり方というものが生息環境整備のためにやるということにキチット位置づけられれば、その効果はでてくる。それから、塩水川流域の中標高域に人工林は少ないと書いてあるが、塩水川流域の中標高域の人工林が少ないのは地質が悪いから、植えられなかったからである。ただ単純にあそこはモミ林が多く、モミの下は岩盤だから、植えられなかった。ですから、これは変えていただきたい。基本的に最後のところ(流域目標設定)に、いろいろあるが、シカの保護管理、いわゆる生息環境管理が基本である。これをやっていかないと、例えば中標高域の人工林を整備しても、シカが越冬するモミ林の中の下層植生は何もないわけだから、一体的な森林整備をしていかないとほとんど効果は出てこないという気

がする。

<委員長> 今までの森林整備というのは事業体系全体がシカがいることを誰も考えないで、できている。補助金の体系も。そういう意味でいうと、シカの管理と一体化した森林施業はロジックとしてなかったらと思う。だから、待っててもこれからはできてこない。

<小宮オブザーバー> 先ほどのシカの生息環境管理についての話について、シカの頭数管理は具体的にどのようにできるか、例えば森林を増やすとかした場合には、シカの場合ですと増えていく。それを人間がコントロールをどこまでできるかというのは今のコントロール手法では確立できていない。いわゆる狩猟とか個体数調整とか、現在保護管理計画でやっているが、去年一昨年と今までやってきた中で、ほとんど効果は発揮されていないで、今の計画のままでは被害は減らない、むしろ被害は増えている。里山の地域では。奥山については個体の劣化が進んでいるという風な結果がでている。そうすると、シカの個体数管理の手法が確立すれば、それに応じてここに何頭の、例えば km<sup>2</sup> 当り 2 頭とか 3 頭とか環境省は出しているが、そういったものをコントロールする手法が確立されていないと、生息環境管理とはなかなか具体のものとして実際には動かないのではないかとということが一番の難しいところであると思う。中村委員の言われたように、塩水川流域の人工林の中標高域とか、実際に資料 2 - 3 の 10 人工林の年齢とかにあるように、実際に塩水川流域には人工林はない。広葉樹林は、いろんな広葉樹林がある、昔モミを伐採してできたものもあり、もう少し広葉樹林についての年齢別の森林だとかの分析とかが必要で、十把一からげの広葉樹林というものではないのではないかと。ブナ林については特異的にブナ林としてでてくるが。

<中村委員> モミが伐採されたところはスギ・ヒノキが植えられている。スギ・ヒノキが植えられるところは植えられている。植えられないところはほったらかしになって、広葉樹林になっている。

<角田オブザーバー> 県有林は木材生産を目的にやっていたが、最近は生物多様性を含めた事業もやっているのだから、間伐もかなり強度にしたり、下草を生やしているが、シカ柵の中以外はほとんど効果がでていないのが現状ではないかと思う。

<中村委員> シカの個体数管理が確立されていないというちはというが、それはそういうことではいつまでたっても何もできないのではないかと。

<小宮オブザーバー> どういう風に手法的に解決していくか難しいから、それらと連動的にやっついていかないといけないのではないかとということである。

<羽山委員> シカの特定期間では結局森林の側がどのぐらいの密度に耐えられるかということが良く分からない。だから、緊急性が高いのでブナ林域については大幅に生息密度を下げしてみる。その様子を見ながら、対策を考えましょうという段階である。ところが、ブナ林でシカを大幅に減らすという手法が確立できていない。だから、緊急目標のブナ林のところにはシカの密度をコントロールする手法を確立することを位置づける必要があると思う。ここで 5 年、15 年というスケールの中では、人工林域でどれだけのシカを抱え込めるかという、それについての目標設定した時に流域ではどれだけの餌資源を提供できそうかということが見えてくるような様々な計画づくりというストーリーだと思う。

<中村委員> 堂平のブナ林などの高標高域の地域からシカを中標高域に誘導していくためには、人工林の整備が避けられない。これをやった上で、極端にいうと 365 日堂平で鉄砲を撃ったらシカはいなくなる。その方が植生の回復は早くなる。そのようなことができないのか。

<小宮オブザーバー> 現実的には猟友会でもそうであるが、毎年何%づつが会員が減少して、大型狩猟できる人はごく限定されている。現実的に具体的に誰がどうやるかは難しい問題である。実際に例えば堂平は比較的緩やかな地形ですぐ行けるが、丹沢全体の主稜線に行き狩猟できる人が誰がいて、やれるのか難しい問題である。

<羽山委員> いづれにしても、手法の検討はやっていない。特定計画の中で、そこを、緊急目標の中に管理手法（の確立）を位置づけるべきである。それは個体数の話だけでなく、一方で生息地をどうすれば回復できるのか、そういうことを検討するのがこの3年ぐらいのところである。

<中村委員> そこが一番肝心である。それをキチットできれば、誰がするとかは後の話である。土壌保全も、植生回復もシカの保護管理に掛かってくる。

<山崎オブザーバー> 当面、土壌保全を考えるべきで、シカがいることを前提でものごとを進める。シカの管理計画といっても、なかなか時間がかかる話で、何年なると手法が確立されるかは分からない、その時点でまた土壌保全の手法を変えればいいのであって、とりあえず今はシカがいることが前提で土壌保全を考えないと一筋縄にはいかないと思う。

<委員長> 大元はシカが原因であり、そこさえ直れば他の手当ては要らなくていいということになるけれど、そこまでには時間差があるから、シカが今のような影響をもたらしているという中で個別の手立てを個別に対応していくことが同時にあって、その中で元を絶つ施策もあるということである。そういうことが分かるような絵が描ければいい訳である。

<中村委員> 個別の話はよく分かるが、その一番基本的な部分がキチット用意されていない。基本的な部分ができると逆に言うと個体管理はやり易い。人工林の見直しは個体管理をする上で誤解を受けない。一般の例えば都会の人、動物が好きな人、丹沢に登山するのが好きな人は狩猟を良く思っていない。だけど、森林の整備の見直しによって野生動物も受け入れる事業もしますよ、その部分が神奈川県の方針として出てきたら、個体管理は理解を得られ易い。だけど、こっちはこっちで置いて、生息環境管理までは踏み込まないと言っておいて、上の方の個体管理はやりますよというのは理解を得られない。理解を得るためにも、中標高域の森林を変えていかないとできないと思う。

<委員長> もう一つは大元のシカの対策がむしろでてこないという指摘ですか。

<中村委員> ここで議論する内容ではないのかもしれないが。

<委員長> だけど、それもこれも塩水川を念頭に置いて、3本柱で基本構想とガイドライン、個別保全構想を考えるからこういう議論になるわけである。

<羽山委員> シカの保護管理計画の方ではこういう議論にはならない。シカの生息管理の話はいろんなところに関わるので、なかなか踏み込んではいかない。

<事務局> 次回までにシカの方は総合調査の検討でやっているのだから、中津川流域でどのくらいのシカを抱える能力があるかシュミレーションを試みて今の議論の材料として提出し

たい。シカの個体数、保護管理計画の個体数推移とかは、ユニット単位でやっているし、実際個体数は何頭ぐらい獲っているかというものがあるので、そういうものを組み合わせて具体的な検討材料を次回提出したい。

<委員長>今の議論はこの後にもあるので、個別について進めたい。資料2 - 3アトラス中津川の2傾斜には流域図というものが載っているが、もう少し大縮尺で斜面単位とか、グリット単位とかで傾斜を表現すると、塩水川の流域は急であるという話の時にパッと見ることができると思う。この図では丹沢全部の中でも急ですという小流域、個別流域の個性をいう形状物だと思ふけれど、ここは急過ぎるとかはもう少し大きな地図で細かく傾斜が入っているとかという図は要りそうだと思う。

<事務局>今回は3次元で立体的に見せた形としたい。今回は配布資料という形で作ったのでこのようになったが、そのようなイメージできるような材料をプレゼンとして準備して提示したい。3次元にするとどういう状況になっているとか、先ほどの人工林がどの辺りにあるとか具体的にイメージできる。今回はもう少しまとまった形で現状から課題の整理まで作れば直して行きたい。その当りご示唆いただいて進めていきたい。堰堤についても1977年にそれなりの数が入っているが、その間に災害等がありましたので、さらに堰堤等を入れながらやっている、これを特別保護地区のエリアと重ねると、特保のところにはほとんど堰堤は入っていない、県としては特保のところの自然環境に配慮しながら事業をしているとかが分かるようなデータを整理しているので説明として提示しながら、全般的には山を復旧してきて、更に新しいステージに入っている。その塩水川において土壌保全という新しい課題に取り組んでいく必要があるんだという現状認識を共有化していければということで資料整理していこうと思っている。

<委員長>今の(資料の)堰堤で、これは大きいものから小さいものまで同じ大きさの幅で示すというのはもう少し工夫があってもいいのかなと思う。つまり土砂量が大きいようなものとか、あるいは堰堤高が5m 越えていたら何とか、今日は話題となっていないが溪畔林というものがあるがどこにあって、塩水川では溪畔林事業は具体的にどんなイメージがありうるかというのも、ご提示いただく必要があるのではないかなと思う。

<事務局>台帳にあたって、堰堤の高さとかはかならずしも台帳に載っていないので、出来るところは努力していく。砂防施設、山腹工と溪流工ぐらいの区分か。

<委員長>全流域全部に広げるとあまり手間が掛かることを入れるのはどうかとは思ふが。

<事務局>溪畔林については空中写真等で確認できる部分もあって、3枚目の一番上に黄色で溪畔林と思われる場所には落とし込んでいます。塩水川の流域では一番下流の出合橋あたりでないと、タマアジサイ、フサザクラとかの群集はほとんどない。

<小宮オブザーバー>森林の関係では、現存植生と将来的に潜在流域の地形等の要素の中で、その林分が将来的にどのようなようになるのが望ましいかという、もちろん人間サイドで人工林が必要というものがあるが、そういった観点からの塩水川の将来的な森林のあるべき姿を打ち出していくのが前提だと思う。そのために、土壌の保全もやらねばならないし、堰堤も造らねばならないし、いろんなそのためにすることがたくさんあるだろう。現

状での立地条件等でどういう森林が成立するのかというところを、現存植生を踏まえた形で将来的にどういう森林が望まれるのか、望ましいのかということを出していくのが一番のベースではないか。

<事務局>現状では県有林の計画があるのと、水源林の対策という2つの大きな計画がある。

<中村委員>現状を踏まえての話であるが、望ましい森林とはなんなのかということがある。元々の丹沢の森林がいいのか、江戸時代での人工林でいいのか、今ある森林というものを踏まえて考えていかないと何がいいのか。昭和30年代後半から45年頃を境に丹沢の緑はかなり回復している。これは、沢筋の治山事業の成果もあるのだが、その治山事業の成果がそこで止まればいいのか、その先までずっと続いている。だからそういうものを考えていく時、そこまで戻れるのかといえれば戻れないのではないか。

<小宮オブザーバー>例えば、標高が1100m以上になれば、シイ・タブは死んでしまう。ブナ林域では太平洋側のブナ林というのが自然植生的には望ましいだろうということが、その高さだとか溪流だとか地形、土壌だとかからいえるはずである。

<委員長>あるべき森林像となるとここだけで議論することではない、複雑なところがある。シカの時もそうであるが、シカを議論できないところでもある。一方では、人工林を管理するという議論はいろいろされるけれど、(おそらく)県有林の(計画の)中でも「雑」というところはどう誘導するか、管理するかという議論は書かれていない。この話にかぶってくれば、それは必要になるということですね。

<事務局>上位計画で目標が示されているので、基本的にはこれを落とし込んでみたものを次回に用意する。溪流について溪畔林は塩水川ではどうなっているか、流域単位で妥当なのか、次回に議論いただきたい。

<石川委員>目標設定に達したかというモニタリングについても検討したい。どこまでやれば土壌保全が完成するかといったことも目標設定することも、ある程度具体的に検討したい。

<委員長>浸食防止がゼロになることが必ずしも目標、ゴールではなからうということ。モニタリングに関して、資料2-5の事業実行上の課題で、手法の確立というところで、いざ検証する段になってみると、今まではうまくなかったという衝撃的な記述のように思えるが、こんなのでいいのかなという気がする。一番下の人と金がなかったから中途半端でダメだったというような落ちになるか、それ以前に研究者側がキチンとしたことを言っていない、研究者はもっとがんばらなくてはとっている内容なのか、そのあたりはどうなのか。技術開発が必要と書くならもう少し具体的に、モニタリングでもそうであるが具体的に、モニタリングでもいろんなモニタリングがある。モニタリングも一つずつ性格が異なる。いずれにしても、個別流域の保全構想という中にはモニタリングに関わる具体的な取組み方針というものを書かれるべきである。

<石川委員>保全構想の中にはモニタリングに関わる具体的な取組み方針をいれる必要がある。すべて分かるわけではないが、現状できることもあるので、ぜひ入れて行きたい。

<委員長>本日は、シカの話があって、植生・土壌の話があって、人工林という辺りで塩



水川の流域での課題をみたが、(果たして)生き物再生という見地から塩水川の課題は書かれているのか、ブナと人工林の議論をすることでよろしいのですか。

<事務局>シカの影響やシカによる植生退行などを先生に(調査を)やっていただいて、多くの影響があることが分かってきているので、植生保護柵のプラスの効果も分かっているので、そういった部分もここに入れて、土壤保全対策、その先にある植生回復が生き物にどういう影響を与えているか、よい影響を、保全対策が効果的であるということも含めた記載は、総合調査での取り組みを踏まえて、書き足していきたい。

<委員長>予定した議論はほぼ終了した。最後に一言あればだして欲しい。

<羽山委員>基本構想の中にも盛り込まれている内容であるが、基本構想から各流域にどのような風流に流れていくのか、それを実際8つの特定課題に対応する行動計画がどう関わって行くのか、それがすべてが関わるといふより、優先順位が出てきて、現実塩水川では土壤保全対策が高いという流れを見えるようなものを作っていく必要がある。

<事務局>今日の一番のポイントは資料2-2の位置づけを明確化していただきたいことにある。石川委員から丹沢大山基本構想は憲法とすると、ガイドラインは法律であると、塩水川はひとつの現地とすればその基本方針的な位置づけではと考えているが、そのような位置づけをさせていただくとよろしいか。もしそういうことなら、このまま内容を精査していきたい。その位置づけをハッキリさせないと、中身も書けない。特に、その点だけはハッキリさせたい。

<委員長>名前はともあれ、こういう3段構えの構造に異議はあるかどうかということです。これではまずいという意見、またはもうちょっとペンディングだという意見はありますか。一応委員の先生方にはご理解いただいたということでもよろしいか。

<委員>4委員より了承する旨の発言。

<事務局>中村委員のご発言にあった点については、資料2-1に位置づけは最終的には平成17年以降の計画にも反映させる。ですから基本構想を先にやって緊急事業をやるのではなくて、緊急対策をやったものは最終的には平成17年以降の新計画に反映させるということを考えているのでよろしいか。

<中村委員>了承

<委員長>本日の議事は終了したので事務局の方に司会をお返ししたい。

<事務局>

【次回委員会開催予定説明：事務局】

(閉会)

## 第4回丹沢大山保全緊急対策検討委員会 議事録

## 第4回丹沢大山保全緊急対策検討委員会 議事録

- <日時> 平成18年3月14日(火) 午後1時30分～5時00分  
<場所> 厚木商工会議所 会議室303号  
<出席者> 委員 鈴木雅一委員、石川芳治委員、富村周平委員、中村道也委員  
池野 正委員  
オブザーバー 緑政課 小宮課長代理、峯村技幹、山田主幹  
県央地域県政総合センター 内海課長  
自然環境保全センター 角田部長、山崎部長  
事務局 自然環境保全センター 蓮場所長、高橋部長、山根専門研究員  
内山主任研究員、井田主査、永田主任技師  
アジア航測(株) 小川、甲賀

### 議事骨子

塩水川流域総合保全推進モデル(仮称)と策定ガイドラインについて	
主な意見	塩水川流域総合保全推進モデルでは希少種を取り込んで入れること。 資料3 要因関連図は記載内容について再検討すること。
土壌保全新手法開発における平成18年度試験施工の考え方について	
主な意見	モニタリング調査の計画書を作って、検討すること。 丸太チップ工のチップ使用は慎重にすること。 工事対象区域の範囲、その面積等を把握する必要があること。 事業は庁内での連携が必要であること。

### 議事録(概要)

#### 1. 開会

<鈴木委員長> 丹沢全体の基本構想の枠組みは徐々にできており、それと全く独立というのではなく、それを念頭において具体的に塩水川流域保全推進モデルについてご議論いただき、また、平成18年度に行う試験施工についてご検討いただきます。

#### 【資料1, 2の説明:事務局】

資料1 丹沢大山保全緊急対策事業 実施の流れ

資料2 流域総合保全のための実行計画策定ガイドラインと塩水川流域総合保全推進モデルの例

<鈴木委員長> これまでの3回の委員会での議論の流れと、実行計画策定ガイドラインと

塩水川流域総合保全推進モデルについて提示された内容でいいのか、認識の違いがあるか、ご意見を伺います。塩水川流域というのも複雑な要因が絡み合っていて、たまたまというか、ここ2年間見守ってきたので、こういう風な枠組みで提示されると分かるようにはなっている。ただ、一般の方、始めてこれに接する方には、もともと複雑な問題であるので、分かりやすく示すには大変役に立つ整理になっている。

<山崎オブザーバー>資料2で策定ガイドラインと書いてあるが、ガイドラインを策定するための手順書という見方であると理解しているが。

<鈴木委員長>いままでの説明では、塩水川については保全推進モデルをつくる。ただこれから丹沢大山の各流域について保全推進モデルというものを作っていくとすれば、塩水川は塩水川固有のものでできているので、他に作成する時には策定ガイドラインの流れでつくればいいのかという意味での策定ガイドラインである。

<山崎オブザーバー>例えば、こういう場所ではこういうやり方ですよ。こういうやり方がいいんですよというのが一般的なガイドラインである。これはまさに、ガイドラインの策定ということでは、意味合いが違うのではないかと。

<事務局> ガイドラインという名前が混乱を起こしている。その内容は最終的には手順書というような名前に変更することもある。

<鈴木委員長> 総合保全推進モデルの策定の考え方、やり方というような意味合いですね。

<角田オブザーバー> 塩水川流域では議論していないが、丹沢大山全体で議論する場合には、希少種について触れていくのか。

<鈴木委員長> 塩水川流域に関わるすべての自然環境保全に係る要因は盛り込んで、繋がりを理解しようということであるので、希少種は取り込んで入れて行きたい。

<事務局> 希少種については、総合調査の調査結果が分かりつつある状況であるので、それがあるという前提で、後から書き込めるところを残しておく。

<鈴木委員長> 具体的には希少種ですが、植物の希少種か、動物の希少種なのか、土壌系か、溪流系の希少種なのか、ここではどういうものか。

<角田オブザーバー> 森林整備で既に希少種、大型の鳥類がいるので、施工時期を変えるなどの調整をしたことがある。

<鈴木委員長> 鳥以外の希少種で、塩水川固有のような希少種はでているのか。

<小宮オブザーバー> 天然性の珍しい林、ブナ以外の林が残っている。全体的な植生と希少な植生が、現在どのようになっているかというようなベーシックな情報の現状把握が必要である。

<中村委員> 資料2 実施してきた対策の中に、「生息環境管理として、県有林が行う森林整備が位置付けられている」とあるが、事業として県有林と野生との間に調整が行われているのか。位置付けられているとなると、生息環境管理のための森林整備となる。調整されていないのであれば、調整の方向であるというような記載となるのではないかと。

<山崎オブザーバー> 特に、調整されていない。資料3 要因関連図の中に、崩壊地からの土砂供給からえん堤の建設ということで多分山津波を想定しているが、えん堤だけでなく土留め工は山腹の崩壊に有効で、えん堤は溪流にやるもので、土留め工というものも視点

に入れておきたい。

<事務局> 要因関連図は、問題の構造を把握するもので、問題に関連するものしか記載していない。

<山崎オブザーバー> 土留め工と伏工をやると、冬の凍上でいつまで経っても伏工がうまくいかないという問題がある。土留め工をどのようにすればいいのかといった問題がある。

<角田オブザーバー> 資料3に「常水のある区間での魚類の上下流の阻害」とあるが、ここにいる魚類は放流している魚であって、これが生物多様性の低下に結びつくというのはおかしい。両生類の場合にはわかるのだが。資料3「特に堰堤建設箇所の溪畔林消失・劣化」とあるが、塩水川流域では、溪畔林らしい林ができていないのは堰堤のできていないところが多いように感じる。「拡大造林」とあるが、塩水川流域では拡大造林は実施されていないのではないか。

<鈴木委員長> 資料3の上の欄は、関東大震災があったり、脆弱な地質であったり、その並びに拡大造林があって、それで今の人工林があって天然林が減っていったというレベルの、大きな背景を示しているのですね。塩水川流域では拡大造林は実施されていなくとも、丹沢の森林には拡大造林の影響が人工林の分布、存在に関連しているという背景を示している。

それよりも、拡大造林はシカ保護制度とリンクしていない、シカ保護制度は背景というよりは、手前に出てきている言葉ではないか。拡大造林があったから、伐採跡地の草地をシカが食べて増えてきた、それがシカを増やしたという脈絡ですね。シカの保護制度というのはシカを増やしたという意味ですか。あるいは、シカの頭数管理というものが保護制度で、保護制度で鳥獣管理がうまくいなくなって増えたという意味合いですか。そうすると拡大造林によって伐採跡地ができて、そこで再生した植生をシカが食べて、シカが増えたという同じ脈絡になる。そうすると、シカの管理捕獲というような要因は入らないのか。つまり、シカの管理捕獲というファクターはあるが、まだ十分効果を発揮していないということで、「シカの定着・過密化」ということが起こっている。だから、この要因関連図に「シカの管理捕獲」という箱がいるのではないか。また、ここでは余り影響はなさそうだとしているが、シカ以外に人工林の管理不足、手入れのされない人工林の問題を、塩水川流域の要因関連図から全く落としてもよいのか、気になる。ブナの土壌浸食に比べれば、ここまでは顕在化していないが、人工林の管理不足があってもいいのではないか。

<富村委員> 資料3 要因関連図に、急峻な地形は丹沢全体の問題で塩水川流域の上流部は比較的緩斜面である、だから土壌が浸食されている。次に、崩壊地からの土砂供給で堰堤とあるが、緩斜面からの土砂の流出も溪流への土砂流入につながり、底生生物が貧弱化して、地域の生物多様性の低下につながっている。その土砂流出の対策として、堰堤が建設され、それが更に地域の生物多様性の低下につながっている。ブナについても、森林の劣化を上げておいて、ブナを枯らせた原因をあげていけばいい。

<鈴木委員長> 今の発言は、丹沢全体の背景と、塩水川流域の特徴ということでの背景があって、背景という2段がまえがあるだろうということ、もう一つは上物の森林があっても下層植生がないから斜面の土砂が流出するということについては、ブナだけではなく人

工林も共通の現象にあって、それが溪流への土砂の流入により生物多様性の低下、堆砂の進行というような2つのことに結びついている。

<富村委員> そうした中で、暖冬によるシカの定着化や、台風、集中豪雨にやられて、溪流における閉塞がある中で、更に溪流での堰堤の建設が生物の劣化につながっている。

<鈴木委員長> ここで絵の描き方の難しいところは、土砂の出方がブナ林から出てくる土砂と、人工林からできくる土砂と、昔からの大規模崩壊地からでてくるメカニズムの異なる土砂が3つある。

崩壊地からの土砂生産に対応する従来からの対策は従来 of 治山事業の対策の枠組みの中である程度予算化され、計画がたてられている。それが土砂を止めましようという自身までの議論はさかのぼってしないにおいて、生物多様性への影響が求められた場合は個々に応じていくのだと思う。新たに他の対策をするときに、この事業がある。この絵でいえば、右側が従来手立てが講じられていなかったので、この事業は右側の手立てを講じる。そういうことがあって、真ん中の線は右と左を分けているのだらうと思う。

<山崎オブザーバー> 資料4をみれば分かるように、従来特別保護地区を除いたところでやっていた。では、特別保護地区の中はこのままでいいのかという議論はなされてこなかった。実はここが非常に土砂生産の多いところである。林の中からでる土砂より、はるかに多い。特別保護地区でやるのか、やらないのか、突っ込んだ議論はしていないが、詰めておく必要はあると考える。

<鈴木委員長> やりたいという意見は意見として出しておいて、やらない方がいいのでは、または、当面優先するところがあって、やるなら5年、10年先だらうと思うが、いかがですか。そもそも堂平にモノレールをつけて、工事を始めたときに国定公園内で土砂の対策をするのか、しないのかという議論があって、どこまでという議論はなかったのか。その議論の落ち着いた先で、当初の結果を現状において評価して順応的に対策を立てるのが正しい姿なのかと思う。

<小宮オブザーバー> 基本的には、従来、特保は自然のままにまかせる状態できている。現在モノレールを使ってやっているところは緊急的な工事として、トータルとしての堂平の保全をどうするかという突っ込んだ議論ではなく、緊急避難的な措置的な工事として現在やっている。

<鈴木委員長> 突っ込んだ議論はしていないということ。

<小宮オブザーバー> 特保の崩壊地の問題については、中長期的視点の中に入れていただいた方がいいように思う。緊急に対策すべき課題として、土壌浸食と溪流保全の対策をやっているが、シカの生息密度の低下とか、下層植生の回復とか、天然林植生の劣化とかが緊急に解決すべき課題であり、そういったものを取り上げたほうがよい。大崩壊の回復は短期で終わるとは思われない。堂平付近の崩壊地については数十年間かけないと収まらない。裏側の崩壊地など今まで問題にされていないが、別の場所で議論した方がよい。

<中村委員> 自然公園というものを考えたとき、堂平の問題については基本は植生の回復である。堂平のブナ林も問題であるが、堂平の崩壊地はもっと大きい問題であり、堂平の崩壊地は数十年治山工事をやっても終わらない。実際に治山事業を延々とやっていて、

治山事業の効果がでるところと、新たなにやるところとは考え方が全く異なるものである。

<山崎オブザーバー>それはやり方であると思う。

<鈴木委員長> 治山事業は、全体計画、長期計画があって、予算的に従来の枠があって進んでいる。ここで議論するのは流域総合保全を考えるので、当然試算の枠に入るのであるが、主たる検討課題は、生じている新たな課題として従来の計画に整合させて進めるかというところである。ただ、治山の工事をたくさん進める必要があるということを書き込むのは筋ではないように思う。

<池野委員> 筋ではないと思う。従来やっている塩水川流域において、場所が違えばやり方考え方が違うというのであれば、まず最初に課題を検討する前に場所場所での切り分けをやって、ある程度のランク分けとか、そこでの考え方を並べるとか、絞込みをやった方がいいように思う。

<鈴木委員長> 土壌浸食を含めて、丹沢大山自然再生の基本構想は丹沢全体のことであるが、実際はここで議論されていることを個別の流域に落としていくと、例えば塩水川流域ではほとんどすべてのことが一つに詰まっていて、それぞれの特定課題ごとで一つのところで、同時に進めて、それがかえって厄介にならないかということがあるので、個別の流域に落とした場合にどういう風に流域毎に問題を調整して、優先順位をつけるかというモデルをここで作ってみようというのが今の課題である。そうすると、流域の中で起こっていることはすべて網羅して、実施してきたこととか、課題を抽出することである。ここは土砂を出す従来からの大規模崩壊地とか、緩傾斜地がブナ林とかという場所による特徴的な区分毎に記述するののも一つの書き方かもしれない。そこで、どういう課題があるのか、地形的な特徴なのか、場合によると塩水川版の景観域の区分なのか、それごとにどういう課題があるのかということかもしれない。

<中村委員> 魚類は水生動物などに変更した方がよい。溪畔林は、土砂が溜まってできたところもあるが、元々いい林があったところが大規模堰堤でなくなったところも数限りなくある。森林整備のあり方というものも緊急課題の一つにあるのではないか。シカを下に降ろすということがあるので、森林整備のあり方を含めて、あるいは林道の周辺の利用、溪畔林も含めて、高標高域のシカを下に降ろすことが緊急課題の一つである。

<角田オブザーバー> シカの餌場としては、人工林の強度間伐をしたとしても塩水川流域の人工林の面積からも限界があると思う。

<鈴木委員長> 議論を先に進めるため、ここまでの議論でご意見があれば書面で後ほど委員長に提出願いたい。事務局から資料2の「目標設定」から「事業進め方の方法」を説明願いたい。

#### 【資料2の説明：事務局】

#### 資料2 流域総合保全のための実行計画策定ガイドラインと塩水川流域総合保全推進モデルの例

<小宮オブザーバー> 短期、中長期は何年ぐらいを想定しているか。実行の手順というの

があるが、庁内に塩水川流域の協議会のようなものを設置して、トータルとして塩水川流域をどうしていくか、それぞれがどういう役割をもって、どういう順序でやっていくかを話し合っ、合意してやっていく必要があると思う。

<鈴木委員長> そのような調整がないとこれは無理である。さまざまな予算によって植生保護柵がやられている。柵だけでも、他の名前のついている柵がどこでやられるかを知らないで計画するのは奇妙なものである。全面的に調整が進めばいいのであるが、県の各部担当者に本当にこれをやりますというところまで何うのがこの場であるかは疑問である。

<山崎オブザーバー> 中長期の目標の話があったが、崩壊地の森林化とか、大きな目標も掲げておかないと意味がない。

<事務局> 本来の緊急対策の目標は、20～30年前から、土壌流出は50年前だろう、それぐらいのスパーンまでを再生しようと、崩壊は70年から200年前に起こった、そこまでの議論は視野に入れていない。石川先生の調査で土壌は5～10mmが流れているという中で、本来の自然に戻しましょうというのが大前提である。丹沢の山を崩壊のない山に戻そうという議論はしていない。緊急対策のためのガイドラインとして、場所によっては100年前のものもあれば、崩壊地そのものをどう考えるかという議論があるが、本来のモデルケースは堂平地区にある。

<山崎オブザーバー> 推進モデルがあって、この中で緊急にすべきことは何ですかということによって緊急対策をやるということによって理解している。

<鈴木委員長> 崩壊地は崩壊地という自然であるからこれに手をつけないという、対極にある2つの議論が世の中にあって、この委員会ではそのどっちかに旗を上げることはできないので、2つの方向があることを現状のところに書いておいてとめておくということによって議論を進める。

<中村委員> 今回の議論は、崩壊地の土砂の問題ではない、緩傾斜地で土壌が流失しているのが問題である。

<山崎オブザーバー> 土砂の流出はどちらが多いのかという素朴な質問に対して、それは崩壊地でしょということになる。

<鈴木委員長> 但し、流域単位で考えると話は変わってくる。斜面での土壌流出は斜面全体であるから大きくなり、崩壊地からのものが必ずしも大きくなるとは限らない。緩傾斜と限定しているが、ブナ林の急傾斜のところもシカが下草を食べると、緩傾斜以上に土壌が浸食される可能性が高いと思われる。

<富村委員> 丹沢では急傾斜にはブナ林は少なく、急傾斜は二次林である。関東大震災で急傾斜地は崩壊しているの、80年生以上の林はない。関東大震災で残った緩傾斜地にブナ林が残っている。急傾斜地のところはロームは流されていて、礫からなっている。30から35未満のところの方が流れ出るものが残っている。

<鈴木委員長> シカの定着・過密化の解消というものを当面の目標に入れなくて、中長期的目標に入れているのは、シカの頭数管理を最初から諦めているようで敗北主義的であるが。

<事務局> 今回の総合調査では、ブナ林のシカを大幅に減らすことがうたわれているが、



現実には自然公園内でもあって難しいのが現状である。

＜鈴木委員長＞シカの管理に対する本気度が足りないような気がする。一方、土壤保全について緊急にとか、短期的にとかといって、急ぎ過ぎている気がする。今すぐ効果のでるものを試すのはいいが、5年でそれが成功するというだけでやるのではなく、それが仮に失敗してもその失敗が糧になって、10年、15年先にはこれが一番いいんですというもの確立するという懐の深さというものがある。一方、土壤の保全は急ぎ過ぎていて心配である。一方でシカがいくら増えても、このやり方さえすれば土壤は流れませんというのを作る、技術的に確立するのがゴールである。一方では、シカの方は本気に減らすのなら減らすという方法を本気で考える必要がある。両方とももたれ合っていて、土壤の方は急ぎ過ぎていて、シカの方はモタモタしているような気がする。

＜小宮オブザーバー＞自然再生の目標として、ブナ林の土壤流出の大幅な低減が目標というのはいかなるものか。自然再生の目標ですので、自然再生としては下層植生が豊かな植生を回復するのが目標であって、その結果として土壤流出が低減される。

＜鈴木委員長＞表現の問題ではないか。土壤が流れないという技術評価の結果として植生が回復するのか、植生が回復するという将来像を提示するのか。

＜小宮オブザーバー＞議会で承認された水源環境税では、基本的には、植生を回復して土壤の流出を防止するという対策にお金をかけてもいいという承認をもらって、19年度から事業を進める。その当りは具体的な実行が可能だと、今回の緊急対策の成果を踏まえていくわけであるが、並列的に目標として土壤流出だけでなく、正規の目標として掲げたほうがよい。シカの問題はシカの捕獲のやり方とか、従前のやり方、すなわち銃を使った管理以外にも管理の手法の開発とか、やり方を揚げないとシカの密度低減の解消は不可能に近いのではないかと、新たな手法でやらないと、ここ3年間の実績からすればもっと新たな手法を開発することをここに入れ込んだほうがよい。

＜富村委員＞短期的目標と中長期的目標は何年ぐらいか。一般的に短期的目標は5年ぐらい、中長期的目標は10年から。もし短期的目標が5年ぐらいとすれば、短期的目標としては、施工区におけるブナ林の土壤流出の大幅な低減ではないか。また、中長期的目標として施工流域全体における土壤流出の低減ということではないか。

＜事務局＞工法の開発などを意識しながらということによってこういう表現となっている。シカの問題については、今の段階で大量捕獲ということが一人歩きすると合意が得られない。本来のいろんなものを連携して効果的にやる以外にない、この中にはシカの頭数管理も含まれて、全体の中の一部として受け入れられるような書き方でないと難しい。

＜鈴木委員長＞事務局の発言は理解できるが、塩水川流域に限っての議論という中で、もうあと一歩でも何か工夫ができないか。羽山委員にも見ていただいて、半歩でも書ければいいのではないかと。

＜事務局＞第1回の委員会の資料1で、今回の事業の目的が記載されている。堂平の土壤浸食が非常に問題であるという中でこの事業が始まった。今回の検討していただきたいのは3つあって、一つは環境負荷の小さい土壤保全手法を検討してくださいということ、二つ目は土壤保全対策を組み込んだ流域総合保全構想を提案してくださいということ、中身

は塩水川流域をモデルにして、今までのシカ保護管理とか、植生回復とか、土壤保全とか、新たに検討していただく土壤保全対策を加味して、19年度から当面の塩水川流域の再生、修復目標、土壤保全をどうするかが一つのテーマとなっているが、そのための実施方針の再整備を検討してくださいということ、三つ目が流域総合保全構想のガイドライン、塩水川流域で具体的に検討いただいたものを他の流域にも展開することが可能になるような手順だとか、検討方法、基準等をまとめてくださいということであるので、この当りを踏まえてご議論していただきたい。

## 【 休 憩 】

<鈴木委員長> 18年度試験施工ということでご説明いただきます。また、17年度にやったことをどのように検証していくか、評価していくかも議論していきたい。

<事務局> 今回18年度の試験施工をするに当たって、一回の委員会の議論で決めるのは厳しいので18年度にやる最終の結論は18年度の最初の委員会の時に出すということで、今回は前段階ということで、次回に詳しい内容について報告したい。18年度の施工に当たって、昨年は委員会の開催に合わせて遅れてしまったが、今回はできれば夏前には施工したい。5月ごろには工事発注できればありがたいので、第1回の委員会は4月末か5月上旬には予定をしていきたい。施工の予算は前回去年の3割増しになっているので、多少金額的にはいくのかなと思っている。施工の場所は資料4の昨年実施したところの斜面下のところを予定している。昨年より勾配が若干きつくなっている。ここしか空いていないということではなく、施工しないところも予定しているので、標高の少し高いところでも可能なかなと思っている。

<鈴木委員長> この当りは石川委員からの紹介をお願いします。

## 2. 土壤保全新手法開発における平成18年度試験施工の考え方について

### 【石川委員より説明】

<鈴木委員長> 作ったものがどう変形しているとか、壊れているとか、補充がいるとか、調査の中身の仕様は決まっていますか。調査は大学の学生がやるのか、別途調査会社がやるのか、センター直轄でやるのか、打ち合わせていますか。

<事務局> 具体には詰めていない。シカ柵等多くなると、草刈などのように他の機関に調査を委託することも考えていく必要があるのかなと思っている。

<鈴木委員長> いままで測っているところの側なので、雨の降り方とかはそのデータを使えばいいが、土砂については今までの箇所と同じ手間がかかってくるので、周辺のものも含めて、どう変わったか、リターが狙ったとおり溜まっているだとか、植生回復もあり、土砂だけでない調査があるように思う。どこまでもったかというのものもある。もう一つモニタリングをして、どうなったらどう見直すかというのもの、前もって議論しておく必要がある。つまり測ったらこうなったという数字や資料は出てくるが、こうなったらどンドン行

こうだとか、こうなったらすぐに見直しがあるとかということの結果が出て考えるのではなく、前もって評価基準を作っておいて、こうだったらこうするよということも考えておく方がいいと思う。また、17年度に施工したときの失敗とか、または経験を踏まえればどんどんやれそうですか、まだ分からないのですか。

**<事務局>** 難しい。筋工は古典的なものとして現場でノウハウはあるが、新しいタイプのものは技術屋として初めての経験であり、ノウハウはない。そのパターンを継続していくのは難しいのかなという感じである。

**<鈴木委員長>** そうすると、工種の提案はあるが、その内どれをどのくらいやるかについて、やり易いものは沢山やれるがという話になりますか。石川先生としては試験施工だから提案したものは同じようにやって欲しいということですか。

**<事務局>** 実際の工事施工を担当したものとして、第3回の委員会の資料で写真とコメントを載せてある。石川先生からご提案いただいた組み合わせ、植生保護工と筋工とか、組み合わせの役割ですが、13の工種の中には役に立つものと立たないものがあり、実際施工して問題になるものがあった。先ほど石川先生の18年度の説明の中では、私どもの意見が取り入れていただけている。ロール工は側面では意味がないとか、等高線沿いにやるのはかなり有効だろうと思う。現場で施工するにはまず何が重要であるかは、材料が調達できるかである。特注品を作っても、今後の工法の普及には繋がらない。汎用性ある材料でやるのが大前提ですが、ロール工はリターを詰めたものは何年もてばいいのかが問題になる。チップを詰めるという議論があるが、堂平にないもの、よそから持ち込むのを使うというのは議論の余地がある。スギ・ヒノキのチップだからよいというものもあるが、どこから持ち込まれたものかは分からない。植生保護柵工については、今回頑丈なものからイノシシ柵等をやらせていただいて、施工する側からは一番よかったのはイノシシ柵である。なにが良かったかは例としてツーバイ工法のようなこと、スカート部が付いていることで、従来のシカ柵では食べられると周辺から食われて植生が劣化して行って水道ができるが、スカート部がついているのがいいのかなと思う。

**<鈴木委員長>** 現場の貴重な話である。中高木は森林を再生するにはいるが、表面浸食を防止するにはむしろ腰の高さより低い植生やリターが地表を覆ってればいいという話になる。従来型の植生柵、緩傾斜地に正方形につくる一辺の大きさがいろいろな植生柵と、今度等高線沿いに横長に斜面方向は短く作ったもの、それが従来どおり四角くすればいいんだとすれば特段横長にする必要はないので、横長に細くする効果がどういうところに期待ができて、材料費が安くなってとか、施工がし易くなってとか、何かその当りの答まで石川先生の方の計画と評価のところに欲しい気がするし、現場で作られた方のコメント、評価が欲しい。

**<中村委員>** 今の話の説明で植生回復のための手法なのかわからない。植生回復とすれば、シカの密度を下げることとシカの生息環境関連になると思う。植生保護柵についてはある程度の評価は既に出ていると思う。新たな手法を考えていく必要があるのかと思う。

**<鈴木委員長>** 植生保護柵は緩い傾斜あるいは平らなところで5m×5mあるいは20m×20m囲うと結果はだいたい分かっているが、ただもう少し急になったところで出来るのか、

シカが自由に通るが等高線方向に土壌の移動を止めて、等高線方向に植生回復させることによって土壌が止まらないかというのが今回の試験の一つの意味である。

<中村委員> かなりの急傾斜でも県有林の造林地の柵は実施されている。急傾斜地では難しいと言われているが、相当の急傾斜地でも造林地ではやっている。それは造林木を守るだけでなく、植生がキチット回復している。ですから、そういうノウハウはあると思う。

<事務局> 斜面下部で等高線沿いの植生保護柵はうまくいっていないので、斜面下部で等高線沿いに細長く行い、土壌が止まる技術が開発されればかなり応用性がある。急傾斜地についても土壌を止める対策はないので、土壌を止める技術が水源の森事業など現場で求められている。

<鈴木委員長> 水源の森でというか、かなり大きなくくりで一つの谷なり、一つの林班を丸ごと囲うような柵が行われていますよね。

<事務局> 二次林の草を生やすという事業をやっているが、シカがいるところではうまくいかない現状があるから、大々的にフェンスを張っているところがある。実際には斜面の下部にフェンスを張り変えて、傾斜のきついところでのリターを止める技術ができれば相当の応用的なものになる。

<鈴木委員長> シカの自由な移動の問題を無視すれば、1 ha であろうが 5ha であろうが、穴をあけられた時に追い出すのは難しくなる。大きくすればそういう問題が出てくるが、大きく囲うのも一つの手立てであると思う。実際は穴が開いた時に大きく囲っていると対応が取れなくて、実際は追い出し出来ないということも出てくるから、小さめにしているのかも知れないが、ここでは小ぶりで作っていくという発想になっているのかな。

<富村委員> 試験施工であるから、いろんなメニューを比較するのはいい。それよりも、シカの影響を排除してやっていくかどうかという2パターンが必要であると思う。

<事務局> 現状として余り大きくすると倒木などで壊れることがある。そういうことで管理上 40,50m で囲っているが、それは植生の回復という目的である。今回の土壌保全となると応用が必要で、今までとは目的が異なるのでそれなりのアレンジが必要で、今回の斜面を面的に押さえるものと、土砂の流れ込みを防ぐ技術の開発が必要である。

<富村委員> いろんなパターンとは、シカを排除する場合と排除しない場合の2パターンである。

<山崎オブザーバー> 組み合わせで、シカを排除する方法と、植生を生やす方法と、シカを全くシカ柵と関係なく、リターを押さえて置くという組み合わせでやればいい。

<富村委員> リターを押さえたり、リターを溜まるようにしたり、土壌の流出を抑えたりするのを目的として効果がでる場合にも、シカ柵を張る場合と張らない場合が必要である。

<事務局> シカがリターを食うという話も聞いていたので、17年度施工で筋工などを設置した箇所ではシカ柵で囲った箇所と囲っていない箇所を設置している。

<鈴木委員長> 基本的にはシカ柵で囲えば、確実に下層植生は回復するわけであるから、そこに更にリターを溜める必要があるのか。

<富村委員> 下層植生が風からリターを止める場合がある。そうすると、リターだけを捕捉するというのはシカを排除する場合と、排除しない場合とでやる必要がある

<鈴木委員長>シカを入れなくすれば、下層植生が回復してきて回復した植生でリターが捕捉されるので、リター捕捉法のせいかどうかは難しいのではないかと。シカ柵の中に他の工種を重ねるのは屋上に屋を架すように思える。堂平にあるシカ柵の中はかなり下層植生が回復して浸食がでていなくて問題がないのだから、開発すべきはもっと有効な保護柵を作れるか、あるいは保護柵なしで浸食防止できる見本ができるかがターゲットかなと思っている。

<石川先生>実験として比較対照できればいいのではないかと。

<富村委員>提案として、間伐をした時にヒノキの枝・葉を緩斜面にも撒いておきたい。それは植生回復を遅らせることになるが、土壌の流出やエロージョンを防止することになる。土壌間伐作業と同時にできることである。

<鈴木委員長>それを念頭においているのは、人工林で間伐をやる作業の場においてのことですか。

<富村委員>その作業の検証として、堂平に枝・葉を持って行くということ。試験施工ということ。

<角田オブザーバー>県有林の人工林ではかならず実施している。

<山崎オブザーバー>丹沢にはシカの食べない植生があることから、それらの植生を試験的に堂平に植えてみるというような試験区を作ってみてはどうか。

<鈴木委員長>今でもいろいろな注文が出ている中で、あるところは割り切って単純にするということを議論する必要がある。

<池野委員>施工の時に土砂からの意見で困っているということであるので、まずそこを一回振るいにかけるのがいいのではないかと。

<小宮オブザーバー>上流から土砂が溜まったり、網に溜まったり、中に流れ込んだりという事例があちこちにある。保護柵を作る場合には上流側、山側に筋工とかで土砂が入らないような対策を併せて試験施工されたらいいのではないかと。

<鈴木委員長>土砂を調査する時の問題で、保護柵の中だけを調査してはいけなくて、上流側からきたものが保護柵の上流側のネットでもって捕捉されていて、絡んでいたりすることがあって、その量を調べるのに、柵の中だけを見ては意味がなくて、上流側の情報がセットでないと効果が論じられない。その当り調査、モニタリングに工夫があるので、調査の企画書をできれば時間をいれて複数の人が知恵を出し合って作りたい。

<山崎オブザーバー>モニタリングするところについては山側に、土砂が流れ込まないように鋼板で囲いをしている。

<小宮オブザーバー>それは単独の調査なので、複合の工法でやった場合土砂がどれだけ溜められるか、工法的には一部複合工法が入っているのだけど、土砂の流出防止工法を組み合わせてワンセットでやった場合、どういう組み合わせでやると流出が少なくなるかというところ、今見せていただいたものは単独の対策であるが、組み合わせ対策 - 斜面の上下方向で上でこれをやって、下でこれをやるというもの - があるといい。

<山崎オブザーバー>いろんなパターンがでてくる。

<小宮オブザーバー>いくつか、2つでも3つでも、そういう風なものも合わせて試験施工

していただければ、違ったデータが得られる。

<中村委員>リターに代って丸太チップの話があったが、チップは外材のものが混入する可能性がある。純粋に国産材であればいいが、外材のものが混じる可能性があるのでチップは不安である。

<事務局>将来的に丸太チップ工法の導入になった場合、大量に調達する必要があると、木材以外にも、いろんな虫が入っていたりという混ざり物が心配である。

<富村委員>現場での発生材を使うのは問題がない。間伐材とか、枝打ちのものとか。

<池野委員>将来問題になるのが分かっているのであれば、方法として切ったほうがいいのではないか。

<角田オブザーバー>現状ではモノレールを使っているので問題はないが、広い範囲で使う場合は人が担いでいくことになるのでこの当りのことを加味しておいた方がいい。

<鈴木委員長>施工性についてですね。もう一つは、試験施工は次の本格施工を念頭に行っているもので、そうすると19年度以降にこの事業が本格化するのであれば潜在的にこの仕事をせねばならないのはどのくらいあるのかということ、キチンと前もって調べておいて、あたりをつけておいて、どこにどのくらいあるのか、数量だけが一人歩きして、する必要のないところにも無理やりやるのは一番避けねばならないことである。だから、潜在的な対象地域、かつ優先度をつけて、ここが大事ですよという、工種も大事であるが、場所の当りと面積、数量をキチンと押さえて、傾斜はどのくらい、標高はどのくらい、具体的に場所はどこということが18年度には重要な調査項目となるのではないかと思う。一方では現場に足を運ばないといけないのと、現場では目方や施工性で選ばれる工種や、林道からの距離や傾斜によって、選ばれる工種のうち、このケースの場合はこれということがでてくるでしょう。

<中村委員>事業は必ず関係するところは連携して欲しい。今までの事業はすべて個別ですから。その結果がこういうことになっているのだから。

<内海オブザーバー>植生柵は効果があるのは分かっているが、それが出来ないのは経費面とメンテの面である。ここで検討していただきたいものは、シカ柵がなくても土壌が流れない工法というものである。今までの話では、リターが全面的に張り付くのか、張り付けば植生の回復と同じようになるが、等高線沿いに溜まるだけで垂直の方向には溜まらない。塩水川流域という全体の中で、点でしか出来ない気がする。ここで検討していただきたいのは、植生保護柵がなくとも、土壌が流れないというものである。

<鈴木委員長>今の方法でも、千鳥にして上から下まで直接落ちるラインを作らないということで、それが効果を発揮するかしないかを試してみましようということである。

<内海オブザーバー>植生保護柵がなくとも、土壌流出を止めるという根拠があるものではないと、植生保護柵をやれば済むのではないか。リターを止めるという工法も、植生保護柵より早期に植生を回復したいというところに用いるということか。

<山崎オブザーバー>4月に入って早々にアイデアをいただければ、設計を早めにやりたいと思う。設計には業者からの資材の見積りとかも入手する。昨年度の例から、資材がオーダーメイドとか書いてあると、時間がかかりかかった。

<鈴木委員長> 石川先生も工事担当も前からいろんな注文やコメントがあって大変ご苦勞であると思うがよろしく願いしたい。本日の議事は終了したい。

(閉 会)

## 6 . 流域変遷調査

### 6 . 1 土壌浸食分野（崩壊地等）の変遷

#### ( 1 ) デジタルオルソの作成

丹沢稜線部のブナ帯、中津川エリア、世附の一部について、米軍撮影写真のデジタルオルソを作成した。

オルソフォトとは

オルソフォトとは、図 6.1 に示すとおり傾いて撮影された中心投影画像の撮影位置及び傾き（外部定位）を空中三角測量によって求め、地形データ (DEM や DSM) を用いて、格子データごとに投影面に正射投影された写真画像のことで正射投影画像や写真地図ともいう。

なお、オルソフォトの地上解像度は 1m/1 画素とし、1/2500 地形図と同様 2000m×1500m の図郭で作成した。

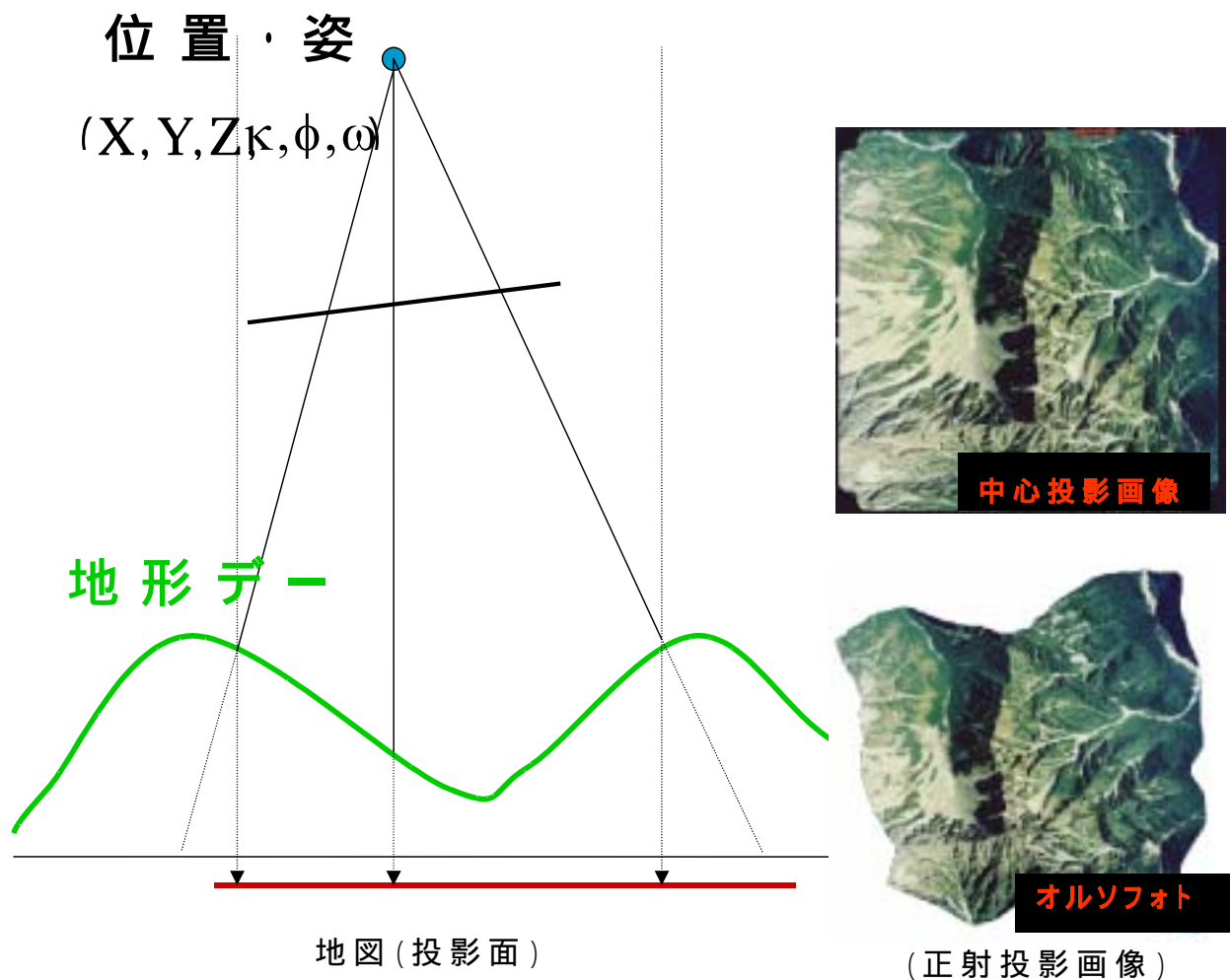


図 6.1 オルソフォト作成概念図



#### 使用した米軍撮影写真

使用した米軍撮影写真のデジタルデータの諸元は、以下に示すとおりである。空中三角測量が実施できるよう写真間で 60%、コース間で 30% のラップをもつように購入枚数は 3 コース 18 枚とした。

#### 使用した米軍撮影写真

撮影年 : 昭和 22 年 ~ 昭和 23 年

撮影縮尺 : 1 / 40 , 000 ~ 1 / 50 , 000

写真画像の解像度 : 20  $\mu\text{m}$  ( 1270 dpi )

#### 使用した写真番号

コース番号	写真番号	枚数
M 4 6 - A - 5	7 , 8	2 枚
M 2 2 3	3 5 , 3 6 , 3 8 , 3 9 , 4 0 , 4 1 , 4 2	7 枚
M 9 9 - A - 5	7 5 , 7 6 , 7 7 , 7 8 , 7 9 , 8 0 , 8 1	7 枚
M 9 1 0	8 9 , 9 0	2 枚
合 計		1 8 枚

#### 内部定位の算出

当時の航空写真には内部定位（焦点距離、写真指標、レンズディストーション等のあらかじめ求められた画像のパラメータ）がないため文献等を調査し、画郭及び写真縮尺から焦点距離を 150mm として作業することとした。

また、指標については購入した画像データを数枚サンプリングし、指標間距離を計測し平均値を用いて作業を行った。レンズディストーションについては 0（歪みがない）として作業をすることとした。

#### 標定点

空中三角測量を行うためにはカメラの内部定位及び標定点が必要となる。

通常の作業では、現地において対空標識を設置したり、刺針や標定点測量が必要となるが、不可能なため客先より借用した現況の既成図を用いて、撮影当時と変化のない箇所を抽出し座標値を計測し標定点とした。

なお、標定点は合計 19 点とした( 図 6.2 空中三角測量実施一覧図 )。

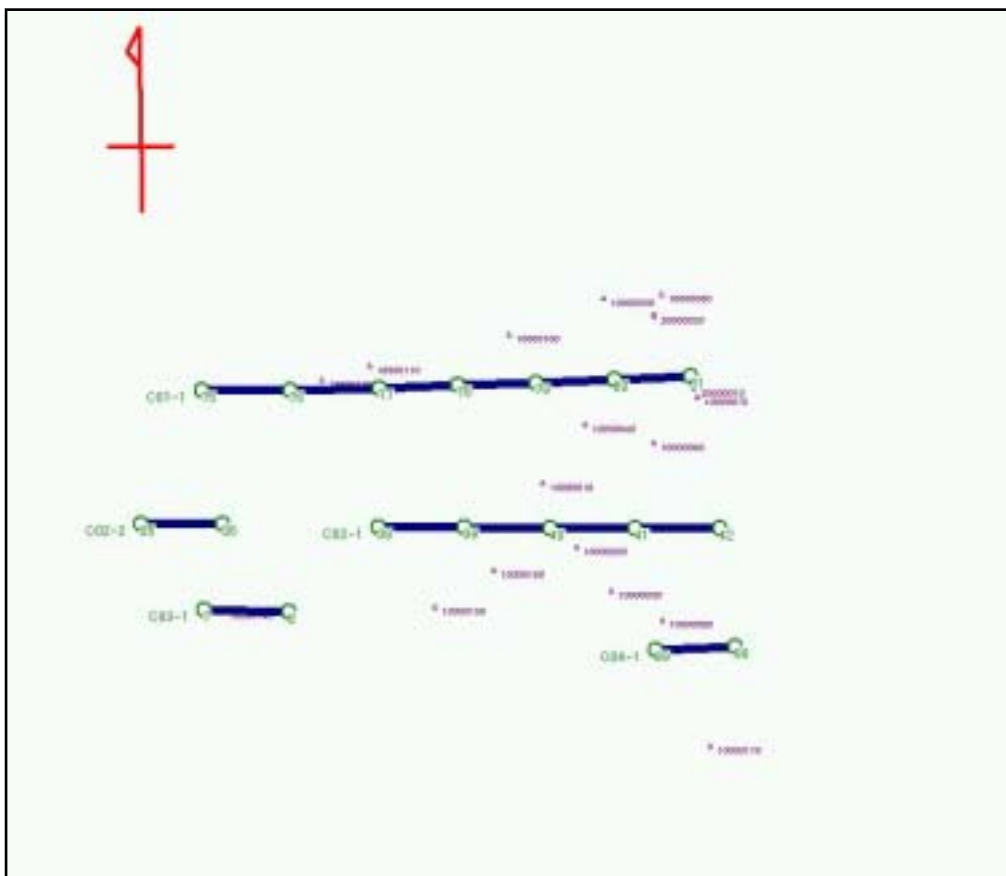


図 6.2 空中三角測量実施一覽図

#### 作成図郭の作成

作業量が 260km<sup>2</sup> と広範囲にわたるため、全エリアを 1 枚のオルソ画像にするとデータ容量が大きくなる。そこで 1 枚のオルソ画像が数 MB になるよう 1/2500 国土基本図の単位で作成することとした( 図 6.3 オルソ索引図 )。

#### a . 空中三角測量

空中三角測量とは、ラップして撮影された写真に内部定位及び標定点、タイポイント( 写真間、コース間同じ位置を計測して写真間の関係を求めるための点 ) を与え外部定位を求めるものである。

上記の資料から空中三角測量を行った結果を表 6.1 基準点残差に示す。表に示すとおり残差は RMS で 3.7m、最大で 7.4m と公共測量作業規程では NG となる結果であったが、内部定位がわからない、標定点も不明確な山の頂上等を使用しているため妥当であると判断しオルソ作成を行うこととした。

表 1 基準点残差

標定点名	DX	DY	DL	DH
13-G	-0.967	1.877	2.112	3.779
11-G	0.522	0.254	0.581	1.635
12-G	1.741	-1.983	2.638	-2.171
10-G	-4.800	-1.991	5.196	2.020
4-G	3.117	1.260	3.362	1.276
5-G	-2.679	0.304	2.696	6.348
6-G	5.837	-0.562	5.864	
7-G	-2.449	0.104	2.451	
1-H				3.181
2-H				1.168
15-G	-1.538	0.564	1.638	1.054
1-G	-5.335	3.717	6.502	6.205
16-G	6.843	-2.924	7.442	-1.161
2-G	-1.832	-4.697	5.041	4.938
3-G	6.465	-1.610	6.663	6.329
8-G	1.021	5.597	5.689	3.673
9-G	-1.035	-0.059	1.037	0.432
14-G	-0.016	0.108	0.109	-0.102
17-G	0.702	-0.050	0.704	
	RMS	=	3.733	3.031
	MAX	=	7.442	6.348

\*点名の H は水準点を示す。また、G の DH 残差のない箇所は平面のみを使用した

\*公共測量作業規程では残差の最大値は撮影高度の 0.04% (約 3m) と規程されている

b . オルソフォト作成

以上の結果及び DEM データを用いて写真毎にオルソフォトを作成し、全体での色調補正を行い、接合部に注意しながらモザイク処理を行い、1/2500 図郭単位でオルソフォトを作成した。

モザイク状況を図 6.4、図 6.5 に示す。

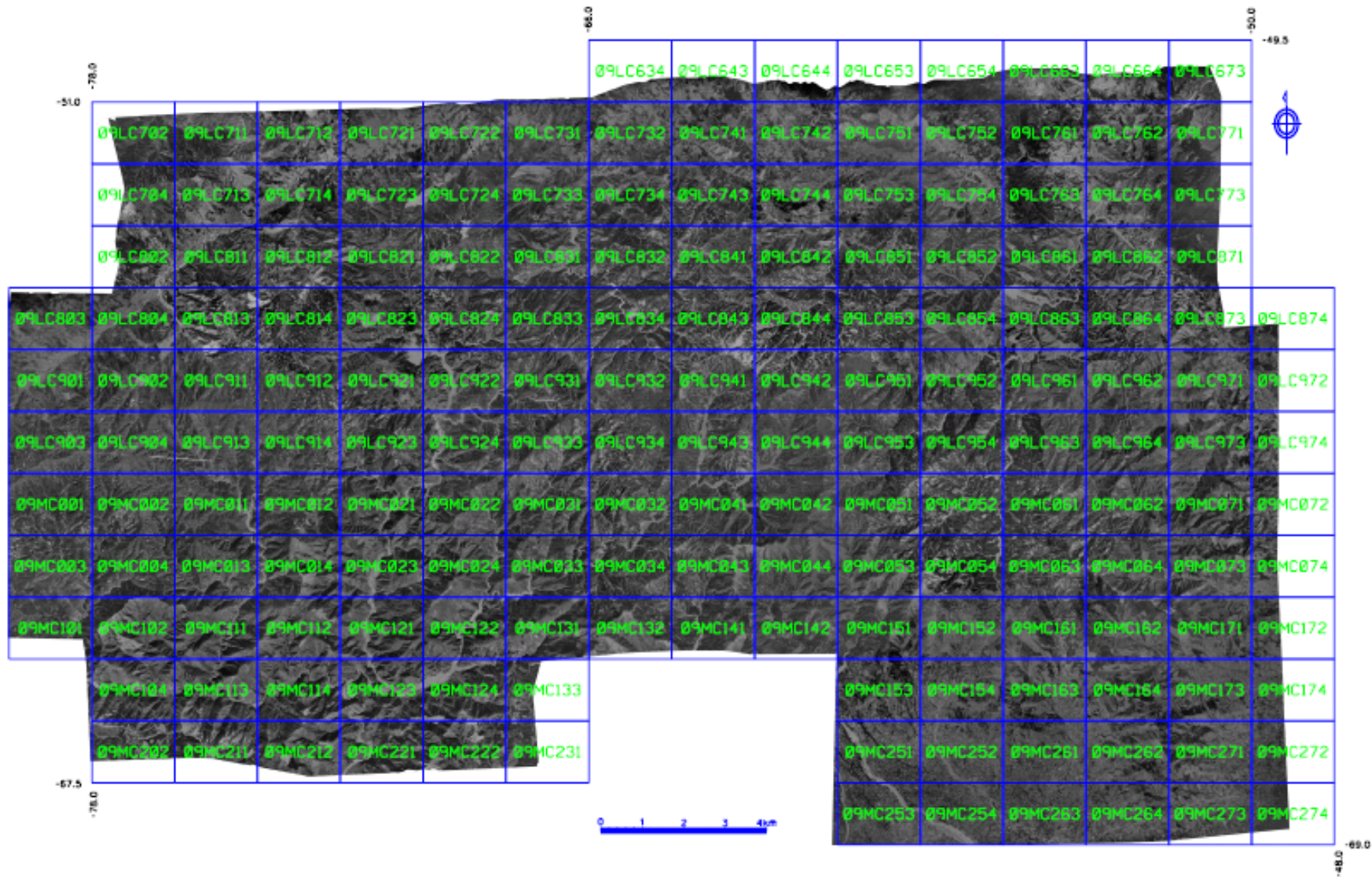


図 6.3 オルソ索引図



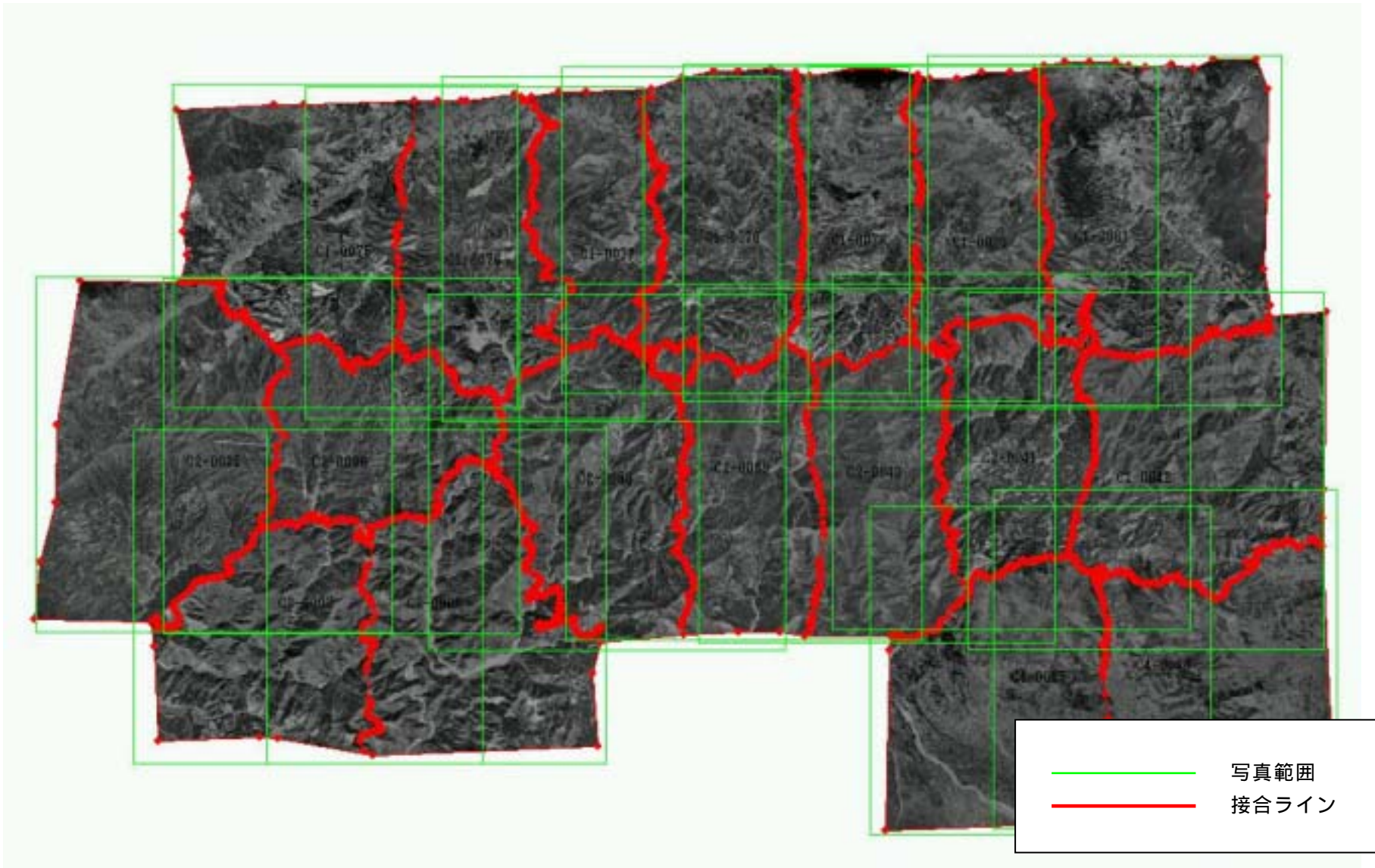


図 6.4 オルソモザイクライン

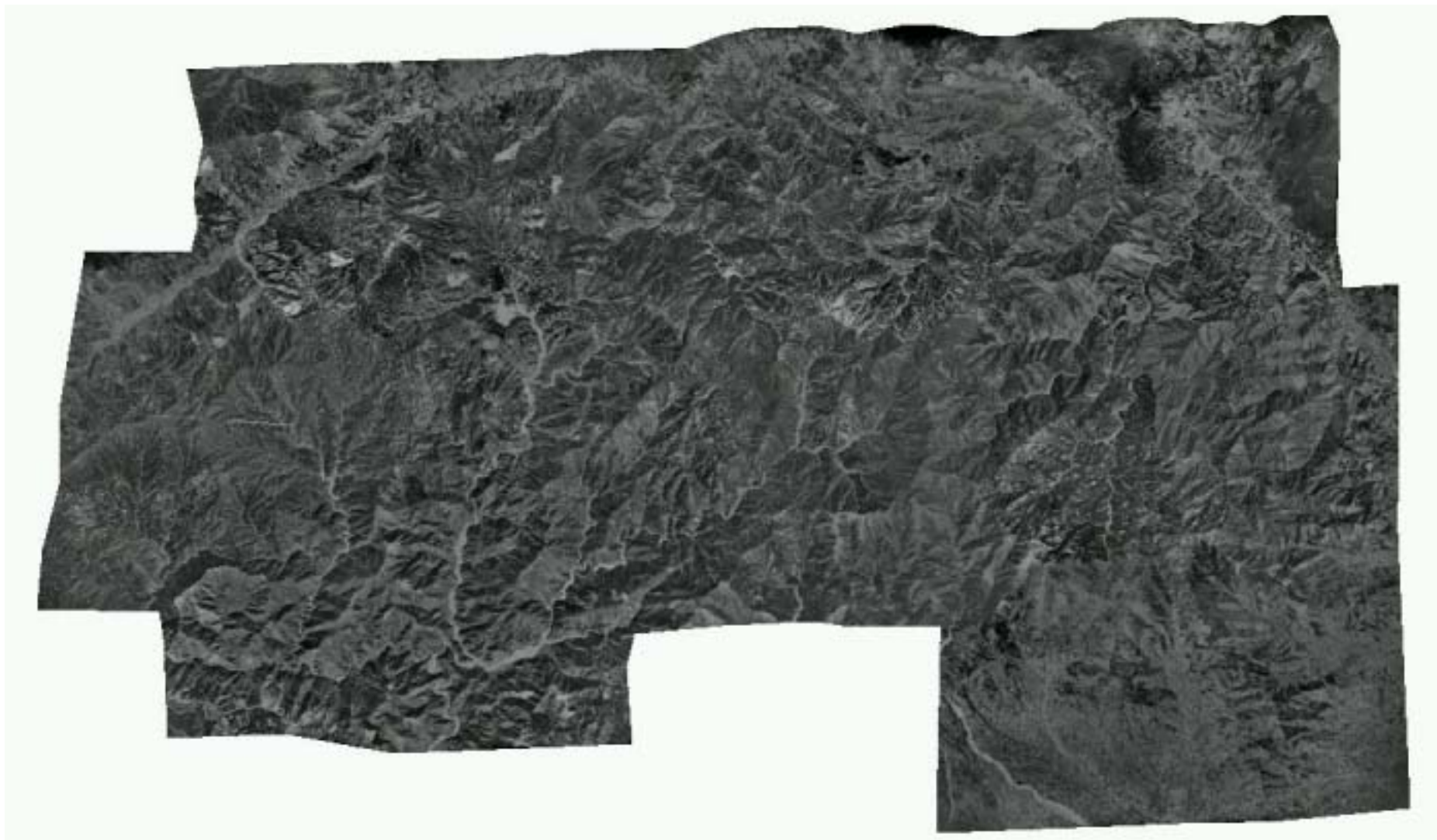


図 6.5 モザイク後全体画像



早戸川流域。左下が  
蛭ヶ岳。  
崩壊地が散見され  
る。植生は広葉樹二  
次林が広い面積を占  
めていが、蛭ヶ岳稜  
線沿いに針葉樹の自  
然林が分布してい  
る。

図郭名 09LC744

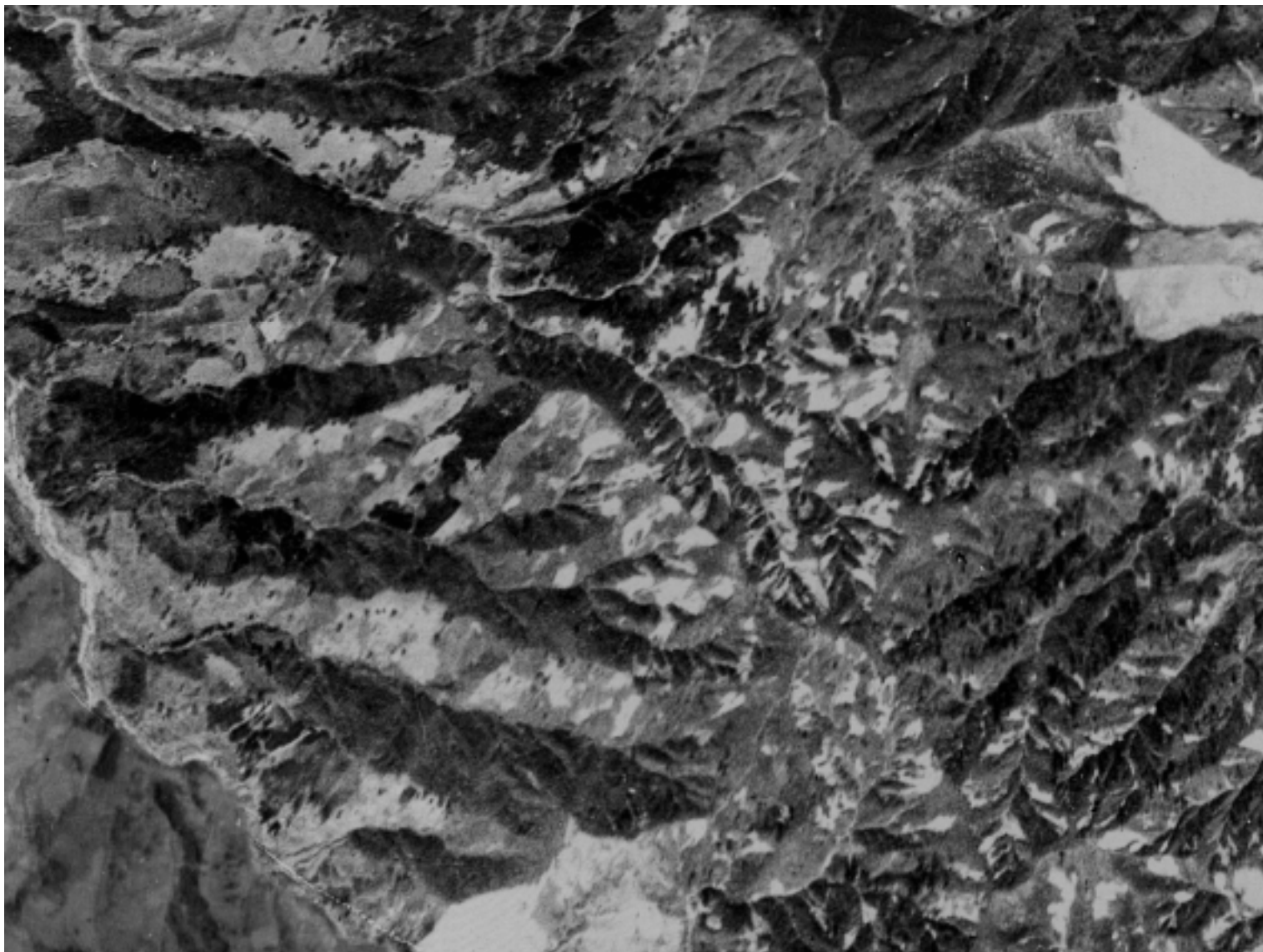




宮ヶ瀬ダム付近  
崩壊地は少ない。  
植生は広葉樹二次  
林が広く分布して  
いる。

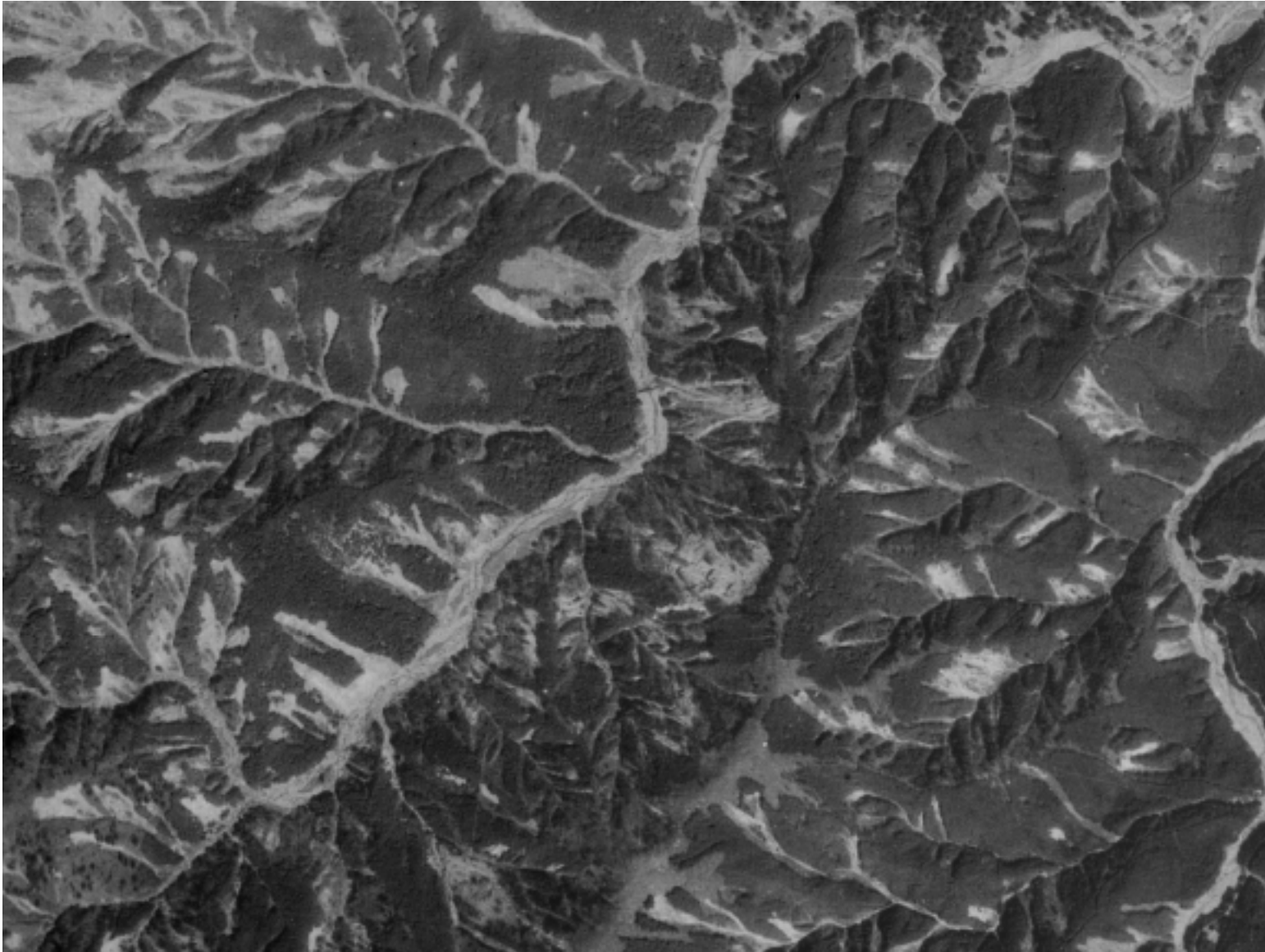
図郭名 09LC862





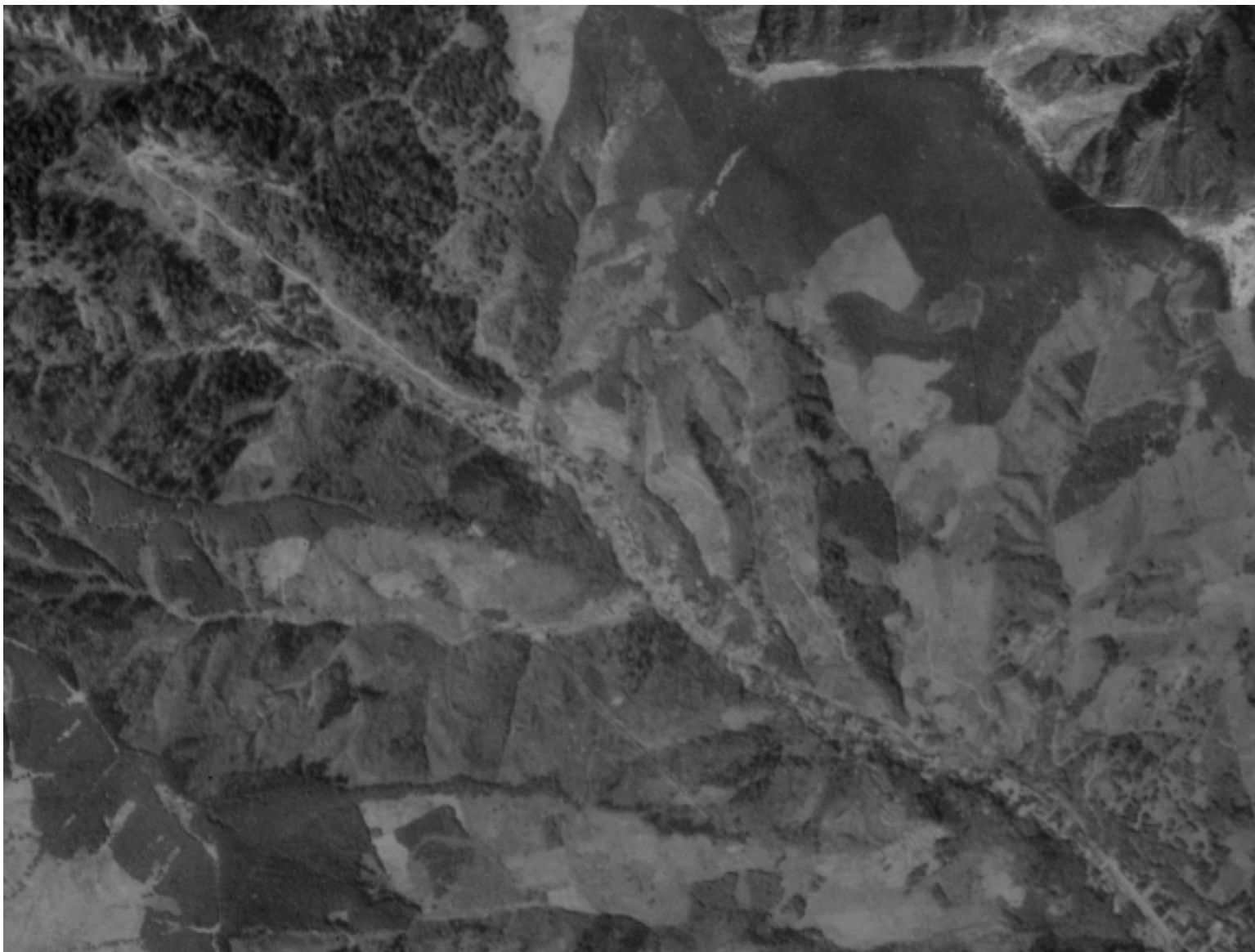
道志川流域  
細かい崩壊地が多く見られる。

図郭名 09LC813



左上側の沢が塩水川。大規模な崩壊地が多く見られる。塩水川の上流堂平付近に崩壊地が集中。植生はモミ等の針葉樹林が広い面積を占めている。

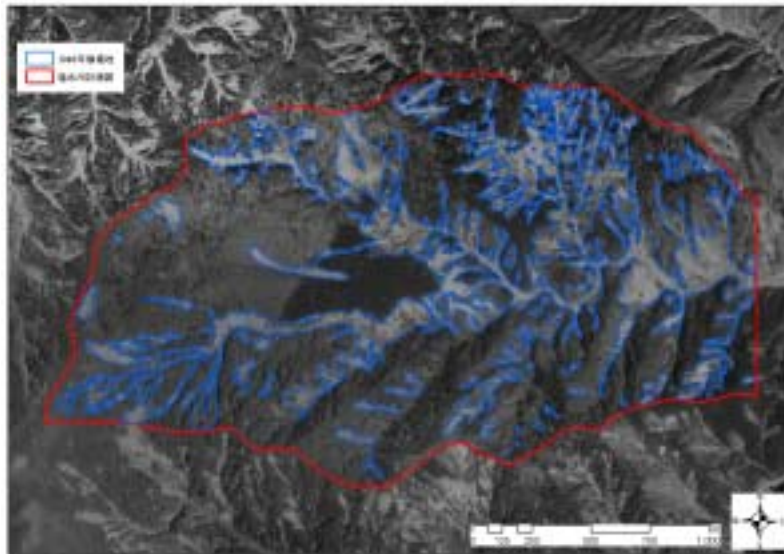
図郭名 09MC052



左上が大山。周辺はモミ等の自然林が広い面積を占めている。崩壊地は見られない。日向薬師にかけて広い人工林が分布している。

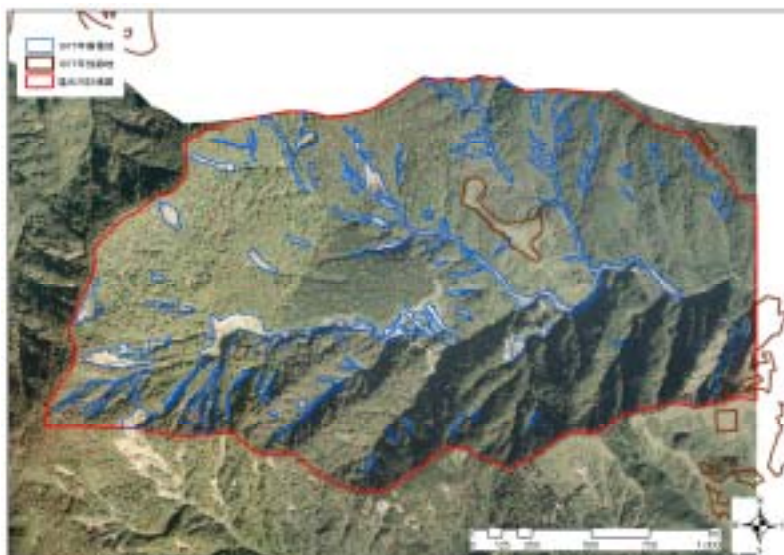
図郭名 09LC162

(2) 崩壊地の変遷  
人工林域の変遷



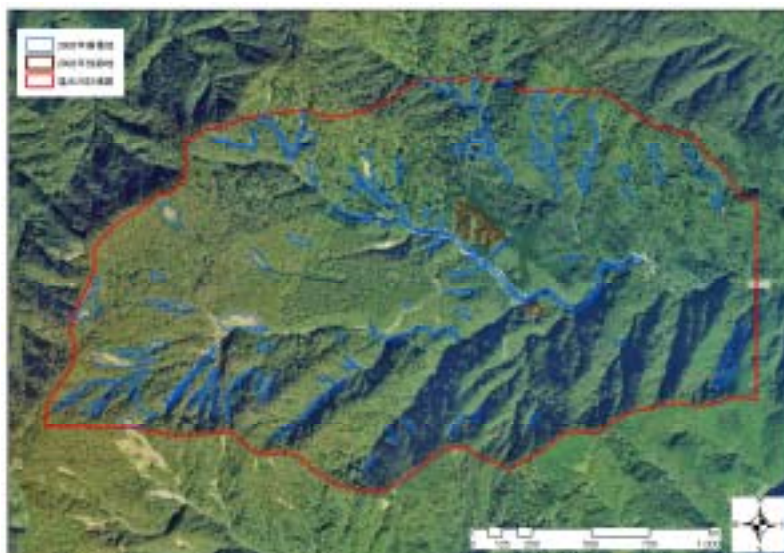
1974年

大規模崩壊地が多く  
みられ、土砂が溪流に  
流入するため、溪流幅  
が広く映っている。



1997年

森林が回復して、崩壊地  
の面積が縮小している。  
溪流沿いも森林に覆わ  
れている箇所が増加し  
ている。

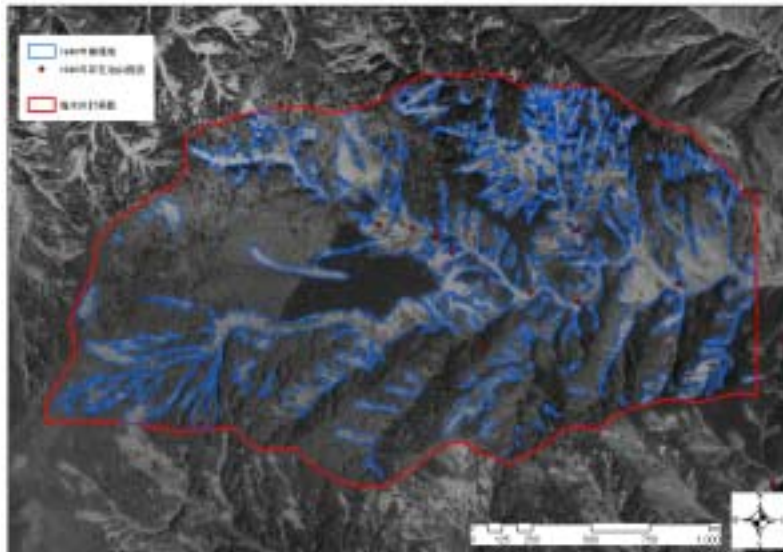


2004年

森林が回復して、崩壊地  
は少なくなっている。溪  
流沿いは森林に覆われ、  
河床は上空からは直接  
見られなくなっている。

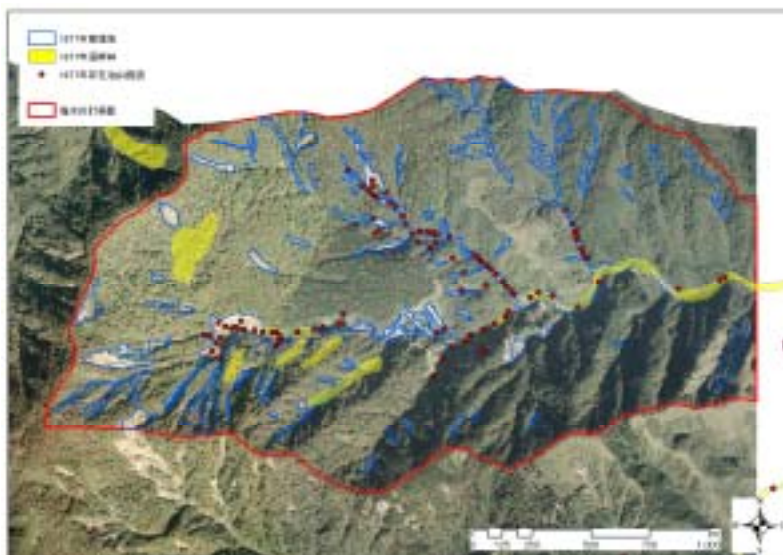


渓流域の変遷



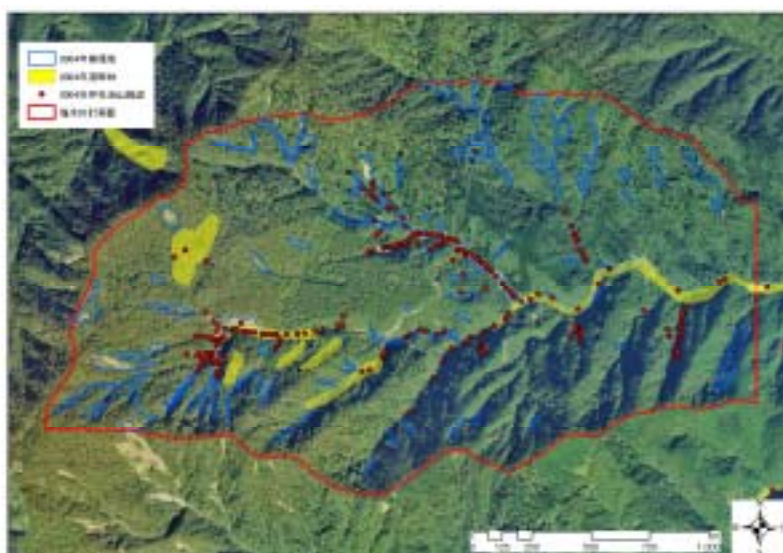
1947年

大規模崩壊地が多くみられるが、治山施設は少ない。



1977年

治山施設が増えて、大規模崩壊地は縮小している。

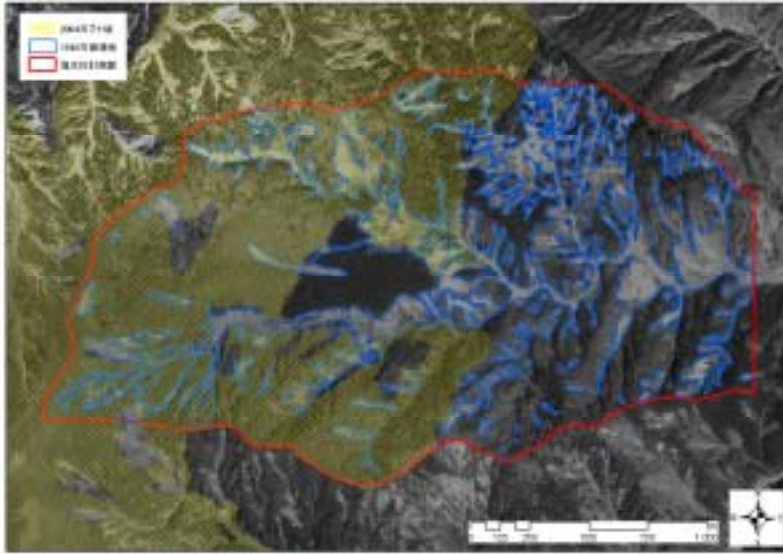


2004年

治山施設が大幅に増えて、大規模崩壊地は大幅に縮小している。

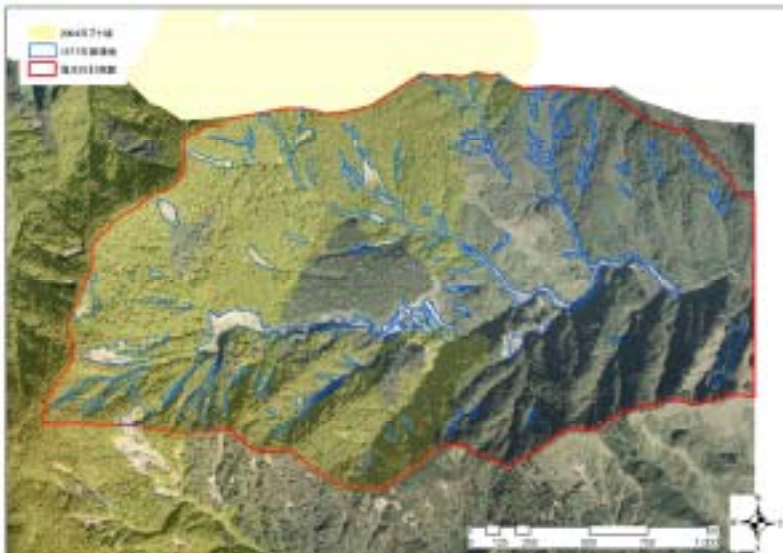
## 6.2 土壌浸食関連分野の変遷

### (1) 植生の変遷



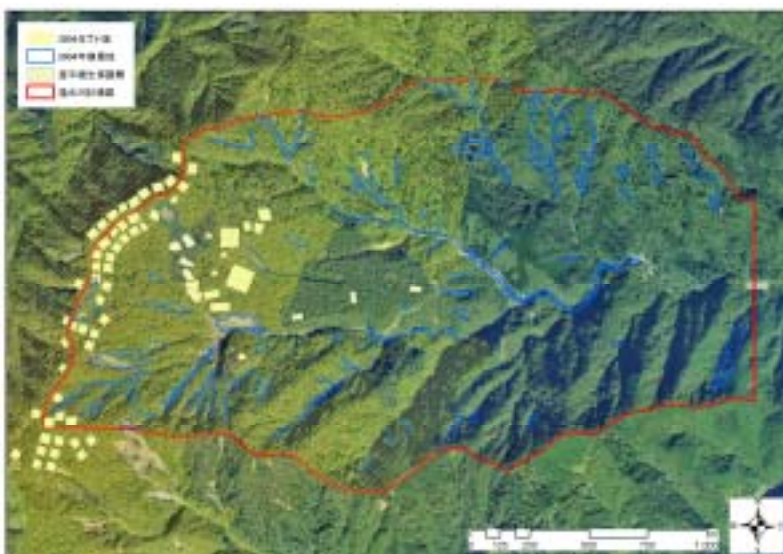
1947年

塩水川流域は、モミ・ブナ自然林が広い面積を占める。



1977年

高標高域を除く塩水川流域のほぼ全域は二次林が卓越して分布する。中央部に人工林がみられる。



2004年

高標高域にはブナ自然林が分布する。二次林が卓越して分布し、人工林の分布がやや拡大する。

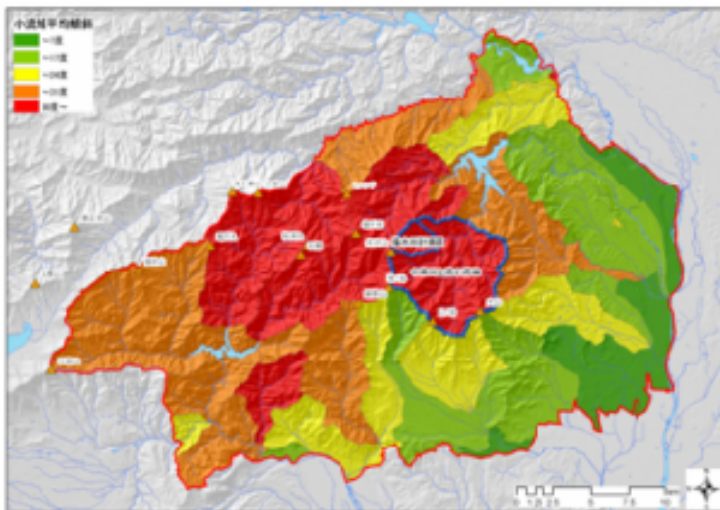


地理的概況（出典：アトラス中津川）



中津川エリアは、丹沢大山地区のほぼ中央に位置し、骨格をなす丹沢山塊の東側に存在する。

傾斜（小流域平均）区分（出典：アトラス中津川）



中津川エリア全域は急傾斜地からなっている。

地形・水系（出典：アトラス中津川）



中津川エリアでは水系は南北に発達する。塩水川流域では水系は東西に流下し、西側に高標高域が存在する。

地質（出典：アトラス中津川）



植生（出典：アトラス中津川）



中津川エリアでは、低標高域を中心に人工林が分布し、高標高域は二次林や自然林が分布する。

法規制・計画区分（出典：アトラス中津川）



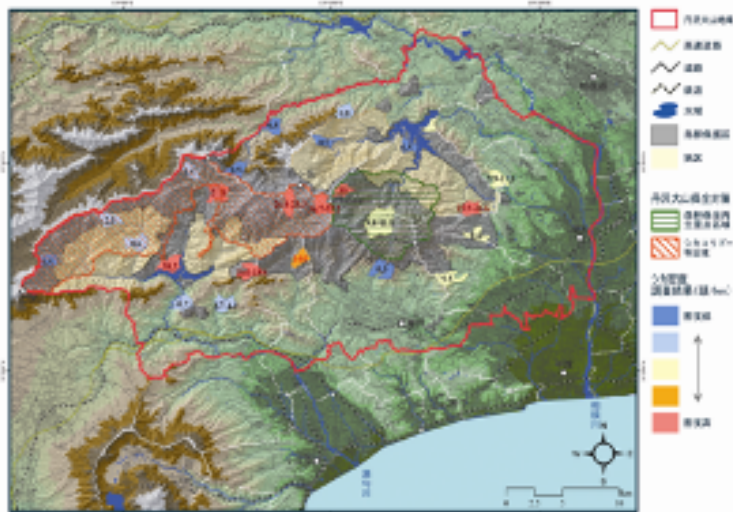
中津川エリアの高標高域は、自然公園の特別保護地区に該当する。





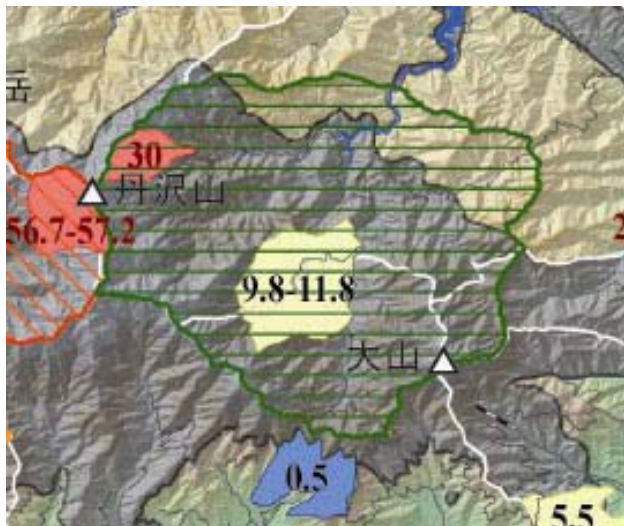
(3) ニホンジカ生息分布の変遷

ニホンジカ分布 (丹沢全域) (出典：アトラス丹沢より抜粋)

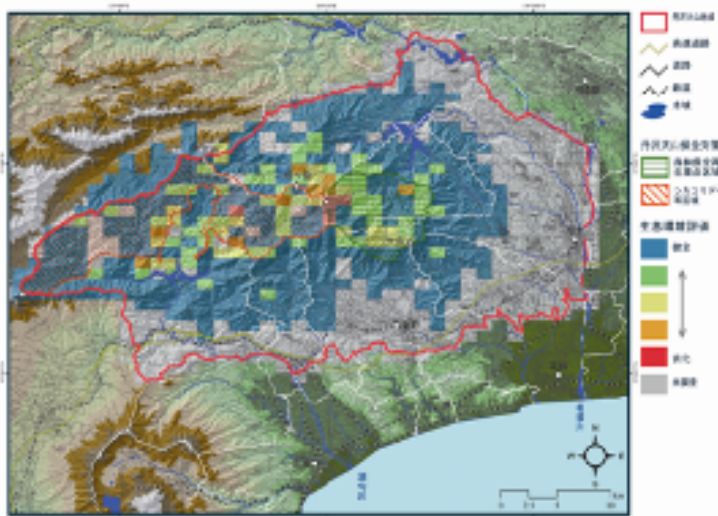


中津川エリアの中央部は、ニホンジカ密度が「中程度」と位置付けられているが、塩水川流域の高標高域の密度は「高」となっている。

ニホンジカ分布 (中津川エリア) (出典：アトラス丹沢より抜粋)



ニホンジカ生息環境評価：林床植生衰退度 (丹沢全域) (出典：アトラス丹沢より抜粋)



## 資料編

- 1．成果品目録
- 2．丹沢・大山保全対策施策・事業一覧表
- 3．中津川エリア保全対策施策・事業一覧表
- 4．米軍撮影標定図

## 1 . 成果品目録

成果品の目録は、以下に示すとおりである

### ( 1 ) 調査報告書

調査報告書には、以下の資料・図表を添付する。

委員会検討結果の概要

検討委員会議事録 ( 第 1 回 ~ 第 4 回 )

丹沢・大山保全対策施策・事業一覧表

中津川エリア保全対策施策・事業一覧表

神奈川県における自然環境と県の施策の推移

### ( 2 ) 調査報告書・図面の電子データ

### ( 3 ) 簡易オルソフォトの電子データ





# 丹沢大山保全緊急対策検討委員会 検討結果の概要

## 中津川エリアの現状

中津川エリアは、保全再生重点区域に位置づけられ、取組みの方向として特別保護地区内の植生回復およびシカの保護管理の一体的推進による生物多様性の持続的な維持が図られてきたが、ブナなどの高木が生い茂るにもかかわらず、堂平などではシカの食害による林床植生の衰退が加速化し、急激な土壌浸食が発生するなど、新たな問題となっている。

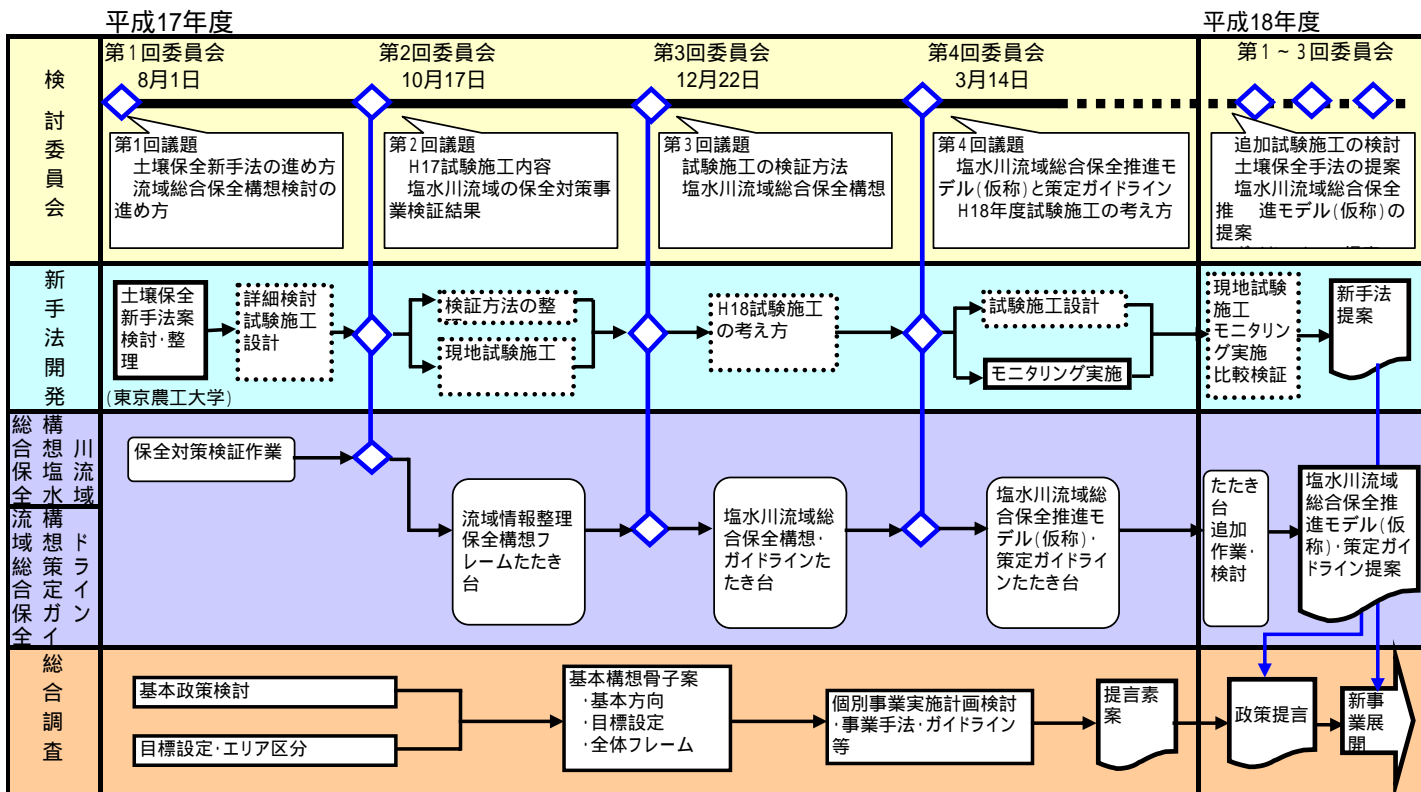
## 委員会での検討

中津川エリアの堂平における林内傾斜地の表面土壌浸食に対応する新手法の開発および手法別モニタリング・検証の具体的方法について、委員会での検討を行い、それに基づき試験施工を行った。

また、丹沢大山自然再生基本構想に基づいて、神奈川県が特定の流域で横断的な事業実施計画を策定するための手順書となる流域総合保全構想策定ガイドラインの考え方と、ガイドラインに即した、具体的事業計画策定を塩水川流域を事例として整理、検討した。平成17年度は4回の委員会を開催した。

	氏名	所属役職
専門委員	鈴木雅一	東京大学大学院農学生命科学研究科 教授 (水と土再生TL) [森林・水・土部門]
	石川芳治	東京農工大学大学院共生科学技術研究部 教授 (水・土GL - 水と土再生T) [土木・土壌部門]
	羽山伸一	日本獣医畜産大学 助教授 (政策検討WGL) [自然再生事業部門]
	富村周平	株式会社富村環境事務所 代表取締役 (山のなりわい複合戦略GL - 地域再生T) [森林部門]
	伊藤雅道	横浜国立大学大学院環境情報研究院 助教授 (シカ影響調査GL - 生きもの再生T) [シカ影響部門]
NPO団体	中村道也	NPO法人丹沢自然保護協会 理事長
	池野正	丹沢大山ボランティアネットワーク 世話人代表
オブザーバ		環境農政部緑政課 環境農政部森林課 県央地域県政総合センター - 農政部森林課 自然環境保全センター - 県有林部 自然環境保全センター - 自然保護公園部
		自然環境保全センター - アジア航測株式会社
事務局		自然環境保全センター - アジア航測株式会社

## <事業実施の流れ>



林内の土壌保全のための新手法を開発するため、堂平において平成17年度試験施工を行った。落ち葉の活用等による自然力の活用、天然材料の利用等が新手法の開発視点である。平成18年度からモニタリングを実施して、より有効な工法や実施方法を検証して、改善・改良を加えつつ、新手法を開発する予定である。



## 試験施工のモニタリング・検証(評価)の具体的方法

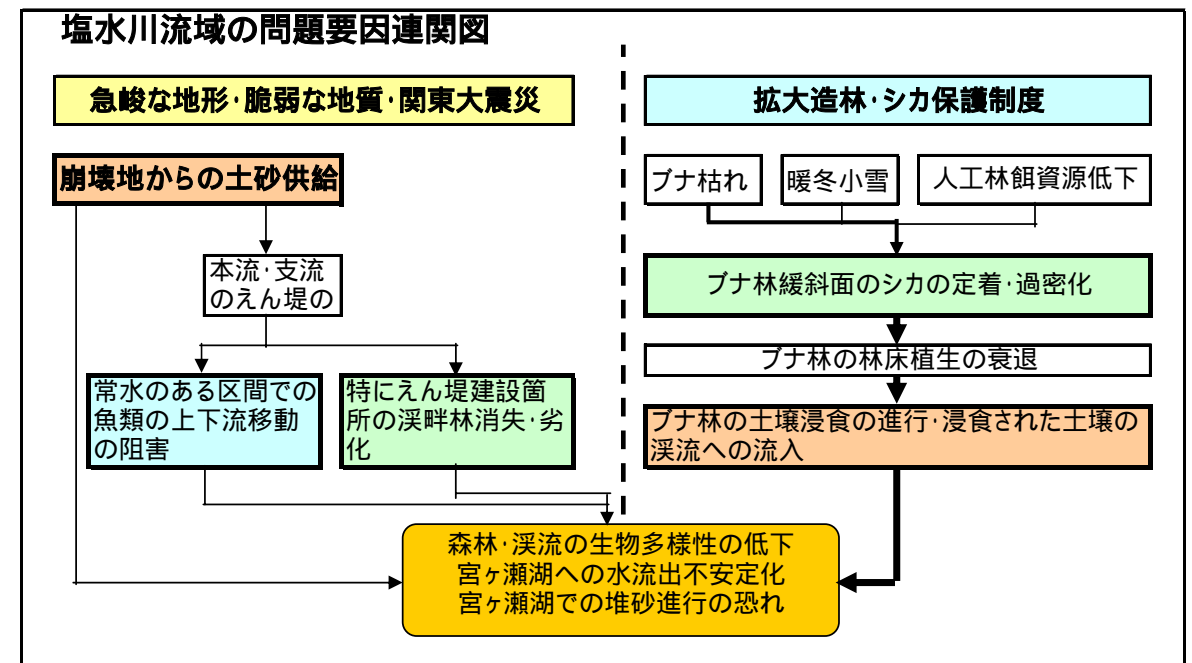
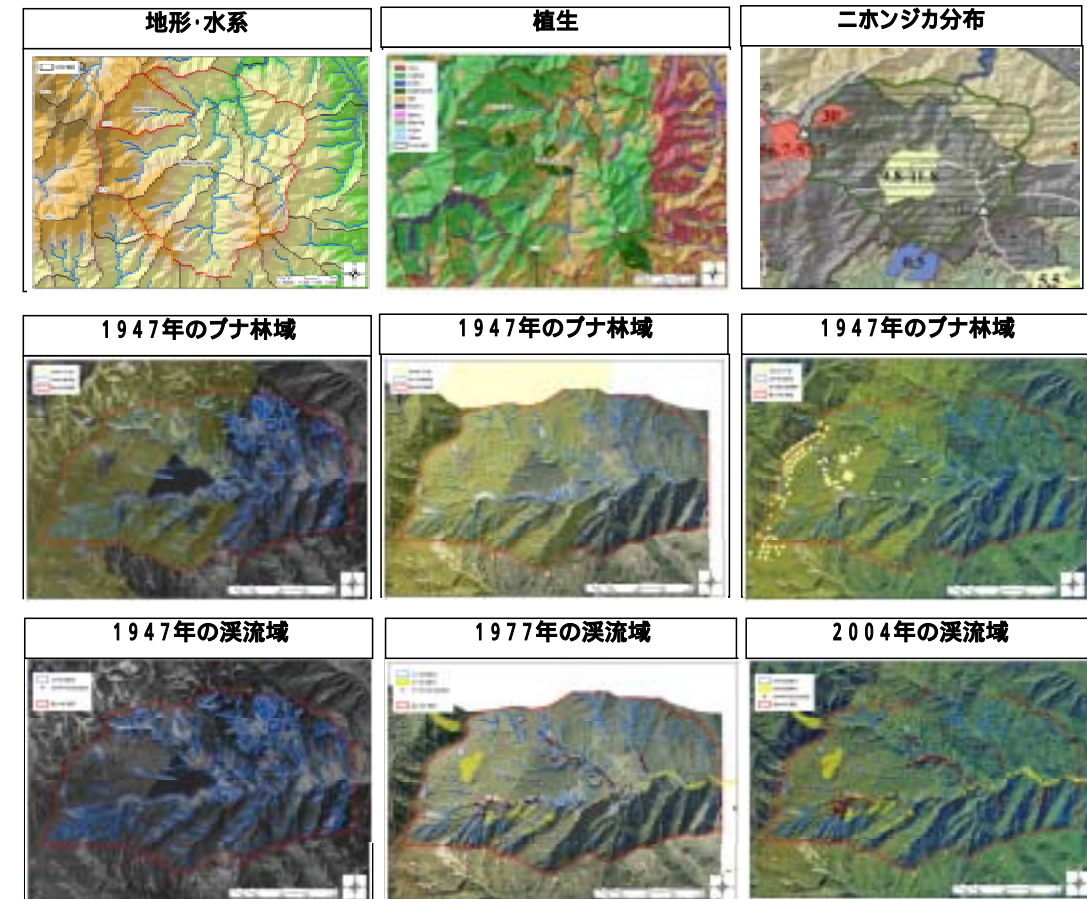
検証項目	指標	手順		評価方法
		施工時	モニタリング	
施工性	資材運搬面の適正 設置手間	運搬方法整理 設置方法整理		各手法間の比較 各手法の施工特性整理
費用	施工単価	施工単価整理 運搬費用整理		各手法間の比較(単体での費用、施工面積当りの費用、効果面積当りの費用)
維持管理	維持管理費用		維持管理費用の比較 各手法の維持管理上の特性整理	各手法間の比較 各手法の施工特性整理
浸食軽減効果	土壌浸食		月1~2回(冬季除く) 浸食量測定枠設置による 捕捉土砂回収・測定	無施工地、各手法間での 浸食量の比較
リター捕捉効果	リター捕捉量 リター保持時間	施工前のリター堆積厚	12月、4月 リター最大堆積厚 リター被覆度	各手法間の比較
リターのシカの影響	シカによる捕食量		12月~4月の柵内、柵 なし施設のリター減少量	柵内施設と柵なし施設の 比較
植生回復度	植生被度	施工前の植生被度	7月 植生被度	各手法間の比較 柵内と無施工地の比較
景観	定点写真	施工前の写真	4月、7月、10月、12月 定点写真撮影 (各施設の遠景・近景)	各手法間の比較(景観への 影響度)



# 流域総合保全のための実行計画策定ガイドラインと塩水川流域総合保全推進モデルの例



流域総合保全のための実行計画策定ガイドラインと塩水川流域総合保全推進モデルの位置づけ、作成方法・内容は左下に示す例に基づき作成する予定である。また、総合保全推進モデルの現状把握には、自然環境に係るGIS情報を用いて、ビジュアルに整理・分析する。



丹沢・大山保全対策施策・事業一覧表

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				年度	事業名	実施機関	市町村・大字	実施内容	数量				金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)	大流域名	小流域名	目標林型	重点管 理区域	工事実施機関	備考				
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 ( ) 書きは関連事業						森林整備		鹿柵設置														
										森林整備	単位 (ha)	延長 (m)	面積 (ha)										単位 (ha)			
1999101					1999	森林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬字金沢		4.9	ha				6,825	6,825	6,825	中津川	2	7	2	5	広葉樹林			県単
1999102					1999	森林整備	水源の森林推進課	津久井町青根字荒井道上		10.68	ha				10,605	10,605	10,605	神ノ川	2	4	1	6	広葉樹林			県単
1999103					1999	森林整備	水源の森林推進課	津久井町鳥屋字松茸山		2.42	ha				3,885	3,885	3,885	宮ヶ瀬湖	2	7	5	1	混交林			県単
1999104					1999	森林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬字四十八瀬		7.72	ha				9,975	9,975	9,975	宮ヶ瀬湖	2	7	1	3	広葉樹林			県単
1999105					1999	森林整備	水源の森林推進課	秦野市寺山字東迎谷		0.11	ha				3,465	3,465	3,465	中津川	2	7	2	6	広葉樹林			公共
1999106					1999	森林整備	水源の森林推進課	秦野市寺山字槻沢		1.73	ha				1,207.5	1,207.5	1,207.5	中津川	2	7	2	6	広葉樹林			県単
1999107					1999	森林整備	水源の森林推進課	秦野市寺山字槻沢		0.39	ha				2,562	2,562	2,562	中津川	2	7	2	6	広葉樹林			公共
1999108					1999	森林整備	水源の森林推進課	秦野市蓑毛字春嶽		3.67	ha				5,460	5,460	5,460	大山・秦野	3	2	3	2	混交林			公共
1999109					1999	森林整備	水源の森林推進課	山北町玄倉字竹本		17.64	ha				15,540	15,540	15,540	丹沢南麓	4	3	2	4	広葉樹林			県単
1999110					1999	森林整備	水源の森林推進課	松田町寄(弥勒寺)		11.99	ha				15,750	15,750	15,750	丹沢南麓	4	4	2	4	広葉樹林			県単
1999111					1999	森林整備	水源の森林推進課	山北町世附字日影山		2.47	ha				5,827.5	5,827.5	5,827.5	丹沢湖	4	3	2	1	広葉樹林			県単
1999112					1999	森林整備	水源の森林推進課	伊勢原市大山字新山		4.66	ha				5,722.5	5,722.5	5,722.5	大山・秦野	3	3	3	5	複層林			県単
1999113					1999	森林整備	水源の森林推進課	松田町寄(中山)		16.21	ha				6,846	6,846	6,846	丹沢南麓	4	4	2	4	混交林			県単
1999114					1999	森林整備	水源の森林推進課	秦野市戸川字ヒコウリ		5.59	ha				5,775	5,775	5,775	大山・秦野	3	2	1	3	巨木林			県単
1999115					1999	森林整備	水源の森林推進課	伊勢原市日向字藤野谷戸		1.07	ha				1,538.25	1,538.25	1,538.25	清川	2	8	2	2	混交林			県単
1999116					1999	森林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬字金沢		9.14	ha				12,075	12,075	12,075	宮ヶ瀬湖	2	7	3	1	広葉樹林			県単
1999117					1999	森林整備	水源の森林推進課	清川村煤ヶ谷字堤川		10.6	ha				24,150	24,150	24,150	宮ヶ瀬湖	2	7	1	3	広葉樹林			県単
1999118					1999	森林整備	水源の森林推進課	津久井町青根字上青根		8.6	ha				10,500	10,500	10,500	神ノ川	2	4	1	7	複層林			県単
1999119					1999	森林整備	水源の森林推進課	清川村煤ヶ谷字釜田川		5.71	ha				8,515.5	8,515.5	8,515.5	宮ヶ瀬湖	2	7	1	4	広葉樹林			県単
1999120			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	県営林造林事業	自然環境保全センター 県有林部	秦野市菩提	下刈	0.69	ha				82	82	82	大山・秦野	3	2	2	4	複層林			自然環境保全センター
1999121			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	県営林造林事業	自然環境保全センター 県有林部	秦野市蓑毛	下刈	1.35	ha				288	288	288	大山・秦野	3	2	3	2	複層林			自然環境保全センター
1999122			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	県営林造林事業	自然環境保全センター 県有林部	伊勢原市大山	下刈	1.42	ha				279	279	279	大山・秦野	3	3	3	5	複層林			自然環境保全センター
1999123			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	県営林造林事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	除間伐・枝打	2.87	ha				4,459	4,459	4,459	中津川	2	7	2	5	複層林			樹幹保護ネット
1999124			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	県営林造林事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	除間伐・枝打	1.73	ha				2,890	2,890	2,890	中津川	2	7	2	5	巨木林化			樹幹保護ネット
1999125			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	県営林造林事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	除間伐・枝打	4.49	ha				4,065	4,065	4,065	中津川	2	7	2	5	巨木林化			自然環境保全センター
1999126			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	県営林造林事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	除間伐・枝打	1.23	ha				3,351	3,351	3,351	中津川	2	7	2	7	巨木林化			樹幹保護ネット
1999127			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	県営林造林事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	上層木枝打	2.2	ha				437	437	437	中津川	2	7	2	7	混交林			自然環境保全センター
1999128			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	県営林造林事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	除伐・枝打	1.08	ha				1,764	1,764	1,764	清川	2	9	2	3	巨木林化			樹幹保護ネット
1999129			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	県営林造林事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	間伐・枝打	11.83	ha				13,965	13,965	13,965	丹沢湖	4	3	3	2	巨木林化			丸太筋工
1999130			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	県営林造林事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	間伐・枝打	3.61	ha				4,410	4,410	4,410	丹沢湖	4	3	3	3	巨木林化			自然環境保全センター
1999131			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	県営林造林事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	間伐・枝打	1.83	ha				1,431	1,431	1,431	中川川上流	4	3	3	7	複層林			自然環境保全センター
1999132			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	県営林造林事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	間伐・枝打	1.55	ha				1,771	1,771	1,771	中川川上流	4	3	3	10	複層林			丸太柵工
1999133			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	2.23	ha				725	725	725	中津川	2	7	2	5	複層林			自然環境保全センター

丹沢・大山保全対策施策・事業一覧表

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				年度	事業名	実施機関	市町村・大字	実施内容	数量					金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)	大流域名	小流域名				目標林型	重点管理区域	工事実施機関	備考	
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 ( ) 書きは関連事業						森林整備		鹿柵設置															
										森林整備	単位 (ha)	延長	単位 (m)	面積					単位 (ha)								
1999134			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	2.94	ha					1,328	1,328	1,328	中津川	2	7	2	5	巨木林化		自然環境保全センター	
1999135			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	1.49	ha					870	870	870	中津川	2	7	2	8	巨木林化		自然環境保全センター	
1999136			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町山市場	下刈	2.04	ha					1,118	1,118	1,118	丹沢湖	4	2	3	2	複層林		自然環境保全センター	
1999137			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	下刈	7.98	ha					3,704	3,704	3,704	丹沢南麓	4	3	2	4	複層林		自然環境保全センター	
1999138			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	下刈	1.31	ha					619	619	619	中川川上流	4	3	4	3	複層林		自然環境保全センター	
1999139			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	下刈	1.5	ha					507	507	507	丹沢南麓	4	3	4	12	複層林		自然環境保全センター	
1999140			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	0.86	ha					406	406	406	中津川	2	7	2	5	複層林		自然環境保全センター	
1999141			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	2.39	ha					779	779	779	中津川	2	7	2	7	複層林		自然環境保全センター	
1999142			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	4.82	ha					1,424	1,424	1,424	中津川	2	7	2	8	巨木林化		自然環境保全センター	
1999143			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	0.77	ha					261	261	261	清川	2	9	2	3	巨木林化		自然環境保全センター	
1999144			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	間伐・枝打	3.58	ha					5,492	5,492	5,492	中川川上流	4	3	3	4	巨木林化		自然環境保全センター	丸太柵工
1999145			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	下刈	1.17	ha					615	615	615	中川川上流	4	3	3	7	混交林		自然環境保全センター	
1999146			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	下刈	1.8	ha					511	511	511	中川川上流	4	3	3	8	混交林		自然環境保全センター	
1999147			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	下刈	1.23	ha					643	643	643	丹沢湖	4	3	4	2	混交林		自然環境保全センター	
1999148			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	下刈	2.96	ha					783	783	783	丹沢中央	4	3	4	5	複層林		自然環境保全センター	
1999149			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	下刈	1.33	ha					379	379	379	丹沢南麓	4	3	4	12	複層林		自然環境保全センター	丸太柵工
1999150			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	下刈	1.47	ha					324	324	324	丹沢南麓	4	3	4	12	混交林		自然環境保全センター	
1999151			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	秦野市三廻部	除伐・植栽	3.84	ha					2,355	2,355	2,355	丹沢南麓	4	4	3	2	複層林		自然環境保全センター	
1999152			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	秦野市三廻部	除間伐・枝打	2.07	ha					4,118	4,118	4,118	丹沢南麓	4	4	3	2	複層林		自然環境保全センター	植栽を含む
1999153			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	秦野市三廻部	除伐・枝打	1.19	ha					4,725	4,725	4,725	丹沢南麓	4	4	3	2	複層林		自然環境保全センター	樹幹保護ネット
1999154			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	秦野市三廻部	除伐・伐木・集材	5.89	ha					4,856	4,856	4,856	丹沢南麓	4	4	3	2	複層林		自然環境保全センター	丸太柵工
1999155			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	秦野市三廻部	間伐・枝打	1.53	ha					3,831	3,831	3,831	丹沢南麓	4	4	3	2	混交林		自然環境保全センター	
1999156			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	1999	森林空間総合整備事業	自然環境保全センター 県有林部	秦野市三廻部	林内整理	10.13	ha					6,533	6,533	6,533	丹沢南麓	4	4	3	2	広葉樹林		自然環境保全センター	
1999157			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	1999	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	1.11	ha					329	329	329	中津川	2	7	2	5	広葉樹林		自然環境保全センター	
1999158			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	保安林改良事業	林務課	清川村煤ヶ谷	植栽・簡易施設	0.68	ha					8,715	8,715	8,715	清川	2	9	2	2	-		県央森林土木課	
1999158			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	保安林改良事業	林務課	清川村煤ヶ谷	植栽・簡易施設				394			8,715	8,715	8,715	清川	2	9	2	2	-		県央森林土木課	
1999159			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	保安林改良事業	林務課	山北町向原	植栽・簡易施設	0.9	ha					9,975	9,975	9,975	?	4	5	2	3	-		足柄上治山課	
1999159			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	保安林改良事業	林務課	山北町向原	植栽・簡易施設				638.85			9,975	9,975	9,975	?	4	5	2	3	-		足柄上治山課	
1999160			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	保安林改良事業	林務課	清川村煤ヶ谷	植栽・簡易施設	2.03	ha					9,524	9,524	9,524	中津川	2	7	2	7	-		自然環境保全センター	
1999160			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	保安林改良事業	林務課	清川村煤ヶ谷	植栽・簡易施設				451			9,524	9,524	9,524	中津川	2	7	2	7	-		自然環境保全センター	
1999161			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	保安林改良事業	林務課	山北町中川	植栽・簡易施設	1.33	ha					7,193	7,193	7,193	中川川上流	4	3	3	4	-		自然環境保全センター	
1999161			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	保安林改良事業	林務課	山北町中川	植栽・簡易施設				650			7,193	7,193	7,193	中川川上流	4	3	3	4	-		自然環境保全センター	
1999162			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	保安林改良事業	林務課	山北町中川	植栽・簡易施設	0.6	ha					2,100	2,100	2,100	中川川上流	4	3	3	8	-		自然環境保全センター	



丹沢・大山保全対策施策・事業一覧表

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				年度	事業名	実施機関	市町村・大字	実施内容	数量				金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)	大流域名	小流域名	目標林型	重点管理区域	工事实施機関	備考				
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 ( )書きは関連事業						森林整備		鹿柵設置														
										森林整備	単位 (ha)	延長	単位 (m)										面積	単位 (ha)		
2000101					2000	森林整備	水源の森林推進課	松田町寄(やどりき)		4.00	ha				3,079.17	3,079.17	3,079.17	丹沢南麓	4	4	2	5	広葉樹林			
2000102					2000	森林整備	水源の森林推進課	松田町寄(やどりき)		16.2	ha				12,470.64	12,470.64	12,470.64	丹沢南麓	4	4	2	5	巨木林			
2000103					2000	森林整備	水源の森林推進課	松田町寄(やどりき)		4.10	ha				3,156.15	3,156.15	3,156.15	丹沢南麓	4	4	2	5	混交林			
2000104					2000	森林整備	水源の森林推進課	松田町寄(やどりき)		7.80	ha				6,004.382	6,004.382	6,004.382	丹沢南麓	4	4	2	5	複層林			
2000105					2000	森林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬字金沢		6.12	ha				4,042.5	4,042.5	4,042.5	中津川	2	7	2	5	広葉樹林			
2000106					2000	森林整備	水源の森林推進課	津久井町青根字荒井道上		16.50	ha				8,757	8,757	8,757	神ノ川	2	4	1	6	広葉樹林			
2000107					2000	森林整備	水源の森林推進課	津久井町鳥屋字松茸山		31.68	ha				14,700	14,700	14,700	宮ヶ瀬湖	2	7	5	1	広葉樹林			
2000108					2000	森林整備	水源の森林推進課	秦野市寺山字槻沢		2.75	ha				525	525	525	中津川	2	7	2	6	植栽			
2000109					2000	森林整備	水源の森林推進課	秦野市蓑毛字春嶽		17.37	ha				9,450	9,450	9,450	大山・秦野	3	2	3	2	混交林			
2000110					2000	森林整備	水源の森林推進課	清川村煤ヶ谷字四十八瀬		3.44	ha				0	0	0	宮ヶ瀬湖	2	7	1	3	広葉樹林			
2000111					2000	森林整備	水源の森林推進課	秦野市寺山字春嶽		29.20	ha				2,887.5	2,887.5	2,887.5	大山・秦野	3	2	3	2	広葉樹林			
2000112					2000	森林整備	水源の森林推進課	松田町寄字137番(宇津茂)		2.69	ha				5,250	5,250	5,250	丹沢南麓	4	4	2	4	広葉樹林			
2000113					2000	森林整備	水源の森林推進課	津久井町鳥屋字奥野		17.80	ha				15,225	15,225	15,225	早戸川	2	7	4	5	広葉樹林			
2000114					2000	森林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬字下山		2.90	ha				3,517.5	3,517.5	3,517.5	宮ヶ瀬湖	2	7	1	2	広葉樹林			
2000115					2000	森林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬字下山		1.52	ha				1,207.5	1,207.5	1,207.5	宮ヶ瀬湖	2	7	1	2	広葉樹林			
2000116					2000	森林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬字タケ		10.15	ha				14,490	14,490	14,490	宮ヶ瀬湖	2	7	1	2	広葉樹林			
2000117					2000	森林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬字タケ		5.30	ha				0	0	0	宮ヶ瀬湖	2	7	1	2	広葉樹林			
2000118					2000	森林整備	水源の森林推進課	山北町世附字日影山		3.81	ha				3,150	3,150	3,150	丹沢湖	4	3	2	1	広葉樹林			
2000119					2000	森林整備	水源の森林推進課	山北町世附字日影山		3.73	ha				4,116	4,116	4,116	丹沢湖	4	3	2	1	広葉樹林			
2000120					2000	森林整備	水源の森林推進課	伊勢原市大山字下池久保		3.36	ha				1,575	1,575	1,575	大山・秦野	3	3	3	5	複層林			
2000121					2000	森林整備	水源の森林推進課	津久井町青根字社宮司		6.26	ha				5,250	5,250	5,250	神ノ川	2	4	1	9	複層林			
2000122					2000	森林整備	水源の森林推進課	伊勢原市日向字鍵掛		2.47	ha				3,465	3,465	3,465	清川	2	8	2	2	複層林			
2000123					2000	森林整備	水源の森林推進課	秦野市堀山下字曾我屋敷		5.19	ha				5,145	5,145	5,145	大山・秦野	3	2	1	3	複層林			
2000124					2000	森林整備	水源の森林推進課	秦野市蓑毛瀧口入		3.94	ha				3,097.5	3,097.5	3,097.5	大山・秦野	3	2	3	2	複層林			
2000125					2000	森林整備	水源の森林推進課	秦野市菩提字三ノ塔		7.52	ha				9,135.0	9,135.0	9,135.0	大山・秦野	3	2	2	3	巨木林			
2000126					2000	森林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬字金沢		15.47	ha				8,820	8,820	8,820	宮ヶ瀬湖	2	7	3	1	広葉樹林			
2000127					2000	森林整備	水源の森林推進課	清川村煤ヶ谷字堤川		3.08	ha				2,415	2,415	2,415	宮ヶ瀬湖	2	7	1	3	広葉樹林			
2000128					2000	森林整備	水源の森林推進課	清川村煤ヶ谷字堤川		15.73	ha				19,320	19,320	19,320	宮ヶ瀬湖	2	7	1	3	広葉樹林			
2000129					2000	森林整備	水源の森林推進課	松田町寄字137番(土佐原)		3.68	ha				3,517.5	3,517.5	3,517.5	丹沢南麓	4	4	2	4	混交林			
2000130					2000	森林整備	水源の森林推進課	津久井町青根字上青根		18.22	ha				12,075	12,075	12,075	神ノ川	2	4	1	7	広葉樹林			
2000131					2000	森林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬字タケ		7.49	ha				6,930	6,930	6,930	宮ヶ瀬湖	2	7	1	2	広葉樹林			
2000132					2000	森林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬字下山		0.63	ha				3,885	3,885	3,885	宮ヶ瀬湖	2	7	1	2	複層林			
2000133			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	県営林造林事業	自然環境保全センター 県有林部	秦野市菩提	下刈	0.69	ha				134	134	134	大山・秦野	3	2	2	4	複層林		自然環境保全センター	

丹沢・大山保全対策施策・事業一覧表

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				年度	事業名	実施機関	市町村・大字	実施内容	数量					金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)	大流域名	小流域名				目標林型	重点管理区域	工事実施機関	備考	
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 ( ) 書きは関連事業						森林整備		鹿柵設置															
										森林整備	単位 (ha)	延長	単位 (m)	面積					単位 (ha)								
2000134			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	県営林造林事業	自然環境保全センター 県有林部	伊勢原市大山	下刈	1.42	ha					170	170	170	大山・秦野	3	3	3	5	複層林		自然環境保全センター	
2000135			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	県営林造林事業	自然環境保全センター 県有林部	厚木市七沢	下刈	1.31	ha					578	578	578	清川	2	9	2	3	複層林		自然環境保全センター	
2000136			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	県営林造林事業	自然環境保全センター 県有林部	秦野市蓑毛	下刈	1.35	ha					306	306	306	大山・秦野	3	2	3	2	複層林		自然環境保全センター	
2000137			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	伊勢原市大山	植栽・柵工	0.88	ha					5,491	5,491	5,491	大山・秦野	3	3	3	5	複層林		自然環境保全センター	
2000137			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	伊勢原市大山	植栽・柵工			501	m			5,491			大山・秦野	3	3	3	5	複層林		自然環境保全センター	
2000138			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	植栽	1.53	ha					11,865	11,865	11,865	丹沢中央	4	3	4	5	複層林		自然環境保全センター	ツリーシェルタ等
2000139			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	2.35	ha					902	902	902	中津川	2	7	2	5	複層林		自然環境保全センター	
2000140			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	1.49	ha					683	683	683	中津川	2	7	2	8	複層林		自然環境保全センター	
2000141			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町山市場	下刈	2.04	ha					343	343	343	丹沢湖	4	2	3	2	複層林		自然環境保全センター	
2000142			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	下刈	7.98	ha					3,966	3,966	3,966	丹沢南麓	4	3	2	4	複層林		自然環境保全センター	
2000143			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	下刈	1.31	ha					648	648	648	中川川上流	4	3	4	3	複層林		自然環境保全センター	
2000144			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	下刈	1.5	ha					531	531	531	丹沢南麓	4	3	4	12	複層林		自然環境保全センター	
2000145			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	除間伐・枝打	5.72	ha					6,741	6,741	6,741	丹沢南麓	4	3	2	4	複層林		自然環境保全センター	丸太筋工
2000146			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	1.66	ha					595	595	595	中津川	2	7	2	5	複層林		自然環境保全センター	
2000147			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	1.5	ha					606	606	606	中津川	2	7	2	7	複層林		自然環境保全センター	
2000148			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	1.01	ha					386	386	386	中津川	2	7	2	11	複層林		自然環境保全センター	
2000149			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	0.77	ha					306	306	306	清川	2	9	2	3	巨木林化		自然環境保全センター	
2000150			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	下刈	1.17	ha					643	643	643	中川川上流	4	3	3	7	混交林		自然環境保全センター	
2000151			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	下刈	1.8	ha					543	543	543	中川川上流	4	3	3	8	混交林		自然環境保全センター	
2000152			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	下刈	1.23	ha					672	672	672	丹沢湖	4	3	4	2	混交林		自然環境保全センター	
2000153			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	下刈	2.8	ha					828	828	828	丹沢南麓	4	3	4	12	混交林		自然環境保全センター	
2000154			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	除間伐・枝打	0.82	ha					596	596	596	中津川	2	7	2	11	巨木林化		自然環境保全センター	
2000155			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	間伐・枝打	5.69	ha					4,054	4,054	4,054	丹沢湖	4	3	3	2	巨木林化		自然環境保全センター	丸太筋工
2000156			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	間伐	5.75	ha					6,195	6,195	6,195	丹沢湖	4	3	3	2	巨木林化		自然環境保全センター	
2000157			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	間伐・枝打	5.2	ha					8,505	8,505	8,505	中川川上流	4	3	3	4	巨木林化		自然環境保全センター	丸太筋工
2000158			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	森林空間総合整備事業	自然環境保全センター 県有林部	秦野市三廻部	間伐・集積・植栽	3.74	ha					11,744	11,744	11,744	丹沢南麓	4	4	3	2	複層林		自然環境保全センター	樹幹保護ネット
2000159			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	森林空間総合整備事業	自然環境保全センター 県有林部	秦野市三廻部	除間伐・枝打	0.32	ha					1,123	1,123	1,123	丹沢南麓	4	4	3	2	複層林		自然環境保全センター	
2000160			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	森林空間総合整備事業	自然環境保全センター 県有林部	秦野市堀山下	除間伐・植栽	0.48	ha					2,299	2,299	2,299	丹沢南麓	4	4	3	2	複層林		自然環境保全センター	樹幹保護ネット
2000161			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	林産事業	自然環境保全センター 県有林部	秦野市三廻部	択伐	1.61	ha					-	-	-	丹沢南麓	4	4	3	2	複層林		自然環境保全センター	
2000162			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2000	県営造林事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	植栽	2.09	ha					10,290	10,290	10,290	中津川	2	7	2	5	広葉樹林		自然環境保全センター	樹幹保護ネット等
2000163			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2000	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	1.7	ha					492	492	492	中津川	2	7	2	5	広葉樹林		自然環境保全センター	
2000164			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2000	森林空間総合整備事業	自然環境保全センター 県有林部	秦野市三廻部	植栽	1.66	ha					10,584	10,584	10,584	丹沢南麓	4	4	3	2	広葉樹林		自然環境保全センター	樹幹防護ネット
2000165			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2000	森林空間総合整備事業	自然環境保全センター 県有林部	秦野市三廻部	林内整理	9.59	ha					5,413	5,413	5,413	丹沢南麓	4	4	3	2	広葉樹林		自然環境保全センター	丸太筋工

丹沢・大山保全対策施策・事業一覧表

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				年度	事業名	実施機関	市町村・大字	実施内容	数量					金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)	大流域名	小流域名				目標林型	重点管理区域	工事実施機関	備考		
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 (書きは関連事業)						森林整備		鹿柵設置																
										森林整備	単位 (ha)	延長	単位 (m)	面積					単位 (ha)									
2000166			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	保安林改良事業	林務課	秦野市寺山	改植・簡易施設	0.73	ha					3,213	3,213	3,213	中津川	2	7	2	6	-		湘南森林土木課	既設鹿柵に接続	
2000166			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	保安林改良事業	林務課	秦野市寺山	改植・簡易施設	0	ha	160	m	0.73	ha		3,213	3,213	3,213	中津川	2	7	2	6	-		湘南森林土木課	既設鹿柵に接続
2000167			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	保安林改良事業	林務課	清川村煤ヶ谷	改植・簡易施設	1.28	ha					10,500	10,500	10,500	清川	2	9	2	3	-		県央森林土木課		
2000167			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	保安林改良事業	林務課	清川村煤ヶ谷	改植・簡易施設			653	m	1.28	ha		10,500	10,500	10,500	清川	2	9	2	3	-		県央森林土木課	
2000168			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	保安林改良事業	林務課	厚木市七沢	改植・簡易施設	1.19	ha					8,085	8,085	8,085	清川	2	8	2	3	-		県央森林土木課		
2000168			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	保安林改良事業	林務課	厚木市七沢	改植・簡易施設			390	m	1.19	ha		8,085	8,085	8,085	清川	2	8	2	3	-		県央森林土木課	
2000169			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	保安林改良事業	林務課	津久井町青山	改植・簡易施設	0.85	ha					3,896	3,896	3,896	宮ヶ瀬湖	2	7	1	7	-		津久井森林土木課	既設鹿柵に接続	
2000169			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	保安林改良事業	林務課	津久井町青山	改植・簡易施設			277	m	0.85	ha		3,896	3,896	3,896	宮ヶ瀬湖	2	7	1	7	-		津久井森林土木課	既設鹿柵に接続
2000170			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	保安林改良事業	林務課	山北町玄倉	改植・簡易施設	1.13	ha					8,127	8,127	8,127	丹沢湖	4	3	4	2	-	沢	自然環境保全センター	シェルタ・ネット設置	
2000170			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	保安林改良事業	林務課	山北町玄倉	改植・簡易施設			409	m	0.51	ha		8,127	8,127	8,127	丹沢湖	4	3	4	2	-	沢	自然環境保全センター	シェルタ・ネット設置
2000171			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	保安林改良事業	林務課	山北町玄倉	改植・簡易施設	4.98	ha					10,185	10,185	10,185	中川川上流	4	3	3	14	-	森林	自然環境保全センター	シェルタ・ネット設置	
2000172			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	保安林改良事業	林務課	清川村煤ヶ谷	改植・簡易施設	1.15	ha					11,550	11,550	11,550	中津川	2	7	2	7	-		自然環境保全センター	既設鹿柵に接続	
2000173			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	保安林改良事業	林務課	清川村煤ヶ谷	改植・簡易施設			606	m	1.15	ha		11,550	11,550	11,550	中津川	2	7	2	7	-		自然環境保全センター	既設鹿柵に接続
2000174			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	保安林改良事業	林務課	清川村煤ヶ谷	改植・簡易施設	1.2	ha					4,935	4,935	4,935	中津川	2	7	2	8	-		自然環境保全センター	樹幹防護ネット設置	
2001101			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	県営林造林事業	自然環境保全センター 県有林部	厚木市七沢	下刈	3.03	ha	-				888	888	888	中津川	2	7	2	3		複層林	(沢)	自然環境保全センター 県有林部	
2001102			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	県営林造林事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	鹿柵修理	-		-			611	611	611	中津川	2	7	2	5		複層林		自然環境保全センター 県有林部		
2001103			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	県営林造林事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村宮ヶ瀬	除間伐・枝打	6.15	ha	-			6,626	6,626	6,626	中津川	2	7	2	8		巨木林化		自然環境保全センター 県有林部		
2001104			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	県営林造林事業	自然環境保全センター 県有林部	厚木市七沢	下刈	1.39	ha	-			530	530	530	清川	2	8	2	3		複層林	(沢)	自然環境保全センター 県有林部		
2001105			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	県営林造林事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	除間伐・枝打	1.66	ha	-			3,360	3,360	3,360	清川	2	9	2	3		巨木林化		自然環境保全センター 県有林部	樹幹保護ネット	
2001106			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	県営林造林事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	下刈	0.56	ha	-			483	483	483	丹沢南麓	4	3	4	11		巨木林化		自然環境保全センター 県有林部	丸太柵工	
2001107			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	県営林造林事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	植栽	0.53	ha				(997)	997	997	中川川上流	4	3	4	3		混交林	沢	自然環境保全センター 県有林部		
2001107			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	県営林造林事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	柵工			112	m			-	997	997	中川川上流	4	3	4	3		混交林	沢	自然環境保全センター 県有林部	
2001108			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	2.35	ha	-			814	814	814	中津川	2	7	2	5		複層林		自然環境保全センター 県有林部		
2001109			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	2.66	ha	-			845	845	845	中津川	2	7	2	8		複層林		自然環境保全センター 県有林部		
2001110			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	秦野市菩提	下刈	0.69	ha	-			176	176	176	大山・秦野	3	2	2	4		複層林		自然環境保全センター 県有林部		
2001111			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	秦野市蓑毛	下刈	1.35	ha	-			335	335	335	大山・秦野	3	2	3	2		複層林		自然環境保全センター 県有林部		
2001112			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	伊勢原市大山	植栽・柵工	0.99	ha				3,780	3,780	3,780	大山・秦野	3	3	3	5		複層林		自然環境保全センター 県有林部		
2001112			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	伊勢原市大山	植栽・柵工			468	m			3,780	3,780	3,780	大山・秦野	3	3	3	5		複層林		自然環境保全センター 県有林部	
2001113			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	伊勢原市大山	下刈	2.30	ha	-			493	493	493	大山・秦野	3	3	3	5		複層林		自然環境保全センター 県有林部		
2001114			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町山市場	下刈	2.04	ha	-			853	853	853	丹沢湖	4	2	3	2		複層林		自然環境保全センター 県有林部		
2001115			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	下刈	6.57	ha	-			3,503	3,503	3,503	丹沢南麓	4	3	2	4		複層林		自然環境保全センター 県有林部		
2001116			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	下刈	1.31	ha	-			382	382	382	中川川上流	4	3	4	3		複層林		自然環境保全センター 県有林部		
2001117			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	育成複層林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	下刈	1.50	ha	-			525	525	525	丹沢南麓	4	3	4	12		複層林		自然環境保全センター 県有林部		

丹沢・大山保全対策施策・事業一覧表

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				年度	事業名	実施機関	市町村・大字	実施内容	数量					金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)	大流域名	小流域名	目標林型	重点管理区域	工事実施機関	備考				
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 ( ) 書きは関連事業						森林整備		鹿柵設置															
										森林整備	単位 (ha)	延長	単位 (m)	面積										単位 (ha)			
2001118			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	0.51	ha	-				201	201	201	中津川	2	7	2	5	複層林	自然環境保全センター 県有林部		
2001119			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	1.50	ha	-				626	626	626	中津川	2	7	2	7	複層林	自然環境保全センター 県有林部		
2001120			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	除間伐・枝打	1.25	ha	-				1,585	1,585	1,585	中津川	2	7	2	7	巨木林化	自然環境保全センター 県有林部	丸太筋工	
2001121			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村宮ヶ瀬	除間伐・枝打	2.14	ha	-				3,596	3,596	3,596	中津川	2	7	2	8	巨木林化	自然環境保全センター 県有林部		
2001122			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	1.01	ha	-				399	399	399	中津川	2	7	2	11	複層林	自然環境保全センター 県有林部		
2001123			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	0.77	ha	-				317	317	317	清川	2	9	2	3	巨木林化	自然環境保全センター 県有林部		
2001124			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	間伐・枝打	3.50	ha	-				6,510	6,510	6,510	丹沢湖	4	3	3	3	巨木林化	自然環境保全センター 県有林部	丸太積工外	
2001125			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	下刈	1.17	ha	-				648	648	648	中川川上流	4	3	3	7	混交林	自然環境保全センター 県有林部		
2001126			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	間伐・枝打	0.16	ha	-				60	60	60	中川川上流	4	3	3	7	巨木林化	自然環境保全センター 県有林部		
2001127			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	間伐・枝打	1.44	ha	-				933	933	933	中川川上流	4	3	3	9	巨木林化	自然環境保全センター 県有林部		
2001128			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	間伐・枝打	0.08	ha	-				77	77	77	中川川上流	4	3	3	11	巨木林化	自然環境保全センター 県有林部		
2001129			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	下刈	1.23	ha	-				677	677	677	丹沢湖	4	3	4	2	混交林	自然環境保全センター 県有林部		
2001130			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	間伐・枝打	1.19	ha	-				695	695	695	丹沢南麓	4	3	4	11	巨木林化	自然環境保全センター 県有林部		
2001131			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	下刈	1.82	ha	-				513	513	513	丹沢南麓	4	3	4	12	混交林	自然環境保全センター 県有林部		
2001132			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	間伐・枝打	1.16	ha	-				965	965	965	丹沢南麓	4	3	4	12	巨木林化	自然環境保全センター 県有林部		
2001133			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	機能多様化森林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	除伐	5.70	ha					5,831	5,831	5,831	中川川上流	4	3	3	5	混交林	自然環境保全センター 県有林部	丸太積工外	
2001133			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	機能多様化森林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	植栽			216	m				5,831	5,831		中川川上流	4	3	3	5	混交林	自然環境保全センター 県有林部	丸太積工外
2001134			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	森林空間総合整備事業	自然環境保全センター 県有林部	秦野市三廻部	間伐・集材	3.55	ha	-				4,526	4,526	4,526	丹沢南麓	4	4	3	2	複層林	自然環境保全センター 県有林部		
2001135			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	森林空間総合整備事業	自然環境保全センター 県有林部	秦野市三廻部	間伐・枝打	1.52	ha	-				760	760	760	丹沢南麓	4	4	3	2	複層林	自然環境保全センター 県有林部		
2001136			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	森林空間総合整備事業	自然環境保全センター 県有林部	秦野市三廻部	間伐	4.23	ha	-				6,247	6,247	6,247	丹沢南麓	4	4	3	2	複層林	自然環境保全センター 県有林部		
2001137			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	森林空間総合整備事業	自然環境保全センター 県有林部	秦野市三廻部	植栽	0.15	ha	-				677	677	677	丹沢南麓	4	4	3	2	複層林	自然環境保全センター 県有林部		
2001138			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	林産事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村宮ヶ瀬	択伐	5.98	ha	-				-	-	-	中津川	2	7	2	9	混交林	自然環境保全センター 県有林部		
2001139			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	間伐・枝打	4.94	ha	-				678	678	678	中津川	2	7	2	2	巨木林	自然環境保全センター 県有林部		
2001140			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	厚木市七沢	下刈	4.33	ha	-				1,298	1,298	1,298	中津川	2	7	2	3	複層林	自然環境保全センター 県有林部		
2001141			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	NTT複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	2.45	ha	-				814	814	814	中津川	2	7	2	5	複層林	自然環境保全センター 県有林部		
2001142			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	1.50	ha	-				626	626	626	中津川	2	7	2	7	複層林	自然環境保全センター 県有林部		
2001143			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	間伐・枝打	2.50	ha	-				1,585	1,585	1,585	中津川	2	7	2	7	巨木林	自然環境保全センター 県有林部		
2001144			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	径路整備			-				695	695	695	中津川	2	7	2	7	複層林	自然環境保全センター 県有林部		
2001145			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	NTT複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	2.66	ha	-				845	845	845	中津川	2	7	2	8	複層林	自然環境保全センター 県有林部		
2001146			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村宮ヶ瀬	除伐・間伐・枝打	6.42	ha	-				3,591	3,591	3,591	中津川	2	7	2	8	巨木林	自然環境保全センター 県有林部		
2001147			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	1.52	ha	-				600	600	600	中津川	2	7	2	11	複層林	自然環境保全センター 県有林部		
2001148			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	下刈	0.77	ha	-				317	317	317	清川	2	9	2	3	巨木林	自然環境保全センター 県有林部		
2001149			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	除伐・間伐・枝打	4.63	ha	-				3,360	3,360	3,360	清川	2	9	2	3	巨木林	自然環境保全センター 県有林部		

丹沢・大山保全対策施策・事業一覧表

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				年度	事業名	実施機関	市町村・大字	実施内容	数量					金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)	大流域名	小流域名				目標林型	重点管 理区域	工事実施機関	備考	
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 ( )書きは関連事業						森林整備		鹿柵設置															
										森林整備	単位 (ha)	延長	単位 (m)	面積					単位 (ha)								
2001150			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	秦野市菩提	下刈	1.53	ha				386	386	386	大山・秦野	3	2	2	4	複層林		自然環境保全セン ター県有林部		
2001151			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	秦野市小蓑毛	下刈	1.81	ha				433	433	433	大山・秦野	3	2	3	2	複層林		自然環境保全セン ター県有林部		
2001152			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	伊勢原市大山	下刈	2.30	ha				494	494	494	大山・秦野	3	3	3	5	複層林		自然環境保全セン ター県有林部		
2001153			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	伊勢原市大山	植栽	0.99	ha				3,780	3,780	3,780	大山・秦野	3	3	3	5	複層林		自然環境保全セン ター県有林部		
2001153			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	伊勢原市大山	植栽			467.50	m	0.58	ha	3,780	3,780	3,780	大山・秦野	3	3	3	5	複層林		自然環境保全セン ター県有林部	
2001154			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町山市場	下刈	4.08	ha				1,306	1,306	1,306	丹沢湖	4	2	3	2	複層林		自然環境保全セン ター県有林部		
2001155			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	下刈	11.69	ha				3,502	3,502	3,502	丹沢南麓	4	3	2	4	複層林		自然環境保全セン ター県有林部		
2001156			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	間伐・枝打	7.00	ha				6,510	6,510	6,510	丹沢湖	4	3	3	2	巨木林		自然環境保全セン ター県有林部		
2001157			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	機能多様化森林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	除伐	5.43	ha				6,045	6,045	6,045	中川川上流	4	3	3	5	混交林		自然環境保全セン ター県有林部		
2001157			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	機能多様化森林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	除伐			215.70	m	0.27	ha	6,045	6,045	6,045	中川川上流	4	3	3	5	混交林		自然環境保全セン ター県有林部	
2001158			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	下刈	2.34	ha				648	648	648	中川川上流	4	3	3	8	混交林		自然環境保全セン ター県有林部		
2001159			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	間伐・枝打	0.32	ha				60	60	60	中川川上流	4	3	3	8	巨木林		自然環境保全セン ター県有林部		
2001160			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	間伐・枝打	2.88	ha				934	934	934	中川川上流	4	3	3	9	巨木林		自然環境保全セン ター県有林部		
2001161			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	間伐・枝打	0.16	ha				77	77	77	中川川上流	4	3	3	11	巨木林		自然環境保全セン ター県有林部		
2001162			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	下刈	1.31	ha				382	382	382	丹沢湖	4	3	4	2	複層林		自然環境保全セン ター県有林部		
2001163			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	下刈	2.46	ha				677	677	677	中川川上流	4	3	4	3	混交林		自然環境保全セン ター県有林部		
2001164			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	植栽	0.53	ha				987	987	987	中川川上流	4	3	4	3	混交林		自然環境保全セン ター県有林部		
2001164			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	植栽			112.00	m	0.14	ha	987	987	987	中川川上流	4	3	4	3	混交林		自然環境保全セン ター県有林部	
2001165			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	間伐・枝打	2.38	ha				694	694	694	丹沢南麓	4	3	4	11	巨木林		自然環境保全セン ター県有林部		
2001166			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	下刈	3.32	ha				945	945	945	丹沢南麓	4	3	4	12	複層林		自然環境保全セン ター県有林部		
2001167			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	間伐・枝打	2.32	ha				965	965	965	丹沢南麓	4	3	4	12	巨木林		自然環境保全セン ター県有林部		
2001168			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	下刈	0.56	ha				483	483	483	丹沢南麓	4	3	4	12	巨木林		自然環境保全セン ター県有林部		
2001169			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	森林空間総合整備	自然環境保全センター 県有林部	秦野市三廻部	植栽	0.15	ha				671	671	671	丹沢南麓	4	4	3	2	複層林		自然環境保全セン ター県有林部		
2001170			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	森林空間総合整備	自然環境保全センター 県有林部	秦野市三廻部	間伐	5.75	ha				6,324	6,324	6,324	丹沢南麓	4	4	3	2	複層林		自然環境保全セン ター県有林部		
2001171			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	森林空間総合整備	自然環境保全センター 県有林部	秦野市三廻部	間伐・集材	3.55	ha				4,290	4,290	4,290	丹沢南麓	4	4	3	2	複層林		自然環境保全セン ター県有林部		
2001172			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	森林空間総合整備	自然環境保全センター 県有林部	秦野市三廻部	枝打	1.70	ha				377	377	377	丹沢南麓	4	4	3	2	複層林		自然環境保全セン ター県有林部		
2001173			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	林産事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村宮ヶ瀬	択伐	5.98	ha				-	-	-	中津川	2	7	2	9	混交林		自然環境保全セン ター県有林部		
2001174			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生	2001	水源林整備	水源の森林推進課	秦野市寺山	植栽	2.07	ha				8,505	8,505	8,505	中津川	2	7	2	6	広葉樹林		湘南		
2001174			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生	2001	水源林整備	水源の森林推進課	秦野市寺山	植栽			551	m	2.07	ha	8,505	8,505	8,505	中津川	2	7	2	6	広葉樹林		湘南	
2001175			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生	2001	水源林整備	水源の森林推進課	秦野市蓑毛	植栽	0.08	ha				593	593	593	大山・秦野	3	2	3	2	広葉樹林		湘南	単木保護	
2001176			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生	2001	水源林整備	水源の森林推進課	伊勢原市日向	植栽	1.18	ha				9,063	9,063	9,063	清川	2	8	2	2	混交林		湘南		
2001176			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生	2001	水源林整備	水源の森林推進課	伊勢原市日向	植栽			998	m	1.18	ha	9,063	9,063	9,063	清川	2	8	2	2	混交林		湘南	
2001177			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	水源林整備	水源の森林推進課	伊勢原市子易	間伐	2.13	ha				2,152	2,152	2,152	大山・秦野	3	3	3	5	巨木林		湘南		

丹沢・大山保全対策施策・事業一覧表

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				年度	事業名	実施機関	市町村・大字	実施内容	数量				金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)	大流域名	小流域名				目標林型	重点管理区域	工事実施機関	備考					
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 ( ) 書きは関連事業						森林整備		鹿柵設置						金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)	大流域名					小流域名	目標林型	重点管理区域	工事実施機関	備考
										森林整備	単位 (ha)	延長 (m)	面積 (ha)																	
2001178			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	水源林整備	水源の森林推進課	伊勢原市大山	間伐	5.10	ha				4,253	4,253	4,253	大山・秦野	3	3	3	5	巨木林		湘南					
2001179			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	水源林整備	水源の森林推進課	秦野市堀山下	間伐	4.45	ha				4,095	4,095	4,095	大山・秦野	3	2	1	3	巨木林		湘南					
2001180			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	水源林整備	水源の森林推進課	松田町寄	間伐	12.60	ha				15,609	15,609	15,609	丹沢南麓	4	4	2	5	巨木林		足柄上					
2001181			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	水源林整備	水源の森林推進課	山北町世附	間伐	6.56	ha				4,095	4,095	4,095	丹沢湖	4	3	2	1	混交林		足柄上					
2001182			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	水源林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬 字向	丸太筋工	0.35	ha				390	390	390	宮ヶ瀬湖	2	7	1	2	混交林		県央					
2001183			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	水源林整備	水源の森林推進課	松田町寄	間伐	6.70	ha				6,154	6,154	6,154	丹沢南麓	4	4	2	5	混交林		足柄上					
2001184			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	水源林整備	水源の森林推進課	伊勢原市日向	除伐	15.60	ha				5,323	5,323	5,323	清川	2	8	2	2	混交林		湘南					
2001185			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	水源林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬	丸太筋工	0.63	ha				703	703	703	宮ヶ瀬湖	2	7	1	2	複層林		県央					
2001186			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	水源林整備	水源の森林推進課	伊勢原市日向	間伐	2.53	ha				1,155	1,155	1,155	清川	2	8	2	2	複層林		湘南					
2001187			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	水源林整備	水源の森林推進課	伊勢原市日向	間伐	3.97	ha				3,255	3,255	3,255	清川	2	8	2	2	複層林		湘南					
2001188			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	水源林整備	水源の森林推進課	山北町世附	間伐	4.13	ha				4,253	4,253	4,253	丹沢湖	4	3	2	2	複層林		足柄上					
2001189			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	水源林整備	水源の森林推進課	松田町寄	間伐	1.90	ha				1,376	1,376	1,376	丹沢南麓	4	4	2	5	複層林		足柄上					
2001190			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2001	水源林整備	水源の森林推進課	清川村煤ヶ谷	保存木施業	1.89	ha				2,520	2,520	2,520	宮ヶ瀬湖	2	7	1	3	広葉樹林		県央					
2001191			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2001	水源林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬	保存木施業	3.04	ha				4,988	4,988	4,988	宮ヶ瀬湖	2	7	1	2	広葉樹林		県央					
2001192			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2001	水源林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬	保存木施業	0.81	ha				902	902	902	宮ヶ瀬湖	2	7	1	2	広葉樹林		県央					
2001193			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2001	水源林整備	水源の森林推進課	清川村煤ヶ谷	保存木施業	4.00	ha				5,355	5,355	5,355	宮ヶ瀬湖	2	7	1	3	広葉樹林		県央					
2001194			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2001	水源林整備	水源の森林推進課	清川村煤ヶ谷	保存木施業	19.70	ha				19,845	19,845	19,845	宮ヶ瀬湖	2	7	1	3	広葉樹林		県央					
2001195			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2001	水源林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬	保存木施業	3.27	ha				3,780	3,780	3,780	宮ヶ瀬湖	2	7	1	4	広葉樹林		県央					
2001196			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2001	水源林整備	水源の森林推進課	秦野市寺山	つる切	31.40	ha				1,995	1,995	1,995	中津川	2	7	2	6	広葉樹林		湘南					
2001197			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2001	水源林整備	水源の森林推進課	秦野市寺山	保存木施業	0.84	ha				945	945	945	中津川	2	7	2	6	広葉樹林		湘南					
2001198			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2001	水源林整備	水源の森林推進課	秦野市養毛	径路新設	24.43	ha				593	593	593	大山・秦野	3	2	3	2	広葉樹林		湘南					
2001199			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2001	水源林整備	水源の森林推進課	山北町玄倉	植生保護柵	3.42	ha				3,518	3,518	3,518	丹沢南麓	4	3	2	4	広葉樹林		足柄上					
2001200			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2001	水源林整備	水源の森林推進課	津久井町青根	丸太筋工	48.31	ha				19,110	19,110	19,110	神ノ川	2	4	1	7	広葉樹林		津久井					
2001201			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2001	水源林整備	水源の森林推進課	津久井町鳥屋	受光伐	24.71	ha				12,600	12,600	12,600	宮ヶ瀬湖	2	7	5	1	広葉樹林		津久井					
2001202			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2001	水源林整備	水源の森林推進課	津久井町鳥屋	丸太筋工	39.79	ha				10,185	10,185	10,185		2	7	4	5	広葉樹林		津久井					
2001203			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2001	水源林整備	水源の森林推進課	秦野市養毛	保存木施業	3.30	ha				1,103	1,103	1,103	早戸川	3	2	3	2	広葉樹林		湘南					
2001204			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2001	水源林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬	保存木施業	16.05	ha				19,950	19,950	19,950	宮ヶ瀬湖	2	7	1	3	広葉樹林		県央					
2001205			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2001	水源林整備	水源の森林推進課	松田町寄	丸太筋工	20.70	ha				5,893	5,893	5,893	丹沢南麓	4	4	2	5	広葉樹林		足柄上					
2001206			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	保安林改良	林務課	愛中郡清川村煤ヶ谷(鳥屋俣沼)	改植・簡易施設	0.62	ha				5,617.5	5,617.5	5,617.5	清川	2	9	2	3			県央地区農政事務所					
2001206			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	保安林改良	林務課	厚木市七沢(見城)	改植・簡易施設			214	m	0.62	ha	5,617.5	5,617.5	5,617.5	清川	2	9	2	3			県央地区農政事務所				
2001207			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	保安林改良	林務課	厚木市七沢(見城)	改植・簡易施設	1.20	ha				6,751.5	6,751.5	6,751.5	清川	2	8	2	3			県央地区農政事務所					
2001207			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	保安林改良	林務課	厚木市七沢(見城)	改植・簡易施設			448	m	1.20	ha	6,751.5	6,751.5	6,751.5	清川	2	8	2	3			県央地区農政事務所				
2001208			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	保安林改良	林務課	津久井郡津久井町鳥屋(水無沼)	改植・簡易施設	1.22	ha				4,987.5	4,987.5	4,987.5	早戸川	2	7	4	1			津久井地区行政センター					

丹沢・大山保全対策施策・事業一覧表

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				年度	事業名	実施機関	市町村・大字	実施内容	数量					金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)	大流域名	小流域名				目標林型	重点管理区域	工事実施機関	備考		
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 ( ) 書きは関連事業						森林整備		鹿柵設置																
										森林整備	単位 (ha)	延長	単位 (m)	面積					単位 (ha)									
2001209			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	保安林改良	林務課	聖中郡清川村煤ヶ谷(押走)上郡山	改植・簡易施設	0.89	ha					9,187.5	9,187.5	9,187.5	中津川	2	7	2	7			自然環境保全センター		
2001210			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	保安林改良	林務課	北町中川(笹走)上郡山	改植・簡易施設	1.69	ha					28,927.5	28,927.5	28,927.5	丹沢湖	4	3	3	2			自然環境保全センター		
2001210			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	保安林改良	林務課	北町中川(笹走)上郡山	改植・簡易施設			415	m	0.80	ha			28,927.5	28,927.5	丹沢湖	4	3	3	2			自然環境保全センター	
2001211			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	保安林改良	林務課	北町玄倉(仲定)上郡山	改植・簡易施設	2.33	ha					15,015.0	15,015.0	15,015.0	丹沢中央	4	3	4	4	沢17		自然環境保全センター		
2001211			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	0	保安林改良	林務課	北町玄倉(仲定)上郡山	改植・簡易施設			975	m	2.40	ha			15,015.0	15,015.0	丹沢中央	4	3	4	4	沢17		自然環境保全センター	
2002101			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	厚木市七沢字奥山	下刈	4.72	ha					1,531	1,531	1,531	中津川	2	7	2	3		複層林		自然環境保全センター 県有林部	
2002102			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字丹沢山	下刈	2.09	ha					573.5	573.5	573.5	中津川	2	7	2	5		巨木林		自然環境保全センター 県有林部	
2002103			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字丹沢山 5172-1	下刈	0.98	ha					377	377	377	中津川	2	7	2	5		複層林		自然環境保全センター 県有林部	
2002104			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字丹沢山	間伐・枝打	0.70	ha					375	375	375	中津川	2	7	2	5		巨木林		自然環境保全センター 県有林部	
2002105			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字丹沢山	下刈	1.50	ha					604	604	604	中津川	2	7	2	7		複層林		自然環境保全センター 県有林部	
2002106			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字丹沢山	下刈	1.17	ha					446	446	446	中津川	2	7	2	8		混交林		自然環境保全センター 県有林部	
2002107			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字丹沢山	経路整備	-					104	104	104	中津川	2	7	2	8		巨木林		自然環境保全センター 県有林部		
2002108			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字丹沢山	下刈	0.51	ha					195	195	195	中津川	2	7	2	8		複層林		自然環境保全センター 県有林部	
2002109			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	清川村宮ヶ瀬字丹沢山	除伐・間伐	33.41	ha					11,004	11,004	11,004	中津川	2	7	2	8		巨木林		自然環境保全センター 県有林部	
2002110			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字丹沢山	除伐・間伐・枝打	7.50	ha					3,994	3,994	3,994	中津川	2	7	2	8		巨木林		自然環境保全センター 県有林部	
2002111			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	厚木市七沢字奥山	下刈	3.89	ha					989	989	989	清川	2	9	2	3		複層林		自然環境保全センター 県有林部	
2002112			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字水ノ尻日蔭	間伐・枝打	0.84	ha					881	881	881	清川	2	9	2	3		巨木林		自然環境保全センター 県有林部	
2002113			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	秦野市菩提字洗沢	下刈	0.69	ha					179	179	179	大山・秦野	3	2	2	4		複層林		自然環境保全センター 県有林部	
2002114			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	秦野市菩提字鍛冶屋畑	植栽	3.07	ha					13,597.5	13,597.5	13,597.5	大山・秦野	3	2	2	4		複層林		自然環境保全センター 県有林部	
2002115			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	秦野市菩提字鍛冶屋畑	下刈	0.84	ha					199	199	199	大山・秦野	3	2	2	4		複層林		自然環境保全センター 県有林部	
2002116			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	秦野市小蓑毛字水神入	下刈	0.46	ha					126	126	126	大山・秦野	3	2	3	2		複層林		自然環境保全センター 県有林部	
2002117			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町川西字大蔵野	歩道整備	-					68	68	68	丹沢湖	4	2	1	8		複層林		自然環境保全センター 県有林部		
2002118			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町皆瀬川字熊山	下刈	13.50	ha					3,751.5	3,751.5	3,751.5	丹沢湖	4	2	3	3		複層林		自然環境保全センター 県有林部	
2002119			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉字竹ノ本	下刈	11.69	ha					3,585	3,585	3,585	丹沢南麓	4	3	2	4		複層林		自然環境保全センター 県有林部	
2002120			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川字	下刈	2.34	ha					647.5	647.5	647.5	中川川上流	4	3	3	7		複層林		自然環境保全センター 県有林部	
2002121			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉字	下刈	2.46	ha					677	677	677	中川川上流	4	3	4	3		混交林		自然環境保全センター 県有林部	
2002122			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉字	下刈	1.31	ha					392	392	392	中川川上流	4	3	4	3		複層林		自然環境保全センター 県有林部	
2002123			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉字	下刈	0.35	ha					78	78	78	丹沢南麓	4	3	4	11		複層林		自然環境保全センター 県有林部	
2002124			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉字	経路整備	-					94	94	94	丹沢南麓	4	3	4	11		混交林		自然環境保全センター 県有林部		
2002125			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉字	林地保全	-					976.5	976.5	976.5	丹沢南麓	4	3	4	11		混交林		自然環境保全センター 県有林部		
2002126			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉字	下刈	1.47	ha					341	341	341	丹沢南麓	4	3	4	12		複層林		自然環境保全センター 県有林部	
2002127			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉字	下刈	1.50	ha					538	538	538	丹沢南麓	4	3	4	12		複層林		自然環境保全センター 県有林部	



丹沢・大山保全対策施策・事業一覧表

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				年度	事業名	実施機関	市町村・大字	実施内容	数量					金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)	大流域名	小流域名				目標林型	重点管理区域	工事実施機関	備考	
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 (書きは関連事業)						森林整備		鹿柵設置															
										森林整備	単位 (ha)	延長	単位 (m)	面積					単位 (ha)								
2002128			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	林産事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉字	択伐	4.96	ha				-	-	-	中川川上流	4	3	4	3	混交林		自然環境保全センター 県有林部		
2002129			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	清川村宮ヶ瀬 字釜田川	林地保全	-		-			234.5	234.5	234.5	宮ヶ瀬湖	2	7	1	4	広葉樹林	宮ヶ瀬湖	自然環境保全センター 県有林部		
2002130			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	清川村宮ヶ瀬 字丹沢山	林地保全	-		-			1,813	1,813	1,813	中津川	2	7	2	8	広葉樹林	中津川	自然環境保全センター 県有林部		
2002131			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	機能多様化	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	林地保全	-		-			6,025	6,025	6,025	中川川上流	4	3	3	4	広葉樹林	中川川上流	自然環境保全センター 県有林部		
2002132			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	機能多様化	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	鹿柵設置	1.10	ha				5,630	5,630	5,630	中川川上流	4	3	3	4	広葉樹林	中川川上流	自然環境保全センター 県有林部		
2002132			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	機能多様化	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	鹿柵設置			863.1	m	1.10	ha		5,630	5,630	中川川上流	4	3	3	4	広葉樹林	中川川上流	自然環境保全センター 県有林部	
2002133			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	機能多様化	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	鹿柵設置	0.86	ha				9,030	9,030	9,030	中川川上流	4	3	3	13	広葉樹林	中川川上流	自然環境保全センター 県有林部		
2002133			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	機能多様化	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	鹿柵設置			745.5	m	0.86	ha		9,030	9,030	中川川上流	4	3	3	13	広葉樹林	中川川上流	自然環境保全センター 県有林部	
2002134				鹿柵撤去	2002	緊急雇用地域創出 事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	鹿柵撤去			1,431	m	4.63	ha				中川川上流	4	3	3	5		中川川上流	自然環境保全センター 県有林部	
2002135				鹿柵撤去	2002	緊急雇用地域創出 事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	鹿柵撤去			941	m	1.42	ha				中川川上流	4	3	3	12		中川川上流	自然環境保全センター 県有林部	
2002136				鹿柵撤去	2002	緊急雇用地域創出 事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	鹿柵撤去			843	m	1.68	ha				中川川上流	4	3	3	13		中川川上流	自然環境保全センター 県有林部	
2002137				鹿柵撤去	2002	緊急雇用地域創出 事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	鹿柵撤去			598	m	0.93	ha				丹沢中央	4	3	4	6		丹沢中央	自然環境保全センター 県有林部	
2002138				鹿柵撤去	2002	緊急雇用地域創出 事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	鹿柵撤去			711	m	1.79	ha				丹沢中央	4	3	4	7		丹沢中央	自然環境保全センター 県有林部	
2002139				鹿柵撤去	2002	緊急雇用地域創出 事業	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	鹿柵撤去			1,345	m	1.74	ha				丹沢中央	4	3	4	7		丹沢中央	自然環境保全センター 県有林部	
2002140				鹿柵撤去	2002	緊急雇用地域創出 事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	鹿柵撤去			2,218	m	9.53	ha				中津川	2	7	2	5		中津川	自然環境保全センター 県有林部	
2002141				鹿柵撤去	2002	緊急雇用地域創出 事業	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷	鹿柵撤去			1,275	m	2.85	ha				中津川	2	7	2	5		中津川	自然環境保全センター 県有林部	
2002142			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2002	水源林整備	水源の森林推進課	宮ヶ瀬字向、 下山	植栽			0.39	m	0.39	ha	3,633	3,633	3,633	宮ヶ瀬湖	2	7	1	2	広葉樹林		県央	
2002143			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2002	水源林整備	水源の森林推進課	中川字大仏向	植栽			1.02	m	1.02	ha	4,042	4,042	4,042	丹沢湖	4	3	2	3	広葉樹林		足柄上	単木保護
2002144			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	水源林整備	水源の森林推進課	松田町寄	間伐	8.49	ha				5,294	5,294	5,294	丹沢南麓	4	4	2	5	巨木林		足柄上		
2002145			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	水源林整備	水源の森林推進課	秦野市堀山下 字子ノ神沢	間伐	4.56	ha				5,670	5,670	5,670	大山・秦野	3	2	1	3	複層林		湘南		
2002146			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	水源林整備	水源の森林推進課	松田町寄字百 三十五	間伐	5.82	ha				6,300	6,300	6,300	丹沢南麓	4	4	2	3	複層林		足柄上		
2002147			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	水源林整備	水源の森林推進課	厚木市七沢字 前半谷	受光伐	4.21	ha				6,174	6,174	6,174	清川	2	8	2	3	混交林		県央		
2002147			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	水源林整備	水源の森林推進課	厚木市七沢字 前半谷	受光伐					0.18	ha	6,174	6,174	6,174	清川	2	8	2	3	混交林		県央	
2002148			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	水源林整備	水源の森林推進課	伊勢原市日向 字屏風沢	間伐	5.09	ha				5,093	5,093	5,093	清川	2	8	2	2	混交林		湘南		
2002148			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	水源林整備	水源の森林推進課	伊勢原市日向 字屏風沢	間伐					0.28	ha	5,093	5,093	5,093	清川	2	8	2	2	混交林		湘南	
2002149			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	水源林整備	水源の森林推進課	山北町中川字 大仏向	丸太筋工	3.52	ha				4,043	4,043	4,043	丹沢湖	4	3	2	3	混交林		足柄上		
2002149			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	水源林整備	水源の森林推進課	山北町中川字 大仏向	丸太筋工					1.02	ha	4,043	4,043	4,043	丹沢湖	4	3	2	3	混交林		足柄上	
2002150			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	水源林整備	水源の森林推進課	松田町寄	間伐	11.26	ha				7,021	7,021	7,021	丹沢南麓	4	4	2	5	混交林		足柄上		
2002151			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	清川村煤ヶ谷 字堤川	受光伐	22.58	ha				18,585	18,585	18,585	宮ヶ瀬湖	2	7	1	3	広葉樹林		県央		
2002151			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	清川村煤ヶ谷 字堤川	受光伐					0.09	ha	18,585	18,585	18,585	宮ヶ瀬湖	2	7	1	3	広葉樹林		県央	
2002152			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬 字瀧ノ沢	受光伐	4.83	ha				4,305	4,305	4,305	宮ヶ瀬湖	2	7	1	3	広葉樹林		県央		
2002152			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬 字瀧ノ沢	受光伐					0.06	ha	4,305	4,305	4,305	宮ヶ瀬湖	2	7	1	3	広葉樹林		県央	
2002153			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬 字向、下山	樹木保護	1.02	ha				3,633	3,633	3,633	宮ヶ瀬湖	2	7	1	2	広葉樹林		県央	単木保護	



丹沢・大山保全対策施策・事業一覧表

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				年度	事業名	実施機関	市町村・大字	実施内容	数量				金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)	大流域名	小流域名				目標林型	重点管理区域	工事実施機関	備考								
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 ( ) 書きは関連事業						森林整備		鹿柵設置						金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)	大流域名					小流域名				目標林型	重点管理区域	工事実施機関	備考
										森林整備	単位 (ha)	延長 (m)	面積 (ha)													単位 (ha)	金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)				
2002154			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬字川弟	受光伐	2.57	ha				2,100	2,100	2,100	宮ヶ瀬湖	2	7	1	3	広葉樹林		県央								
2002155			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬字吹風	受光伐	5.56	ha				3,643	3,643	3,643	宮ヶ瀬湖	2	7	1	4	広葉樹林		県央								
2002155			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬字吹風	受光伐		ha		0.09				3,643	3,643	宮ヶ瀬湖	2	7	1	4	広葉樹林		県央							
2002156			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	水源林整備	水源の森林推進課	秦野市寺山字西山六本松	受光伐	3.90	ha				1,207	1,207	1,207	大山・秦野	3	2	3	2	広葉樹林		湘南								
2002157			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	秦野市寺山字槻沢	つる切	22.57	ha				661	661	661	中津川	2	7	2	6	広葉樹林		湘南								
2002158			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	秦野市寺山字東迎谷	受光伐	46.25	ha				7,770	7,770	7,770	中津川	2	7	2	6	広葉樹林		湘南								
2002158			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	秦野市寺山字東迎谷	受光伐		ha		0.40				7,770	7,770	中津川	2	7	2	6	広葉樹林		湘南							
2002159			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	山北町玄倉字向沢	受光伐	28.74	ha				9,817	9,817	9,817	丹沢南麓	4	3	2	4	広葉樹林		足柄上								
2002159			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	山北町玄倉字向沢	受光伐		ha		0.40				9,817	9,817	丹沢南麓	4	3	2	4	広葉樹林		足柄上							
2002160			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	松田町寄ヶ参七	丸太筋工	48.79	ha				27,720	27,720	27,720	丹沢南麓	4	4	2	4	広葉樹林		足柄上								
2002160			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	松田町寄ヶ参七	丸太筋工		ha		0.75				27,720	27,720	丹沢南麓	4	4	2	4	広葉樹林		足柄上							
2002161			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	津久井町青根字上青根	丸太筋工	82.79	ha				13,230	13,230	13,230	神ノ川	2	4	1	7	広葉樹林		津久井								
2002161			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	津久井町青根字上青根	丸太筋工		ha		0.58				13,230	13,230	神ノ川	2	4	1	7	広葉樹林		津久井							
2002162			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	水源林整備	水源の森林推進課	津久井町鳥屋字奥野	丸太筋工	62.00	ha				11,130	11,130	11,130	早戸川	2	7	4	5	広葉樹林		津久井								
2002162			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	水源林整備	水源の森林推進課	津久井町鳥屋字奥野	丸太筋工		ha		0.50				11,130	11,130	早戸川	2	7	4	5	広葉樹林		津久井							
2002163			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	津久井町青根字荒井道上	丸太筋工	58.10	ha				14,563	14,563	14,563	神ノ川	2	4	1	6	広葉樹林		津久井								
2002163			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	津久井町青根字荒井道上	丸太筋工		ha		0.58				14,563	14,563	神ノ川	2	4	1	6	広葉樹林		津久井							
2002164			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬字釜田川	受光伐	7.59	ha				9,240	9,240	9,240	宮ヶ瀬湖	2	7	1	4	広葉樹林		県央								
2002165			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬字猿島	受光伐	6.30	ha				5,880	5,880	5,880	宮ヶ瀬湖	2	7	1	3	広葉樹林		県央								
2002166			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬字タケ	受光伐	4.15	ha				4,305	4,305	4,305	宮ヶ瀬湖	2	7	1	2	広葉樹林		県央								
2002167			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	秦野市表毛字春嶽	受光伐	18.29	ha				6,604	6,604	6,604	大山・秦野	3	2	3	2	広葉樹林		湘南								
2002168			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	松田町寄	丸太筋工	24.87	ha				15,508	15,508	15,508	丹沢南麓	4	4	2	5	広葉樹林		足柄上								
2002169			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	秦野市寺山字仏沢	丸太筋工	14.68	ha				3,580	3,580	3,580	中津川	2	7	2	7	広葉樹林		湘南								
2002169			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備	水源の森林推進課	秦野市寺山字仏沢	丸太筋工		ha		0.43				3,580	3,580	中津川	2	7	2	7	広葉樹林		湘南							
2002170			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	保安林改良	林務課	厚木市七沢(二の足沢)	森林造成、簡易施設	0.92	ha				7,833	7,833	7,833	清川	2	8	2	3		県央地区農政事務所									
2002170			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	保安林改良	林務課	厚木市七沢(二の足沢)	森林造成、簡易施設		ha	399	m	0.92			7,833	7,833	清川	2	8	2	3		県央地区農政事務所								
2002171			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	保安林改良	林務課	津久井郡津久井町鳥屋(水無沢)	森林造成、簡易施設	1.39	ha				8,358	8,358	8,358	早戸川	2	7	4	1		津久井地区行政センター									
2002171			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	保安林改良	林務課	津久井郡津久井町鳥屋(水無沢)	森林造成、簡易施設		ha	570	m	1.39			8,358	8,358	早戸川	2	7	4	1		津久井地区行政センター								
2002172			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	保安林改良	林務課	足柄上郡山北町玄倉(仲足柄本沼田)	森林造成、簡易施設	0.53	ha				6,899	6,899	6,899	丹沢中央	4	3	4	4		自然環境保全センター									
2002172			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	保安林改良	林務課	足柄上郡山北町玄倉(仲足柄本沼田)	森林造成、簡易施設		ha	297	m	0.25			6,899	6,899	丹沢中央	4	3	4	4		自然環境保全センター								
2002173			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	保安林改良	林務課	足柄上郡清原村煤ヶ谷(女嬰半沼滑)	森林造成、簡易施設	3.75	ha				15,960	15,960	15,960	中津川	2	7	2	7		自然環境保全センター									
2002173			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	保安林改良	林務課	足柄上郡清原村煤ヶ谷(女嬰半沼滑)	森林造成、簡易施設		ha	274	m	1.29			15,960	15,960	中津川	2	7	2	7		自然環境保全センター								
2002174			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	保安林改良	林務課	足柄上郡山北町中川(相馬沢)	森林造成、簡易施設	0.31	ha				8,295	8,295	8,295	中川川上流	4	3	3	12		自然環境保全センター									

丹沢・大山保全対策施策・事業一覧表

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				年度	事業名	実施機関	市町村・大字	実施内容	数量					金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)	大流域名	小流域名				目標林型	重点管 理区域	工事実施機関	備考			
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 ( ) 書きは関連事業						森林整備		鹿柵設置																	
										森林整備	単位 (ha)	延長	単位 (m)	面積					単位 (ha)										
2002174			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	保安林改良	林務課	定柄工部山 北町中川(相 屋)	森林造成・簡易 施設			450	m		0.30	ha		8,295	8,295	8,295	中津川上流	4	3	3	12			自然環境保全セン ター	
2003101			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	厚木市七沢字 奥山	下刈	3.52	ha						1,091	1,091	1,091	中津川	2	7	2	3	(複層林)	沢	自然環境保全セン ター県有林部		
2003102			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	厚木市七沢字 奥山	径路修理	1,160	m					163	163	163	中津川	2	7	2	3	(複層林)	沢	自然環境保全セン ター県有林部			
2003103			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	厚木市七沢字 奥山	下刈	1.55	ha					393	393	393	清川	2	9	2	3	(複層林)	-	自然環境保全セン ター県有林部			
2003104			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	秦野市菩提字 洗沢	下刈	1.11	ha					234	234	234	大山・秦野	3	3	3	5	(複層林)	-	自然環境保全セン ター県有林部			
2003105			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	伊勢原市大山 字池久保	下刈	3.29	ha					763	763	763	大山・秦野	3	2	2	4	(複層林)	-	自然環境保全セン ター県有林部			
2003106			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	厚木市七沢字 奥山	植栽	0.84	ha					1,536	1,536	1,536	中津川	2	7	2	3	(複層林)	沢	自然環境保全セン ター県有林部			
2003107			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	厚木市七沢字 奥山	鹿柵新設			533		0.84		3,001	3,001	3,001	中津川	2	7	2	3	(複層林)	沢	自然環境保全セン ター県有林部			
2003108			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	厚木市七沢字 奥山	丸太柵工等						3,549	3,549	3,549	中津川	2	7	2	3	(複層林)	沢	自然環境保全セン ター県有林部				
2003109			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	秦野市横野字 鷹尾	間伐・枝打	2.83	ha					5,807	5,807	5,807	大山・秦野	3	2	1	3	(複層林)	-	自然環境保全セン ター県有林部			
2003110			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	秦野市横野字 鷹尾	丸太柵工等						1,614	1,614	1,614	大山・秦野	3	2	1	3	(複層林)	-	自然環境保全セン ター県有林部				
2003111			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	秦野市横野字 鷹尾	径路修理	460	m					56	56	56	大山・秦野	3	2	1	3	(複層林)	-	自然環境保全セン ター県有林部			
2003112			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	厚木市七沢字 奥山	丸太柵工						296	296	296	清川	2	9	2	3	(複層林)	-	自然環境保全セン ター県有林部				
2003113			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	厚木市七沢字 奥山	植栽	0.75	ha					735	735	735	清川	2	9	2	3	(複層林)	-	自然環境保全セン ター県有林部			
2003114			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	厚木市七沢字 奥山	鹿柵新設			200		-		1,031	1,031	1,031	清川	2	9	2	3	(複層林)	-	自然環境保全セン ター県有林部			
2003115			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	厚木市七沢字 奥山	丸太柵工等						476	476	476	清川	2	9	2	3	(複層林)	-	自然環境保全セン ター県有林部				
2003116			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	秦野市三廻部 字長尾	間伐・枝打	1.19	ha					1,534	1,534	1,534	丹沢南麓	4	4	3	2	巨木林	-	自然環境保全セン ター県有林部			
2003117			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	秦野市三廻部 字長尾	丸太柵工						486	486	486	丹沢南麓	4	4	3	2	巨木林	-	自然環境保全セン ター県有林部				
2003118			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	秦野市三廻部 字長尾	丸太柵工等						997	997	997	丹沢南麓	4	4	3	2	巨木林	-	自然環境保全セン ター県有林部				
2003119			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷 字丹沢山	間伐・枝打	0.72	ha					1,134	1,134	1,134	中津川	2	7	2	5	巨木林	森林	自然環境保全セン ター県有林部			
2003120			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉字 竹ノ本	下刈	6.57	ha					3,172	3,172	3,172	丹沢南麓	4	3	2	4	(複層林)	-	自然環境保全セン ター県有林部			
2003121			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉字 竹ノ本	径路修理	600	m					83	83	83	丹沢南麓	4	3	2	4	(複層林)	-	自然環境保全セン ター県有林部			
2003122			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町山市場 字井戸道	下刈	1.25	ha					708	708	708	丹沢湖	4	2	3	2	(複層林)	-	自然環境保全セン ター県有林部			
2003123			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	山北町山市場 字笹山	下刈	0.79	ha					447	447	447	丹沢湖	4	2	3	2	(複層林)	-	自然環境保全セン ター県有林部			
2003124			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	山北町皆瀬川 字熊山	下刈	4.71	ha					2,446	2,446	2,446	丹沢湖	4	2	3	3	(複層林)	-	自然環境保全セン ター県有林部			
2003125			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	山北町皆瀬川 字熊山	径路修理	500	m					65	65	65	丹沢湖	4	2	3	3	(複層林)	-	自然環境保全セン ター県有林部			
2003126			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	下刈	1.17	ha					563	563	563	中津川上流	4	3	3	7	巨木林	森林	自然環境保全セン ター県有林部			
2003127			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	下刈	1.23	ha					588	588	588	丹沢湖	4	3	4	2	巨木林	-	自然環境保全セン ター県有林部			
2003128			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	下刈	1.82	ha					363	363	363	丹沢南麓	4	3	4	12	巨木林	森林	自然環境保全セン ター県有林部			
2003129			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	径路修理	620	m					82	82	82	丹沢南麓	4	3	4	12	巨木林	森林	自然環境保全セン ター県有林部			
2003130			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉字 竹ノ本	間伐・枝打・除伐	4.13	ha					2,310	2,310	2,310	丹沢南麓	4	3	2	4	(複層林)	-	自然環境保全セン ター県有林部			
2003131			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	広域水源地域森林 整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	間伐・枝打	5.34	ha					6,399	6,399	6,399	丹沢湖	4	3	3	2	巨木林	沢	自然環境保全セン ター県有林部			
2003132			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	広域水源地域森林 整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	丸太柵工						216	216	216	丹沢湖	4	3	3	2	巨木林	沢	自然環境保全セン ター県有林部				

丹沢・大山保全対策施策・事業一覧表

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				年度	事業名	実施機関	市町村・大字	実施内容	数量				金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)	大流域名	小流域名				目標林型	重点管理区域	工事実施機関	備考	
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 ( ) 書きは関連事業						森林整備		鹿柵設置														
										森林整備	単位 (ha)	延長	単位 (m)					面積	単位 (ha)							
2003133			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	径路新設	500	m				473	473	473	中川川上流	4	3	3	4	巨木林	沢	自然環境保全センター 県有林部	
2003134			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	間伐・枝打	0.10	ha				57	57	57	中川川上流	4	3	3	10	巨木林	森林	自然環境保全センター 県有林部	
2003135			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	径路新設	150	m				312	312	312	丹沢南麓	4	3	4	12	巨木林	森林	自然環境保全センター 県有林部	
2003136			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	補植	0.07	ha				311	311	311	中川川上流	4	3	3	7	(複層林)	森林	自然環境保全センター 県有林部	
2003137			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉字 竹ノ本	補植	0.34	ha			1,653	1,653	1,653	丹沢南麓	4	3	2	4	(複層林)	-	自然環境保全センター 県有林部		
2003138			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	山北町皆瀬川 字熊山	補植	0.43	ha			1,817	1,817	1,817	丹沢湖	4	2	3	3	複層林	-	自然環境保全センター 県有林部		
2003139			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	鹿柵新設			23	m	-	94	94	94	中川川上流	4	3	3	7	複層林	森林	自然環境保全センター 県有林部	
2003140			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉字 竹ノ本	鹿柵新設			98	m	-	462	462	462	丹沢南麓	4	3	2	4	(複層林)	-	自然環境保全センター 県有林部	
2003141			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	山北町皆瀬川 字熊山	鹿柵新設			65	m	-	211	211	211	丹沢湖	4	2	3	3	(複層林)	-	自然環境保全センター 県有林部	
2003142			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	山北町皆瀬川 字熊山	丸太柵工					184	184	184	丹沢湖	4	2	3	3	(複層林)	-	自然環境保全センター 県有林部		
2003143			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉字 竹ノ本	鹿柵新設			108	m	-	528	528	528	丹沢南麓	4	3	2	4	(複層林)	-	自然環境保全センター 県有林部	
2003144			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉字 竹ノ本	丸太柵工					66	66	66	丹沢南麓	4	3	2	4	(複層林)	-	自然環境保全センター 県有林部		
2003145			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷 字丹沢山	下刈	2.09	ha			593	593	593	中津川	2	7	2	5	複層林	森林	自然環境保全センター 県有林部		
2003146			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷 字丹沢山	下刈	1.17	ha			426	426	426	中津川	2	7	2	8	複層林	森林	自然環境保全センター 県有林部		
2003147			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷 字丹沢山	下刈	2.48	ha			895	895	895	中津川	2	7	2	7	混交林	森林	自然環境保全センター 県有林部		
2003148			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷 字丹沢山	径路修理	1,780	m			219	219	219	中津川	2	7	2	7	混交林	森林	自然環境保全センター 県有林部		
2003149			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村宮ヶ瀬 字丹沢山	間伐・枝打・除伐	1.09	ha			684	684	684	中津川	2	7	2	9	巨木林	森林	自然環境保全センター 県有林部		
2003150			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村宮ヶ瀬 字丹沢山	径路修理	466.1	m			43	43	43	中津川	2	7	2	9	巨木林	森林	自然環境保全センター 県有林部		
2003151			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村宮ヶ瀬 字丹沢山	間伐・枝打	1.00	ha			1,047	1,047	1,047	中津川	2	7	2	8	巨木林	森林	自然環境保全センター 県有林部		
2003152			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷 字丹沢山	間伐・枝打	2.26	ha			2,032	2,032	2,032	中津川	2	7	2	7	複層林	森林	自然環境保全センター 県有林部		
2003153			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	広域水源地域森林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷 字丹沢山	丸太柵工					289	289	289	中津川	2	7	2	7	複層林	森林	自然環境保全センター 県有林部		
2003154			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷 字西ヶ谷戸	間伐・枝打・除伐	7.18	ha			10,342	10,342	10,342	清川	2	9	2	4	(複層林)	-	自然環境保全センター 県有林部		
2003155			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷 字西ヶ谷戸	径路修理	300	m			54	54	54	清川	2	9	2	4	(複層林)	-	自然環境保全センター 県有林部		
2003156			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷 字五葉松	間伐・枝打・除伐	6.43	ha			11,655	11,655	11,655	中津川	2	7	2	2	(複層林)	森林	自然環境保全センター 県有林部		
2003157			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷 字堀切	間伐・枝打	4.35	ha			4,449	4,449	4,449	中津川	2	7	2	2	(複層林)	森林	自然環境保全センター 県有林部		
2003158			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷 字堀切	径路修理	1,000	m			118	118	118	中津川	2	7	2	2	(複層林)	森林	自然環境保全センター 県有林部		
2003159			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷 字丹沢山	枝打・除伐	4.63	ha			788	788	788	中津川	2	7	2	7	混交林	森林	自然環境保全センター 県有林部		
2003160			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷 字丹沢山	植栽	0.20	ha			662	662	662	中津川	2	7	2	7	混交林	森林	自然環境保全センター 県有林部		
2003161			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷 字丹沢山	丸太階段工					1,194	1,194	1,194	中津川	2	7	2	7	混交林	森林	自然環境保全センター 県有林部		
2003162			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷 字丹沢山	鹿柵新設			207	m	-	1,083	1,083	1,083	中津川	2	7	2	7	混交林	森林	自然環境保全センター 県有林部	
2003163			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	長期育成循環森林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷 字丹沢山	間伐	9.56	ha			3,504	3,504	3,504	中津川	2	7	2	7	複層林	森林	自然環境保全センター 県有林部		
2003164			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	長期育成循環森林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷 字丹沢山	丸太筋工					1,814	1,814	1,814	中津川	2	7	2	7	複層林	森林	自然環境保全センター 県有林部		
2003165			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	長期育成循環森林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷 字丹沢山	植栽	0.27	ha			178	178	178	中津川	2	7	2	7	複層林	森林	自然環境保全センター 県有林部		

丹沢・大山保全対策施策・事業一覧表

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				年度	事業名	実施機関	市町村・大字	実施内容	数量					金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)	大流域名	小流域名				目標林型	重点管理区域	工事実施機関	備考	
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 ( ) 書きは関連事業						森林整備		鹿柵設置															
										森林整備	単位 (ha)	延長	単位 (m)	面積					単位 (ha)								
2003166			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	長期育成循環森林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字丹沢山	鹿柵新設			353	m	0.27	ha	1,736	1,736	1,736	中津川	2	7	2	7	複層林	森林	自然環境保全センター 県有林部	
2003167			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字丹沢山	間伐	0.99	ha				564	564	564	中津川	2	7	2	5	巨木林	森林	自然環境保全センター 県有林部		
2003168			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字丹沢山	丸太筋工					196	196	196	中津川	2	7	2	5	巨木林	森林	自然環境保全センター 県有林部			
2003169			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字丹沢山	間伐・枝打	0.22	ha			244	244	244	中津川	2	7	2	7	巨木林	森林	自然環境保全センター 県有林部			
2003170			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字丹沢山	丸太筋工					87	87	87	中津川	2	7	2	7	巨木林	森林	自然環境保全センター 県有林部			
2003171			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字西ヶ谷戸	間伐・枝打	0.14	ha			347	347	347	清川	2	9	2	4	(複層林)	-	自然環境保全センター 県有林部			
2003172			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字五葉松	間伐・枝打・除伐	12.04	ha			13,233	13,233	13,233	中津川	2	7	2	2	(複層林)	森林	自然環境保全センター 県有林部			
2003173			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字五葉松	丸太筋工					206	206	206	中津川	2	7	2	2	(複層林)	森林	自然環境保全センター 県有林部			
2003174			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字丹沢山	丸太筋工					666	666	666	中津川	2	7	2	7	巨木林	森林	自然環境保全センター 県有林部			
2003175			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字丹沢山	鹿柵新設			63	-	321	321	321	中津川	2	7	2	7	巨木林	森林	自然環境保全センター 県有林部			
2003176			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字丹沢山	丸太筋工					998	998	998	中津川	2	7	2	5	巨木林	森林	自然環境保全センター 県有林部			
2003177			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字丹沢山	間伐	1.90	ha			911	911	911	中津川	2	7	2	7	複層林	森林	自然環境保全センター 県有林部			
2003178			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字丹沢山	丸太筋工					305	305	305	中津川	2	7	2	7	複層林	森林	自然環境保全センター 県有林部			
2003179			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字丹沢山	径路新設	333	m			358	358	358	中津川	2	7	2	7	複層林	森林	自然環境保全センター 県有林部			
2003180			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字丹沢山	間伐・枝打	0.39	ha			1,113	1,113	1,113	中津川	2	7	2	5	巨木林	森林	自然環境保全センター 県有林部			
2003181			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	津久井町青山字南山	間伐・枝打・除伐	3.26	ha			2,140	2,140	2,140	宮ヶ瀬湖	2	7	1	7	(複層林)	-	自然環境保全センター 県有林部			
2003182			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	津久井町青山字南山	丸太筋工					170	170	170	宮ヶ瀬湖	2	7	1	7	(複層林)	-	自然環境保全センター 県有林部			
2003183			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2003	野生鳥獣共存	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	鹿柵新設			1,380	m	2.28	ha	6,103	6,103	6,103	中川川上流	4	3	3	13	広葉樹林	森林	自然環境保全センター 県有林部	
2003184			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2003	野生鳥獣共存	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川	丸太筋工	329	ha			2,823	2,823	2,823	中川川上流	4	3	3	13	広葉樹林	森林	自然環境保全センター 県有林部			
2003185			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2003	県営林造林	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	鹿柵新設			25	m	-	110	110	110	丹沢中央	4	3	4	4	広葉樹林	沢	自然環境保全センター 県有林部		
2003186				鹿柵撤去	2003	緊急地域雇用創出特別対策	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	鹿柵撤去			34	m		89	89	89	丹沢中央	4	3	4	6	森林	自然環境保全センター 県有林部			
2003187				鹿柵撤去	2003	緊急地域雇用創出特別対策	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	鹿柵撤去			1,349	m		3,907	3,907	3,907	丹沢南麓	4	3	4	12	森林	自然環境保全センター 県有林部			
2003188				鹿柵撤去	2003	緊急地域雇用創出特別対策	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉	鹿柵撤去			1,814	m		5,034	5,034	5,034	丹沢南麓	4	3	4	11	森林	自然環境保全センター 県有林部			
2003189				鹿柵撤去	2003	緊急地域雇用創出特別対策	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字丹沢山	鹿柵撤去			809	m		2,133	2,133	2,133	中津川	2	7	2	5	森林	自然環境保全センター 県有林部			
2003190				鹿柵撤去	2003	緊急地域雇用創出特別対策	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷字丹沢山	鹿柵撤去			6,789	m		17,292	17,292	17,292	中津川	2	7	2	7	森林	自然環境保全センター 県有林部			
2003191			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2003	水源林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬字下山	下刈	1.71	ha			735	735	735	宮ヶ瀬湖	2	7	1	2	広葉樹林		県央			
2003192			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2003	水源林整備	水源の森林推進課	秦野市寺山字槻沢	下刈	0.97	ha			210	210	210	中津川	2	7	2	6	広葉樹林		湘南			
2003193			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2003	水源林整備	水源の森林推進課	伊勢原市大山字丸山	植栽	1.66	ha			3,497	3,497	3,497	大山・秦野	3	3	3	5	混交林		湘南			
2003194			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	水源林整備	水源の森林推進課	伊勢原市日向字三ノ沢	間伐	4.61	ha	-	-	6,615	6,615	6,615	清川	2	8	2	2	複層林		湘南			
2003195			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	水源地域森林整備	水源の森林推進課	伊勢原市日向字鍵掛	間伐	6.18	ha	-	-	7,123	7,123	7,123	清川	2	8	2	2	複層林		湘南			
2003196			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	水源林整備	水源の森林推進課	秦野市蓑毛字春嶽	間伐	13.04	ha	-	-	4,914	4,914	4,914	大山・秦野	3	2	3	2	混交林		湘南			
2003197			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	水源林整備	水源の森林推進課	伊勢原市大山字秦ノ沢	間伐	15.09	ha	210	m		12,705	12,705	12,705	大山・秦野	3	3	3	5	複層林		湘南		
2003197			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	水源林整備	水源の森林推進課	伊勢原市大山字秦ノ沢	間伐	15.09	ha		0.25	ha	12,705	12,705	12,705	大山・秦野	3	3	3	5	複層林		湘南		

丹沢・大山保全対策施策・事業一覧表

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				年度	事業名	実施機関	市町村・大字	実施内容	数量					金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)	大流域名	小流域名				目標林型	重点管理区域	工事実施機関	備考		
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 〔〕書きは関連事業						森林整備		鹿柵設置																
										森林整備	単位 (ha)	延長	単位 (m)	面積					単位 (ha)									
2003198			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	水源林整備	水源の森林推進課	山北町玄倉字小畑平	間伐	12.27	ha					15,750	15,750	15,750	丹沢中央	4	3	4	5	混交林		足柄上		
2003198			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	水源林整備	水源の森林推進課	山北町玄倉字小畑平	間伐			430	m	0.21	ha		15,750	15,750	15,750	丹沢中央	4	3	4	5	混交林		足柄上	
2003199			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	やどりき水源林整備	水源の森林推進課	松田町寄	間伐	9.67	ha	-	-	-	-	8,474	8,474	8,474	丹沢南麓	4	4	2	5	巨木林		足柄上		
2003200			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	やどりき水源林整備	水源の森林推進課	松田町寄	間伐	16.14	ha	-	-	-	-	14,144	14,144	14,144	丹沢南麓	4	4	2	5	混交林		足柄上		
2003201			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	水源林整備	水源の森林推進課	津久井町青根字上裾野	間伐	1.19	ha	-	-	-	-	399	399	399	神ノ川	2	4	1	8	巨木林		津久井		
2003202			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	水源林整備	水源の森林推進課	津久井町青根字八重石	間伐	11.38	ha	-	-	-	-	5,450	5,450	5,450	神ノ川	2	4	1	5	複層林		津久井		
2003203			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2003	水源林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬字タケ	受光伐	11.49	ha	-	-	-	-	9,870	9,870	9,870	宮ヶ瀬湖	2	7	1	2	広葉樹林		県央		
2003204			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2003	水源地域森林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬字猿島	受光伐	4.05	ha					4,169	4,169	4,169	宮ヶ瀬湖	2	7	1	3	広葉樹林		県央		
2003204			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2003	水源地域森林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬字猿島	受光伐			120	m	0.09	ha		4,169	4,169	4,169	宮ヶ瀬湖	2	7	1	3	広葉樹林		県央	
2003205			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2003	水源林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬字瀧ノ沢	受光伐	7.59	ha	-	-	-	-	6,983	6,983	6,983	宮ヶ瀬湖	2	7	1	3	広葉樹林		県央		
2003206			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2003	水源林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬字釜田川	受光伐	9.25	ha					9,324	9,324	9,324	宮ヶ瀬湖	2	7	1	4	広葉樹林		県央		
2003206			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2003	水源林整備	水源の森林推進課	清川村宮ヶ瀬字釜田川	受光伐			240	m	0.18	ha		9,324	9,324	9,324	宮ヶ瀬湖	2	7	1	4	広葉樹林		県央	
2003207			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2003	水源林整備	水源の森林推進課	厚木市七沢字大川原	受光伐	11.61	ha	-	-	-	-	9,692	9,692	9,692	清川	2	8	2	3	広葉樹林		県央		
2003208			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2003	水源林整備	水源の森林推進課	秦野市堀山下字子ノ神沢	受光伐	4.91	ha					3,465	3,465	3,465	大山・秦野	3	2	1	3	広葉樹林		湘南		
2003208			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2003	水源林整備	水源の森林推進課	秦野市堀山下字子ノ神沢	受光伐			90	m	0.04	ha		3,465	3,465	3,465	大山・秦野	3	2	1	3	広葉樹林		湘南	
2003209			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2003	水源林整備	水源の森林推進課	山北町玄倉字向沢	丸太筋工	8.33	ha					8,033	8,033	8,033	丹沢南麓	4	3	2	4	広葉樹林		足柄上		
2003209			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2003	水源林整備	水源の森林推進課	山北町玄倉字向沢	丸太筋工			502	m				8,033	8,033	8,033	丹沢南麓	4	3	2	4	広葉樹林		足柄上	
2003210			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2003	水源林整備	水源の森林推進課	山北町世附字日影山	丸太筋工	4.25	ha					7,560	7,560	7,560	丹沢湖	4	3	2	1	広葉樹林		足柄上		
2003210			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2003	水源林整備	水源の森林推進課	山北町世附字日影山	丸太筋工			610	m	0.24	ha		7,560	7,560	7,560	丹沢湖	4	3	2	1	広葉樹林		足柄上	
2003211			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2003	やどりき水源林整備	水源の森林推進課	松田町寄	丸太筋工	10.55	ha	-	-	-	-	5,207	5,207	5,207	丹沢南麓	4	4	2	5	広葉樹林		足柄上		
2003212			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2003	水源林整備	水源の森林推進課	津久井町青根字上青根	丸太筋工	20.79	ha					7,035	7,035	7,035	神ノ川	2	4	1	8	広葉樹林		津久井		
2003212			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2003	水源林整備	水源の森林推進課	津久井町青根字上青根	丸太筋工			980	m	0.35	ha		7,035	7,035	7,035	神ノ川	2	4	1	8	広葉樹林		津久井	
2003213			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2003	水源林整備	水源の森林推進課	津久井町鳥屋字奥野	丸太筋工	54.71	ha					7,665	7,665	7,665	早戸川	2	7	4	2	広葉樹林		津久井		
2003213			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2003	水源林整備	水源の森林推進課	津久井町鳥屋字奥野	丸太筋工			600	m	0.18	ha		7,665	7,665	7,665	早戸川	2	7	4	2	広葉樹林		津久井	
2003214			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2003	水源林整備	水源の森林推進課	津久井町青根字八重石	丸太筋工	29.2	ha					6,930	6,930	6,930	神ノ川	2	4	1	6	広葉樹林		津久井		
2003214			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2003	水源林整備	水源の森林推進課	津久井町青根字八重石	丸太筋工			490	m	0.21	ha		6,930	6,930	6,930	神ノ川	2	4	1	6	広葉樹林		津久井	
2003215			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	複層林型保安林	林務課	愛甲郡清川村煤ヶ谷(布川下流左岸)	森林造成、本数調整伐、簡易施設	1.35	ha					10,080	10,080	10,080	中津川	2	7	2	5			自然環境保全センター		
2003216			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	保安林改良	林務課	愛甲郡清川村煤ヶ谷(大日沢)	本数調整伐、簡易施設	8.82	ha					24,769.5	24,769.5	24,769.5	中津川	2	7	2	8			自然環境保全センター		
2003216			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	保安林改良	林務課	愛甲郡清川村煤ヶ谷(大日沢)	本数調整伐、簡易施設			332	m	0.35	ha		24,769.5	24,769.5	24,769.5	中津川	2	7	2	8			自然環境保全センター	
2003217			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	保安林改良	林務課	足柄上郡山北町中川(沖箱根沢)	森林造成、本数調整伐、簡易施設	1.51	ha					21,577.5	21,577.5	21,577.5	中川川上流	4	3	3	4			自然環境保全センター		
2003217			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	保安林改良	林務課	足柄上郡山北町中川(沖箱根沢)	森林造成、本数調整伐、簡易施設			1,767	m	2.45	ha		21,577.5	21,577.5	21,577.5	中川川上流	4	3	3	4			自然環境保全センター	
2004101			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2004	保安林改良	森林課	清川村煤ヶ谷(片倉)	本数調整伐等	2.38	ha	-	-	-	-	10,003	10,003	10,003	清川	2	9	2	5	-		県央		
2004102			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2004	保安林改良	森林課	清川村煤ヶ谷(大小屋沢)	改植・本調等	0.38	ha					6,851	6,851	6,851	清川	2	9	2	3	-		県央		

丹沢・大山保全対策施策・事業一覧表

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				年度	事業名	実施機関	市町村・大字	実施内容	数量				金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)	大流域名	小流域名				目標林型	重点管理区域	工事実施機関	備考					
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 ( ) 書きは関連事業						森林整備		鹿柵設置						金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)	大流域名					小流域名	目標林型	重点管理区域	工事実施機関	備考
										森林整備	単位 (ha)	延長 (m)	面積 (ha)																	
2004102			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2004	保安林改良	森林課	清川村煤ヶ谷(大小屋沢)	改植・本調等			372	m	0.38	ha	6,851	6,851	6,851	清川	2	9	2	3	-		県 央				
2004103			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2004	保安林改良	森林課	清川村宮ヶ瀬(高畑沢)	改植等	0.73	ha				7,627	7,627	7,627	宮ヶ瀬湖	2	7	1	4	-		県 央					
2004103			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2004	保安林改良	森林課	清川村宮ヶ瀬(高畑沢)	改植等			367	m	0.73	ha	7,627	7,627	7,627	宮ヶ瀬湖	2	7	1	4	-		県 央				
2004104			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2004	保安林改良	森林課	清川村煤ヶ谷(ケヤキ沢)	本数調整伐等	4.84	ha				21,650	21,650	21,650	中津川	2	7	2	7	-	森林	自環保					
2004104			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2004	保安林改良	森林課	清川村煤ヶ谷(ケヤキ沢)	本数調整伐等			321	m	0.32	ha	21,650	21,650	21,650	中津川	2	7	2	7	-	森林	自環保				
2004105			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2004	水源林整備	森林課	伊勢原市大山字丸山ほか	下刈	1.08	ha	-	-	-	415	415	415	大山・秦野	3	3	3	5	広葉樹林		湘南					
2004106			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2004	水源林整備	森林課	秦野市寺山字槻沢	下刈	0.97	ha	-	-	-	205	205	205	中津川	2	7	2	6	広葉樹林		湘南					
2004107			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2004	水源森林総合整備	森林課	山北町世附(幕沢ほか)	本数調整伐等	2.24	ha	-	-	-	10,971	10,971	10,971	中川川上流	4	3	3	5	-		足柄上					
2004108			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	森林水環境整備	森林課	清川村煤ヶ谷・宮ヶ瀬(塩水川ほか)	本数調整伐等	19.77	ha				47,364	47,364	47,364	中津川	2	7	2	5	沢(一部)		自環保	2-7-2-8,2-7-2-9				
2004108			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	森林水環境整備	森林課	清川村煤ヶ谷・宮ヶ瀬(塩水川ほか)	本数調整伐等			378	m	0.21	ha	47,364	47,364	47,364	中津川	2	7	2	5	沢(一部)		自環保				
2004109			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	複層林型保安林整備推進	森林課	厚木市七沢(一ノ足沢)	改植等	0.69	ha				3,524	3,524	3,524	清川	2	8	2	3	-		県 央					
2004109			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	複層林型保安林整備推進	森林課	厚木市七沢(一ノ足沢)	改植等			328	m	0.69	ha	3,524	3,524	3,524	清川	2	8	2	3	-		県 央				
2004110			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	複層林型保安林整備推進	森林課	清川村煤ヶ谷(布川下流左岸)	本数調整伐等	1.53	ha	-	-	-	2,789	2,789	2,789	中津川	2	7	2	5	-		自環保					
2004111			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	保 育	森林課	伊勢原市大山(相屯寺沢)	本数調整伐等	7.80	ha	-	-	-	6,188	6,188	6,188	大山・秦野	3	3	3	5	-		湘 南					
2004112			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	保 育	森林課	厚木市七沢(大河原沢)	本数調整伐等	2.85	ha	-	-	-	2,910	2,910	2,910	清川	2	8	2	3	-		県 央					
2004113			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	保 育	森林課	清川村煤ヶ谷・宮ヶ瀬(辺室沢ほか)	本数調整伐等	2.86	ha	-	-	-	5,936	5,936	5,936	宮ヶ瀬湖	2	7	3	1	-		県 央	2-9-2-3,2-9-2-4				
2004114			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	保 育	森林課	厚木市七沢(一ノ足沢ほか)	本数調整伐等	2.10	ha	-	-	-	3,437	3,437	3,437	清川	2	8	2	3	-		県 央					
2004115			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2004	保 育	森林課	山北町神縄(堀木沢)	本数調整伐等	10.31	ha	-	-	-	9,168	9,168	9,168	丹沢湖	4	2	3	3	-		足柄上					
2004116			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	保 育	森林課	津久井町鳥屋(シルタル沢右岸ほか)	本数調整伐等	15.87	ha	-	-	-	29,333	29,333	29,333	宮ヶ瀬湖	2	7	1	4	-		津久井	2-7-4-2,2-7-5-1,2-7-5-2				
2004117			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	保 育	森林課	津久井町鳥屋(竹野々沢ほか)	本数調整伐等	14.92	ha	-	-	-	6,188	6,188	6,188	宮ヶ瀬湖	2	7	1	5	-		津久井	2-7-1-7,2-7-4-1				
2004118			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	保 育	森林課	清川村煤ヶ谷(大洞沢)	本数調整伐等	6.42	ha	-	-	-	6,784	6,784	6,784	中津川	2	7	2	5	-		自環保					
2004119			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	保 育	森林課	清川村煤ヶ谷(布川下流左岸)	本数調整伐等	6.04	ha	-	-	-	5,432	5,432	5,432	中津川	2	7	2	5	-		自環保					
2004120			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	保 育	森林課	清川村煤ヶ谷(女郎小屋沢)	本数調整伐等	10.12	ha	-	-	-	14,782	14,782	14,782	中津川	2	7	2	7	-		自環保					
2004121			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	保 育	森林課	山北町中川(笹子沢中流ほか)	本数調整伐等	4.61	ha	-	-	-	9,168	9,168	9,168	丹沢湖	4	3	3	2	沢		自環保					
2004122			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	保 育	森林課	山北町中川(石橋沢下流ほか)	本数調整伐等	8.52	ha	-	-	-	14,897	14,897	14,897	中川川上流	4	3	3	13	沢		自環保					
2004123			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2004	水源林整備	森林課	伊勢原市大山字松木平	間伐	3.02	ha				3,906	3,906	3,906	大山・秦野	3	3	3	5								
2004124			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	水源地域森林整備	森林課	秦野市養毛字春嶽	間伐	5.63	ha				3,591	3,591	3,591	大山・秦野	3	2	3	2	混交林		湘南					
2004125			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	水源林整備	森林課	秦野市堀山下字大沢ほか	間伐	9.4	ha				5,985	5,985	5,985	大山・秦野	3	2	1	3	混交林		湘南					
2004126			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	水源林整備	森林課	秦野市堀山下字一ノ沢	間伐	5.54	ha				1,470	1,470	1,470	丹沢南麓	4	4	3	2	混交林		湘南					
2004127			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	水源林整備	森林課	秦野市養毛字羽根床	間伐	3.15	ha				6,720	6,720	6,720	大山・秦野	3	2	3	2	複層林		湘南					
2004128			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	水源林整備	森林課	伊勢原市大山字新山ほか	間伐	8.41	ha				8,243	8,243	8,243	大山・秦野	3	3	3	5	複層林		湘南					
2004129			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	やどりき水源林整備	森林課	松田町寄	間伐	20.49	ha				32,349	32,349	32,349	丹沢南麓	4	4	2	5	混交林		足柄上					
2004130			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	水源林整備	森林課	山北町玄倉字竹本	間伐	7.23	ha				7,778	7,778	7,778	丹沢南麓	4	3	2	4	混交林		足柄上					

丹沢・大山保全対策施策・事業一覧表

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				年度	事業名	実施機関	市町村・大字	実施内容	数量				金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)	大流域名	小流域名				目標林型	重点管理区域	工事実施機関	備考					
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 ( ) 書きは関連事業						森林整備		鹿柵設置						金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)	大流域名					小流域名	目標林型	重点管理区域	工事実施機関	備考
										森林整備	単位 (ha)	延長 (m)	面積 (ha)																	
2004131			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	保安林改良	森林課	山北町中川(沖箱根沢)	受光伐	2.00	ha				28,319	28,319	28,319	中川川上流	4	3	3	4	-	沢	自環保					
2004131			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	保安林改良	森林課	山北町中川(沖箱根沢)	受光伐		ha	2,413	m	2.00		28,319	28,319	28,319	中川川上流	4	3	3	4	-	沢	自環保				
2004132			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	保安林改良	森林課	山北町中川(雷木沢ほか)	受光伐	0.92	ha				21,125	21,125	21,125	中川川上流	4	3	3	8	-		自環保					
2004132			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	保安林改良	森林課	山北町中川(雷木沢ほか)	受光伐			529	m	0.92		21,125	21,125	21,125	中川川上流	4	3	3	8	-		自環保				
2004133			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	水源林整備	森林課	清川村宮ヶ瀬字瀧ノ沢	受光伐	13.36	ha	-	-	-	2,111	2,111	2,111	宮ヶ瀬湖	2	7	1	3	広葉樹林		県央					
2004134			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	水源林整備	森林課	清川村煤ヶ谷字辺室沢日蔭	受光伐	20.16	ha				12,705	12,705	12,705	清川	2	9	2	4	広葉樹林		県央					
2004134			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	水源林整備	森林課	清川村煤ヶ谷字辺室沢日蔭	受光伐			3,629	m	0.09		12,705	12,705	12,705	清川	2	9	2	4	広葉樹林		県央				
2004135			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	水源地域森林整備	森林課	清川村宮ヶ瀬字釜田川ほか	受光伐	8.45	ha	-	-	-	5,061	5,061	5,061	宮ヶ瀬湖	2	7	1	4	広葉樹林		県央					
2004136			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	水源林整備	森林課	厚木市七沢字前川原ほか	受光伐	19.84	ha				9,345	9,345	9,345	清川	2	8	2	3	広葉樹林		県央					
2004136			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	水源林整備	森林課	厚木市七沢字前川原ほか	受光伐			240	m	0.18		9,345	9,345	9,345	清川	2	8	2	3	広葉樹林		県央				
2004137			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	水源林整備	森林課	伊勢原市日向字大山沢	受光伐	14.44	ha				9,660	9,660	9,660	清川	2	8	2	2	広葉樹林		湘南					
2004137			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	水源林整備	森林課	伊勢原市日向字大山沢	受光伐			720	m	0.37		9,660	9,660	9,660	清川	2	8	2	2	広葉樹林		湘南				
2004138			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	水源林整備	森林課	山北町玄倉字竹本	受光伐	22.38	ha				8,707	8,707	8,707	丹沢南麓	4	3	2	4	広葉樹林		足柄上					
2004138			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	水源林整備	森林課	山北町玄倉字竹本	受光伐			135	m	0.10		8,707	8,707	8,707	丹沢南麓	4	3	2	4	広葉樹林		足柄上				
2004139			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	水源林整備	森林課	津久井町鳥屋字奥野	丸太筋工	72.64	ha				10,437	10,437	10,437	早戸川	2	7	4	5	広葉樹林		津久井					
2004139			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	水源林整備	森林課	津久井町鳥屋字奥野	丸太筋工			1,200	m	0.40		10,437	10,437	10,437	早戸川	2	7	4	5	広葉樹林		津久井				
2004140			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	水源林整備	森林課	津久井町鳥屋字奥野	丸太筋工	60.42	ha				9,345	9,345	9,345	早戸川	2	7	4	2	広葉樹林		津久井					
2004140			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	水源林整備	森林課	津久井町鳥屋字奥野	丸太筋工			1,080	m	0.36		9,345	9,345	9,345	早戸川	2	7	4	2	広葉樹林		津久井				
2004141			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	やどりき水源林整備	森林課	松田町寄	丸太筋工	23.30	ha				7,971	7,971	7,971	丹沢南麓	4	4	2	5	広葉樹林		足柄上					
2004141			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	やどりき水源林整備	森林課	松田町寄	丸太筋工			647	m	1.19		7,971	7,971	7,971	丹沢南麓	4	4	2	5	広葉樹林		足柄上				
2004142			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	厚木市七沢字奥山地区	下刈	2.53	ha				712	712	712	中津川	2	7	2	3	(複層林)	沢24	自環保C					
2004143			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	厚木市七沢字奥山地区	下刈	2.16	ha				430	430	430	清川	2	9	2	3	(複層林)	-	自環保C					
2004144			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	厚木市七沢字奥山地区	径路修理	1,000	m				118	118	118	清川	2	9	2	3	(複層林)	-	自環保C					
2004145			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(融資)	自然環境保全センター 県有林部	秦野市 滝ノ沢地区内ほか	下刈	4.18	ha				1,490	1,490	1,490	大山・秦野	3	2	2	4	(複層林)	-	自環保C					
2004146			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(融資)	自然環境保全センター 県有林部	秦野市 滝ノ沢地区内ほか	径路修理	400	m				44	44	44	大山・秦野	3	2	2	4	(複層林)	-	自環保C					
2004147			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	伊勢原市 池久保地区内	下刈	1.87	ha				461	461	461	大山・秦野	3	3	3	5	(複層林)	-	自環保C					
2004148			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	厚木市七沢字奥山地区	植栽	0.48	ha				908	908	908	中津川	2	7	2	3	(複層林)	沢24	自環保C					
2004149			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	厚木市七沢字奥山地区	植生保護柵新設			322	m	0.48		1,759	1,759	1,759	中津川	2	7	2	3	(複層林)	沢24	自環保C				
2004150			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	厚木市七沢字奥山地区	径路新設	100	m				76	76	76	中津川	2	7	2	3	(複層林)	沢24	自環保C					
2004151			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(融資)	自然環境保全センター 県有林部	秦野市 樽付地区内ほか	間伐・枝打	1.39	ha				2,511	2,511	2,511	大山・秦野	3	2	3	2	(複層林)	-	自環保C					
2004152			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(融資)	自然環境保全センター 県有林部	秦野市 樽付地区内ほか	丸太筋工	20	m				34	34	34	大山・秦野	3	2	3	2	(複層林)	-	自環保C					
2004153			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(融資)	自然環境保全センター 県有林部	秦野市 樽付地区内ほか	径路修理	80	m				9	9	9	大山・秦野	3	2	3	2	(複層林)	-	自環保C					
2004154			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(融資)	自然環境保全センター 県有林部	秦野市 鍛冶屋畑地区内	間伐・枝打	4.03	ha				3,148	3,148	3,148	大山・秦野	3	2	2	4	(複層林)	-	自環保C					



丹沢・大山保全対策施策・事業一覧表

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				年度	事業名	実施機関	市町村・大字	実施内容	数量				金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)	大流域名	小流域名	目標林型	重点管理区域	工事実施機関	備考					
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 ( ) 書きは関連事業						森林整備		鹿柵設置															
										森林整備	単位 (ha)	延長	単位 (m)										面積	単位 (ha)			
2004155			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2004	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	厚木市七沢字 奥山地内	間伐・枝打	2.12	ha				4,105	4,105	4,105	中津川	2	7	2	3	(複層林)	沢24	自環保C		
2004156			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	厚木市七沢字 奥山地内	丸太柵工	60	m				930	930	930	中津川	2	7	2	3	(複層林)	沢24	自環保C		
2004157			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	育成単層林整備	自然環境保全センター 県有林部	厚木市七沢字 奥山地内	径路修理	200	m				24	24	24	中津川	2	7	2	3	(複層林)	沢24	自環保C		
2004158			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	自然環境保全センター 県有林部	秦野市堀山下 字流し地内	間伐	3.74	ha				2,319	2,319	2,319	大山・秦野	3	2	1	3	(複層林)	-	自環保C		
2004159			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	自然環境保全センター 県有林部	秦野市堀山下 字流し地内	丸太筋工	120	m				201	201	201	大山・秦野	3	2	1	3	(複層林)	-	自環保C		
2004160			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	自然環境保全センター 県有林部	秦野市三廻部 字長尾地内	簡易施設	-					420	420	420	丹沢南麓	4	4	3	2	巨木林	-	自環保C		
2004161			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	自然環境保全センター 県有林部	秦野市三廻部 字長尾地内	簡易施設	-					488	488	488	丹沢南麓	4	4	3	2	巨木林	-	自環保C		
2004162			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	花粉症緊急特別対策森林整備	自然環境保全センター 県有林部	伊勢原市大山 字駒ヶ滝地内	間伐・除伐	11.79	ha				4,864	4,864	4,864	大山・秦野	3	3	3	5	(複層林)	-	自環保C		
2004163			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	花粉症緊急特別対策森林整備	自然環境保全センター 県有林部	伊勢原市大山 字駒ヶ滝地内	丸太柵工等	370	m				1,033	1,033	1,033	大山・秦野	3	3	3	5	(複層林)	-	自環保C		
2004164			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	花粉症緊急特別対策森林整備	自然環境保全センター 県有林部	伊勢原市大山 字駒ヶ滝地内	径路新設・修理	740	m				109	109	109	大山・秦野	3	3	3	5	(複層林)	-	自環保C		
2004165			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(融資)	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉 597-14	下刈	1.55	ha				349	349	349	丹沢南麓	4	3	4	12	(複層林)	-	自環保C		
2004166			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉字 竹ノ本地内	下刈	6.57	ha				3,137	3,137	3,137	丹沢南麓	4	3	2	4	(複層林)	-	自環保C		
2004167			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉字 竹ノ本地内	径路修理	600	m				81	81	81	丹沢南麓	4	3	2	4	(複層林)	-	自環保C		
2004168			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2004	県営林造林(融資)	自然環境保全センター 県有林部	山北町山市場 字笹山地内	下刈	0.79	ha				425	425	425	丹沢湖	4	2	3	2	(複層林)	-	自環保C		
2004169			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川 927-2	下刈	1.17	ha				587	587	587	中川川上流	4	3	3	7	巨木林	-	自環保C		
2004170			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉 597-14	下刈	1.23	ha				614	614	614	丹沢湖	4	3	4	2	巨木林	-	自環保C		
2004171			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉 597-14ほか	下刈	1.82	ha				379	379	379	丹沢南麓	4	3	4	12	巨木林	沢18	自環保C		
2004172			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉 597-14	径路修理	1,500	m				205	205	205	丹沢南麓	4	3	4	12	巨木林	沢18	自環保C		
2004173			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町山市場 字井戸道地内	下刈	1.25	ha				402	402	402	丹沢湖	4	2	3	2	(複層林)	-	自環保C		
2004174			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川 927-2	径路新設	420	m				399	399	399	中川川上流	4	3	3	4	巨木林	沢9	自環保C		
2004175			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉 597-14	簡易施設	-					998	998	998	丹沢南麓	4	3	4	12	巨木林	森林	自環保C		
2004176			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2004	県営林造林(対象外)	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉 597-14	径路修理	3,630	m				473	473	473	丹沢南麓	4	3	4	12	巨木林	沢18	自環保C		
2004177			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川 927-2	植栽	0.70	ha				625	625	625	中川川上流	4	3	4	3	複層林	沢17	自環保C		
2004178			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川 927-2	植生保護柵新設			470	m	0.70	ha	2,462	2,462	2,462	中川川上流	4	3	4	3	複層林	沢17	自環保C	
2004179			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川 927-2	丸太筋工等	230	m				2,268	2,268	2,268	中川川上流	4	3	4	3	複層林	沢17	自環保C		
2004180			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉 597-14	植生保護柵新設			75	m	-	385	385	385	丹沢南麓	4	3	4	12	巨木林	沢18	自環保C		
2004181			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉 597-14	径路修理	70	m				114	114	114	丹沢南麓	4	3	4	12	巨木林	沢18	自環保C		
2004182			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	自然環境保全センター 県有林部	山北町玄倉 597-14	径路新設	590	m				483	483	483	丹沢南麓	4	3	4	12	巨木林	森林	自環保C		
2004183			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川 927-2	植生保護柵修理			(60)	m		87	87	87	中川川上流	4	3	3	4	複層林	沢9	自環保C		
2004184			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	自然環境保全センター 県有林部	山北町中川 927-2	径路修理	300	m				133	133	133	中川川上流	4	3	3	4	複層林	沢9	自環保C		
2004185			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	育成複層林整備	自然環境保全センター 県有林部	清川村煤ヶ谷 字丹沢山地内	下刈	1.51	ha				452	452	452	中津川	2	7	2	5	複層林	-	自環保C		
2004186			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	自然環境保全センター 県有林部	清川村宮ヶ瀬 字丹沢山地内	間伐	7.21	ha				3,578	3,578	3,578	中津川	2	7	2	9	巨木林	森林	自環保C		
2004187			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	自然環境保全センター 県有林部	清川村宮ヶ瀬 字丹沢山地内	丸太筋工	210	m				557	557	557	中津川	2	7	2	9	巨木林	森林	自環保C		



丹沢・大山保全対策施策・事業一覧表

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				年度	事業名	実施機関	市町村・大字	実施内容	数量				金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)	大流域名	小流域名				目標林型	重点管理区域	工事実施機関	備考					
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 ( ) 書きは関連事業						森林整備		鹿柵設置						金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)	大流域名					小流域名	目標林型	重点管理区域	工事実施機関	備考
										延長	単位 (m)	面積	単位 (ha)																	
2004188			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	清川村宮ヶ瀬字丹沢山地内	径路新設	600	m				485	485	485	中津川	2	7	2	9	巨木林	森林	自環保C						
2004189			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2004	長期育成循環森林整備	清川村煤ヶ谷字丹沢山地内	樹下植栽	(6.00)	ha				2,318	2,318	2,318	中津川	2	7	2	7	複層林	-	自環保C						
2004190			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	長期育成循環森林整備	清川村煤ヶ谷字丹沢山地内	間伐	11.17	ha				3,220	3,220	3,220	中津川	2	7	2	7	複層林	-	自環保C						
2004191			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	長期育成循環森林整備	清川村煤ヶ谷字丹沢山地内	丸太筋工	460	m				1,182	1,182	1,182	中津川	2	7	2	7	複層林	-	自環保C						
2004192			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	清川村煤ヶ谷字丹沢山地内	丸太積工等	337	m				3,933	3,933	3,933	中津川	2	7	2	7	複層林	森林	自環保C						
2004193			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	清川村煤ヶ谷字丹沢山地内	径路修理	100	m				16	16	16	中津川	2	7	2	7	複層林	森林	自環保C						
2004194			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	清川村煤ヶ谷字丹沢山地内	植栽	0.42	ha				501	501	501	中津川	2	7	2	7	複層林	森林	自環保C						
2004195			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	清川村煤ヶ谷字丹沢山地内	間伐・枝打	0.42	ha				214	214	214	中津川	2	7	2	7	複層林	森林	自環保C						
2004196			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	清川村煤ヶ谷字丹沢山地内	植生保護柵新設			314	m	0.42	ha	1,915	1,915	1,915	中津川	2	7	2	7	複層林	森林	自環保C					
2004197			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2004	県営林造林(対象外)	清川村煤ヶ谷字丹沢山地内	丸太柵工	44	m				196	196	196	中津川	2	7	2	7	複層林	森林	自環保C						
2004198			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	清川村煤ヶ谷字丹沢山地内	径路修理	856	m				114	114	114	中津川	2	7	2	7	複層林	森林	自環保C						
2004199			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(融資)	清川村煤ヶ谷字水ノ尻日蔭地内	間伐・枝打・除伐	0.85	ha				728	728	728	清川	2	9	2	3	(複層林)	-	自環保C						
2004200			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(融資)	清川村煤ヶ谷字水ノ尻日蔭地内	丸太筋工	200	m				367	367	367	清川	2	9	2	3	(複層林)	-	自環保C						
2004201			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(融資)	清川村煤ヶ谷字水ノ尻日蔭地内	径路修理	650	m				78	78	78	清川	2	9	2	3	(複層林)	-	自環保C						
2004202			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(融資)	清川村煤ヶ谷字西ヶ谷戸地内	間伐・枝打・除伐	7.86	ha				6,187	6,187	6,187	清川	2	9	2	4	(複層林)	-	自環保C						
2004203			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(融資)	清川村煤ヶ谷字西ヶ谷戸地内	丸太筋工	180	m				299	299	299	清川	2	9	2	4	(複層林)	-	自環保C						
2004204			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(融資)	清川村煤ヶ谷字西ヶ谷戸地内	径路新設	600	m				426	426	426	清川	2	9	2	4	(複層林)	-	自環保C						
2004205			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(融資)	清川村煤ヶ谷字枝尾地内	間伐・枝打	4.75	ha				4,024	4,024	4,024	中津川	2	7	2	2	(複層林)	-	自環保C						
2004206			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(融資)	清川村煤ヶ谷字枝尾地内	丸太筋工	350	m				1,080	1,080	1,080	中津川	2	7	2	2	(複層林)	-	自環保C						
2004207			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(融資)	清川村煤ヶ谷字枝尾地内	径路修理	320	m				41	41	41	中津川	2	7	2	2	(複層林)	-	自環保C						
2004208			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	清川村煤ヶ谷字枝尾地内	間伐・枝打・除伐	8.51	ha				5,515	5,515	5,515	中津川	2	7	2	2	(複層林)	-	自環保C						
2004209			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	清川村煤ヶ谷字枝尾地内	丸太筋工	517	m				1,293	1,293	1,293	中津川	2	7	2	2	(複層林)	-	自環保C						
2004210			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	清川村煤ヶ谷字枝尾地内	径路修理	1,000	m				101	101	101	中津川	2	7	2	2	(複層林)	-	自環保C						
2004211			多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2004	県営林造林(対象外)	清川村煤ヶ谷字丹沢山地内	簡易施設	-					1,075	1,075	1,075	中津川	2	7	2	7	巨木林	-	自環保C						
2004212			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	清川村煤ヶ谷字丹沢山地内	丸太柵工	20	m				70	70	70	中津川	2	7	2	7	巨木林	-	自環保C						
2004213			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	清川村煤ヶ谷字丹沢山地内	丸太柵工	58	m				825	825	825	中津川	2	7	2	7	複層林	-	自環保C						
2004214			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	清川村煤ヶ谷字丹沢山地内	植生保護柵新設			10	m	-	36	36	36	中津川	2	7	2	7	複層林	-	自環保C						
2004215			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	清川村煤ヶ谷字丹沢山地内	丸太筋工	300	m				945	945	945	中津川	2	7	2	7	巨木林	-	自環保C						
2004216			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	清川村煤ヶ谷字丹沢山地内	丸太積工	9	m				784	784	784	中津川	2	7	2	5	巨木林	-	自環保C						
2004217			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)ほか	清川村煤ヶ谷字丹沢山地内	間伐・枝打	0.39	ha				461	461	461	中津川	2	7	2	5	(複層林)	-	自環保C						
2004218			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)ほか	清川村煤ヶ谷字丹沢山地内	丸太筋工	20	m				64	64	64	中津川	2	7	2	5	(複層林)	-	自環保C						
2004219			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	津久井町青根字矢沢端地内	間伐・枝打・除伐	1.22	ha				1,888	1,888	1,888	神ノ川	2	4	2	2	(複層林)	-	自環保C						
2004220			多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県営林造林(対象外)	津久井町青根字矢沢端地内	丸太柵工	200	m				469	469	469	神ノ川	2	4	2	2	(複層林)	-	自環保C						

丹沢・大山保全対策施策・事業一覧表

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				年度	事業名	実施機関	市町村・大字	実施内容	数量					金額 (千円)	総額 (千円)	按分額 (千円)	大流域名	小流域名				目標林型	重点管 理区域	工事実施機関	備考
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 (書きは関連事業)						森林整備		鹿柵設置														
										森林整備	単位 (ha)	延長	単位 (m)	面積					単位 (ha)							
2004221			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	野生鳥獣共存の森整備 県有林部	自然環境保全センター 山北町中川	枝落とし	1.05	ha					1,125	1,125	1,125	中川川上流	4	3	3	8	広葉樹林	-	自環保C	
2004222			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	野生鳥獣共存の森整備 県有林部	自然環境保全センター 山北町中川	植生保護柵新設			531	m	1.05	ha	2,316	2,316	2,316	中川川上流	4	3	3	8	広葉樹林	-	自環保C	
2004223			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	野生鳥獣共存の森整備 県有林部	自然環境保全センター 山北町中川	丸太筋工	526	m					3,287	3,287	3,287	中川川上流	4	3	3	8	広葉樹林	-	自環保C	
2004224			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	野生鳥獣共存の森整備 県有林部	自然環境保全センター 山北町中川	径路新設	446	m					347	347	347	中川川上流	4	3	3	8	広葉樹林	-	自環保C	
2004225			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	野生鳥獣共存の森整備 県有林部	自然環境保全センター 山北町中川	植生保護柵新設			1,039	m	1.39	ha	4,551	4,551	4,551	中川川上流	4	3	3	13	広葉樹林	沢8	自環保C	
2004226			多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2004	野生鳥獣共存の森整備 県有林部	自然環境保全センター 山北町中川	径路新設	132	m					103	103	103	中川川上流	4	3	3	13	広葉樹林	沢8	自環保C	
2004227				鹿柵撤去	2004	緊急地域雇用創出 特別対策	自然環境保全センター 清川村煤ヶ谷 字丹沢山地内	鹿柵撤去			1,566	m	3.65	ha	4,200	4,200	4,200	中津川	2	7	2	5	複層林		自環保C	
2004228				鹿柵撤去	2004	県営林造林(対象外)	自然環境保全センター 伊勢原市日向 字寒沢地内	鹿柵撤去・処分			530	m	(1.10)	ha	1,365	1,365	1,365	清川	2	8	2	2	(複層林)		自環保C	
2004229				鹿柵撤去	2004	県営林造林(対象外)	自然環境保全センター 清川村煤ヶ谷 字丹沢山地内	鹿柵撤去			485	m	(1.00)	ha	557	557	557	中津川	2	7	2	5	複層林		自環保C	
2004230				鹿柵撤去	2004	県営林造林(対象外)	自然環境保全センター 清川村煤ヶ谷 字丹沢山地内	鹿柵撤去・処分			240	m	0.27	ha	1,187	1,187	1,187	中津川	2	7	2	5	複層林		自環保C	
2004231				鹿柵撤去	2004	県営林造林(対象外)	自然環境保全センター 山北町川西字 塩沢地内	鹿柵撤去			250	m	(0.50)	ha	367	367	367	丹沢湖	4	3	1	1	(複層林)		自環保C	

# 丹沢大山保全対策施策・事業データ一覧表 - 中津川流域 -

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				施策・事業実施実績											
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 〔〕書きは関連事業	年度	事業名	実施内容	数量	単位	金額(千円)	按分額(千円)	大流域名	小流域名			
1997002	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	ブナ林等立入り禁止区域の設定等	1997	自然公園費	立入防止柵	1166	m	38,990	0	中津川	2	7	2	9
1997002	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	ブナ林等立入り禁止区域の設定等	1997	自然公園費	木道	57.2	m	-	9,748	中津川	2	7	2	9
1997002	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	ブナ林等立入り禁止区域の設定等	1997	自然公園費	植生保護柵	10.24	ha	-	9,748	中津川	2	7	2	9
1998007	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	ボランティア活動による森林の保全	モミ、ウラジロモミ等の保護	1998	-	防護ネット設置	146	枚	-	0	中津川	2	7	2	9
1998009	大型動物個体群の保全	ニホンジカ個体群の管理	シカ管理手法の導入の検討・実施	シカ管理手法の導入の検討・実施	1998	丹沢大山自然環境保全対策事業費	シカ環境収容力等モニタリング	1	式	2,778	2,778	中津川	2	7	2	9
1999006	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	ブナ林の再生技術の開発・推進及び再生整備	1999	特定試験研究費	自然林再生試験(マイクロシステムの追跡調査・ツリ-シールドの改良)	1	式	2,000	667	中津川	2	7	2	9
1999006	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	ブナ林の再生技術の開発・推進及び再生整備	1999	特定試験研究費	ブナ種子採取・貯蔵・苗木育成試験	1	式	-	667	中津川	2	7	2	9
1999006	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	ブナ林の再生技術の開発・推進及び再生整備	1999	特定試験研究費	ブナハバチの生態と被害調査	1	式	-	666	中津川	2	7	2	9
1999010	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	ボランティア活動による森林の保全	モミ、ウラジロモミ等の保護	1999	-	防護ネット設置	176	枚	-	0	中津川	2	7	2	9
1999014	大型動物個体群の保全	ニホンジカ個体群の管理	シカ管理手法の導入の検討・実施	シカ管理手法の導入の検討・実施	1999	丹沢大山自然環境保全対策事業費	シカ環境収容力等モニタリング	1	式	1,885	1,885	中津川	2	7	2	9
1999204	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	県有林事業	除間伐・枝打	2.87	ha	4,459	4,459	中津川	2	7	2	5
1999205	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	県有林事業	除間伐・枝打	1.73	ha	2,890	2,890	中津川	2	7	2	5
1999206	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	県有林事業	除間伐・枝打	4.49	ha	4,065	4,065	中津川	2	7	2	5
1999207	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	県有林事業	除間伐・枝打	1.23	ha	3,351	3,351	中津川	2	7	2	7
1999208	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	県有林事業	上層木枝打	2.2	ha	437	437	中津川	2	7	2	7
1999214	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	県有林事業	下刈	2.23	ha	725	725	中津川	2	7	2	5
1999215	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	県有林事業	下刈	2.94	ha	1,328	1,328	中津川	2	7	2	5
1999216	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	県有林事業	下刈	1.49	ha	870	870	中津川	2	7	2	8
1999221	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	県有林事業	下刈	0.86	ha	406	406	中津川	2	7	2	5
1999222	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	県有林事業	下刈	2.39	ha	779	779	中津川	2	7	2	7
1999223	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	県有林事業	下刈	4.82	ha	1,424	1,424	中津川	2	7	2	8
1999246	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	治山事業	植栽・簡易施設	2.03	ha	9,524	9,524	中津川	2	7	2	7
1999246	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	1999	治山事業	防鹿柵設置	-	ha	-	0	中津川	2	7	2	7

# 丹沢大山保全対策施策・事業データ一覧表 - 中津川流域 -

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				施策・事業実施実績											
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 〔〕書きは関連事業	年度	事業名	実施内容	数量	単位	金額(千円)	按分額(千円)	大流域名	小流域名			
1999302	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	1999	県有林事業	下刈	1.11	ha	329	329	中津川	2	7	2	5
1999303	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	1999	水源林整備事業(公共を含む)	広葉樹整備	4.9	ha	6825	6825	中津川	2	7	2	5
1999306	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	1999	水源林整備事業(公共を含む)	広葉樹整備	0.11	ha	3465	3465	中津川	2	7	2	6
1999307	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	1999	水源林整備事業(公共を含む)	広葉樹整備	1.73	ha	1208	1208	中津川	2	7	2	6
1999308	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	1999	水源林整備事業(公共を含む)	広葉樹整備	0.39	ha	2562	2562	中津川	2	7	2	6
2000003	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	ブナ林等立入り禁止区域の設定等	2000	自然公園費	木道、(階段)	196	m	16,414	16,414	中津川	2	7	2	8
2000003	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	ブナ林等立入り禁止区域の設定等	2000	自然公園費	植生保護柵	1.8	ha	10,282	10,282	中津川	2	7	2	8
2000003	ブナ林や林床植生等の保全	登山道周辺の植生の回復	登山道周辺の崩壊地や裸地の植生の回復	登山道の一時利用休止と補修による植生の回復	2000	自然公園費	ロープ柵	522	m	4,176	4,176	中津川	2	7	2	8
2000005	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	ブナ林の再生技術の開発・推進及び再生整備	2000	自然環境保全センター試験研究費	自然林再生試験(ツリ-シルターの改良等)	1	式	1,933	484	中津川	2	7	2	9
2000005	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	ブナ林の再生技術の開発・推進及び再生整備	2000	自然環境保全センター試験研究費	ブナ種子の液体窒素保存技術の確立	1	式	-	483	中津川	2	7	2	9
2000005	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	ブナ林の再生技術の開発・推進及び再生整備	2000	自然環境保全センター試験研究費	ブナハバチの被害調査	1	式	-	483	中津川	2	7	2	9
2000009	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	ボランティア活動による森林の保全	モミ、ウラジロモミ等の保護	2000	丹沢大山自然環境保全対策事業費	防護ネット設置	43	枚	500	500	中津川	2	7	2	9
2000018	オーバーユース対策等	オーバーユースによるゴミやし尿等の対策	ゴミやし尿等の対策	ゴミ対策	2000	丹沢大山自然環境保全対策事業費	森林衰退域放置ゴミのヘリ運搬	1	式	900	900	中津川	2	7	2	8
2000024	オーバーユース対策等	オーバーユースによるゴミやし尿等の対策	キャンプ等による水質汚濁や河原等の荒廃の防止	公園利用者に対するフィールドマナーの徹底	2000	自然公園費	階段、木橋、土留、標識	1	式	10,332	10,332	中津川	2	7	2	7
2000207	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	県有林事業	下刈	2.35	ha	902	902	中津川	2	7	2	5
2000208	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	県有林事業	下刈	1.49	ha	683	683	中津川	2	7	2	8
2000214	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	県有林事業	下刈	1.66	ha	595	595	中津川	2	7	2	5
2000215	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	県有林事業	下刈	1.5	ha	606	606	中津川	2	7	2	7
2000216	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	県有林事業	下刈	1.01	ha	386	386	中津川	2	7	2	11
2000222	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	県有林事業	除間伐・枝打	0.82	ha	596	596	中津川	2	7	2	11
2000242	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	治山事業	改植・簡易施設	0.73	ha	3,213	3,213	中津川	2	7	2	6
2000242	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	治山事業	防鹿柵設置	0.73	ha	-	0	中津川	2	7	2	6
2000248	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	治山事業	改植・簡易施設	1.15	ha	11,550	11,550	中津川	2	7	2	7

# 丹沢大山保全対策施策・事業データ一覧表 - 中津川流域 -

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				施策・事業実施実績											
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 ( )書きは関連事業	年度	事業名	実施内容	数量	単位	金額(千円)	按分額(千円)	大流域名	小流域名			
2000249	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	治山事業	防鹿柵設置	1.15	ha	-	0	中津川	2	7	2	7
2000250	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2000	治山事業	改植・簡易施設	1.2	ha	4,935	4,935	中津川	2	7	2	8
2000101	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2000	水源林整備事業(公共を含む)	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2.75	ha	525	525	中津川	2	7	2	6
2000301	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2000	県有林事業	植栽	2.09	ha	10,290	10,290	中津川	2	7	2	5
2000302	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2000	県有林事業	下刈	1.7	ha	492	492	中津川	2	7	2	5
2000306	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2000	水源林整備事業(公共を含む)	広葉樹整備	6.12	ha	4,043	4,043	中津川	2	7	2	5
2001101	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2001	水源林整備事業(公共を含む)	植栽	2.07	ha	8,505	8,505	中津川	2	7	2	6
2001101	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2001	水源林整備事業(公共を含む)	防鹿柵設置	2.07	ha	-	0	中津川	2	7	2	6
2001002	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	保護柵の設置	2001	丹沢大山自然環境保全対策事業費	植生回復モニタリング	1	式	491	491	中津川	2	7	2	9
2001002	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	希少動植物の保全対策の研究・実施	2001	丹沢大山自然環境保全対策事業費	(再)植生回復モニタリング(希少植物の回復状況調査)	1	式	-	0	中津川	2	7	2	9
2001005	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	ブナ林等立入り禁止区域の設定等	2001	自然公園費	木道等	80.5	m	10,995	5,498	中津川	2	7	2	8
2001005	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	ブナ林等立入り禁止区域の設定等	2001	自然公園費	木道等	-	-	-	5,497	中津川	2	7	2	9
2001005	ブナ林や林床植生等の保全	登山道周辺の植生の回復	登山道周辺の崩壊地や裸地の植生の回復	登山道周辺の崩壊地や裸地の補修による植生の回復	2001	自然公園費	植生復元工	0.06	ha	3,705	1,853	中津川	2	7	2	8
2001005	ブナ林や林床植生等の保全	登山道周辺の植生の回復	登山道周辺の崩壊地や裸地の植生の回復	登山道周辺の崩壊地や裸地の補修による植生の回復	2001	自然公園費	植生復元工	-	-	-	1,852	中津川	2	7	2	9
2001006	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	ブナ林等立入り禁止区域の設定等	2001	自然公園費	立入防止柵	20	m	-	0	中津川	2	7	2	5
2001006	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	ブナ林等立入り禁止区域の設定等	2001	自然公園費	植生保護柵	0.04	ha	1,019	1,019	中津川	2	7	2	5
2001008	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナの立ち枯れ原因の調査等	大気・気象に係るモニタリング調査等	2001	丹沢大山自然環境保全対策事業費	根圏環境調査、生理・生態調査、ツリータワー設置等	1	式	6,688	2,230	中津川	2	7	2	9
2001008	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナの立ち枯れ原因の調査等	大気・気象に係るモニタリング調査等	2001	丹沢大山自然環境保全対策事業費	根圏環境調査、生理・生態調査、ツリータワー設置等	-	-	-	2,229	中津川	2	7	2	5
2001010	ブナ林や林床植生等の保全	登山道周辺の植生の回復	登山道周辺の崩壊地や裸地の植生の回復	登山道の一時利用休止と補修による植生の回復	2001	自然公園費	ロープ柵	67	m	6,615	6,615	中津川	2	7	2	9
2001011	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	ボランティア活動による森林の保全	モミ、ウラジロモミ等の保護	2001	千年樹(紀)植樹事業費	防護ネット設置	223	枚	500	500	中津川	2	7	2	9
2001015	大型動物個体群の保全	ニホンジカ個体群の管理	シカ管理手法の導入の検討・実施	シカ管理手法の導入の検討・実施	2001	鳥獣保護管理費	シカ生息密度調査	1	箇所	-	266	中津川	2	7	2	9
2001018	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2001	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	11
2001018	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2001	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	5

# 丹沢大山保全対策施策・事業データ一覧表 - 中津川流域 -

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				施策・事業実施実績											
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 〔〕書きは関連事業	年度	事業名	実施内容	数量	単位	金額(千円)	按分額(千円)	大流域名	小流域名			
2001018	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2001	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	5
2001018	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2001	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	6
2001018	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2001	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	6
2001018	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2001	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中川川上	4	3	3	5
2001020	オーバーユース対策等	オーバーユースによるゴミやし尿等の対策	ゴミやし尿等の対策	ゴミ対策	2001	丹沢大山自然環境保全対策事業費	森林衰退域放置ゴミのヘリ運搬	1	式	900	900	中津川	2	7	2	8
2001028	オーバーユース対策等	特別保護地区指定の見直しやその他の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	2001	(重点管理区域事前協議)	重点管理区域事前協議	1	件	-	0	中津川	2	7	2	9
2001028	オーバーユース対策等	特別保護地区指定の見直しやその他の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	2001	(重点管理区域事前協議)	重点管理区域事前協議	1	件	-	0	中津川	2	7	2	9
2001028	オーバーユース対策等	特別保護地区指定の見直しやその他の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	2001	(重点管理区域事前協議)	重点管理区域事前協議	1	件	-	0	中津川	2	7	2	9
2001028	オーバーユース対策等	特別保護地区指定の見直しやその他の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	2001	(重点管理区域事前協議)	重点管理区域事前協議	1	件	-	0	中津川	2	7	2	9
2001028	オーバーユース対策等	特別保護地区指定の見直しやその他の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	2001	(重点管理区域事前協議)	重点管理区域事前協議	1	件	-	0	中津川	2	7	2	7
2001201	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	県有林事業	間伐・枝打	4.94	ha	678	678	中津川	2	7	2	2
2001202	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	県有林事業	下刈	4.33	ha	1,298	1,298	中津川	2	7	2	3
2001203	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	県有林事業	下刈	2.45	ha	814	814	中津川	2	7	2	5
2001204	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	県有林事業	下刈	1.5	ha	626	626	中津川	2	7	2	7
2001205	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	県有林事業	間伐・枝打	2.5	ha	1,585	1,585	中津川	2	7	2	7
2001206	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	県有林事業	径路整備	-	ha	695	695	中津川	2	7	2	7
2001207	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	県有林事業	下刈	2.66	ha	845	845	中津川	2	7	2	8
2001208	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	県有林事業	除伐・間伐・枝打	6.42	ha	3,591	3,591	中津川	2	7	2	8
2001209	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	県有林事業	下刈	1.52	ha	600	600	中津川	2	7	2	11
2001235	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	県有林事業	択伐	5.98	ha	-	0	中津川	2	7	2	9
2001253	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2001	治山事業	改植・簡易施設	0.89	ha	9,188	9,188	中津川	2	7	2	7
2001301	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2001	県有林事業	下刈	0.98	ha	326	326	中津川	2	7	2	5
2001312	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2001	水源林整備事業(公共を含む)	つる切	31.4	ha	1,995	1,995	中津川	2	7	2	6

# 丹沢大山保全対策施策・事業データ一覧表 - 中津川流域 -

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				施策・事業実施実績											
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 〔〕書きは関連事業	年度	事業名	実施内容	数量	単位	金額(千円)	按分額(千円)	大流域名	小流域名			
2001313	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2001	水源林整備事業(公共を含む)	保存木施業	0.84	ha	945	945	中津川	2	7	2	6
2002001	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	保護柵の設置	2002	丹沢大山自然環境保全対策事業費	植生保護柵	4.40	ha	13,419	13,419	中津川	2	7	2	9
2002001	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	保護柵の設置	2002	丹沢大山自然環境保全対策事業費	植生保護柵補修	-	-	4,398	4,398	中津川	2	7	2	9
2002001	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	保護柵の設置	2002	丹沢大山自然環境保全対策事業費	植生保護柵周囲基盤整備	-	-	3,793	1,897	中津川	2	7	2	9
2002001	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	保護柵の設置	2002	丹沢大山自然環境保全対策事業費	植生保護柵管理通路整備	-	-	8,386	8,386	中津川	2	7	2	9
2002001	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	ブナ林等立入り禁止区域の設定等	2002	丹沢大山自然環境保全対策事業費	立入防止柵	540	m	-	0	中津川	2	7	2	9
2002001	ブナ林や林床植生等の保全	登山道周辺の植生の回復	登山道周辺の崩壊地や裸地の植生の回復	登山道周辺の崩壊地や裸地の補修による植生の回復	2002	丹沢大山自然環境保全対策事業費	土留柵工	0.019	ha	-	1,896	中津川	2	7	2	9
2002006	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	ブナ林等立入り禁止区域の設定等	2002	自然公園費	木道等	-	-	-	11,980	中津川	2	7	2	8
2002006	ブナ林や林床植生等の保全	登山道周辺の植生の回復	登山道周辺の崩壊地や裸地の植生の回復	登山道周辺の崩壊地や裸地の補修による植生の回復	2002	自然公園費	むしろ伏工	-	-	-	995	中津川	2	7	2	8
2002008	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナの立ち枯れ原因の調査等	大気・気象に係るモニタリング調査等	2002	丹沢大山自然環境保全対策事業費	根圏環境調査、生理・生態調査等	1	式	6,002	3,001	中津川	2	7	2	9
2002010	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナの立ち枯れ原因の調査等	大気・気象に係るモニタリング調査等	2002	丹沢大山自然環境保全対策事業費	ソリタワー嵩上げ、気象観測装置設置	1	式	1,680	840	中津川	2	7	2	9
2002011	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナの立ち枯れ原因の調査等	大気・気象に係るモニタリング調査等	2002	丹沢大山自然環境保全対策事業費	広域実態調査	1	式	2,520	630	中津川	2	7	2	9
2002013	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	ボランティア活動による森林の保全	モミ、ウラジロモミ等の保護	2002	丹沢大山自然環境保全対策事業費	防護ネット設置	174	枚	175	175	中津川	2	7	2	9
2002017	大型動物個体群の保全	ニホンジカ個体群の管理	シカ管理手法の導入の検討・実施	シカ管理手法の導入の検討・実施	2002	鳥獣保護管理費	シカ個体群調査	2	箇所	-	2,522	中津川	88	88	88	88
2002020	大型動物個体群の保全	ニホンジカ個体群の管理	シカ管理手法の導入の検討・実施	シカ管理手法の導入の検討・実施	2002	緊急地域雇用創出特別対策事業費	防鹿柵撤去	2218	m	11,130	7,067	中津川	2	7	2	5
2002020	大型動物個体群の保全	ニホンジカ個体群の管理	シカ管理手法の導入の検討・実施	シカ管理手法の導入の検討・実施	2002	緊急地域雇用創出特別対策事業費	防鹿柵撤去	1275	m	-	4,063	中津川	2	7	2	5
2002028	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2002	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	11
2002028	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2002	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	5
2002028	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2002	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	9
2002028	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2002	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	9
2002028	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2002	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	9
2002028	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2002	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	9
2002030	オーバーユース対策等	オーバーユースによるゴミやし尿等の対策	ゴミやし尿等の対策	ゴミ対策	2002	丹沢大山自然環境保全対策事業費	森林衰退域放置ゴミのヘリ運搬	1	式	1,800	1,800	中津川	2	7	2	8



# 丹沢大山保全対策施策・事業データ一覧表 - 中津川流域 -

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				施策・事業実施実績											
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 ( )書きは関連事業	年度	事業名	実施内容	数量	単位	金額(千円)	按分額(千円)	大流域名	小流域名			
2002041	オーバーユース対策等	特別保護地区指定の見直しやその他の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	2002	(重点管理区域事前協議)	重点管理区域事前協議	1	件	-	0	中津川	2	7	2	9
2002041	オーバーユース対策等	特別保護地区指定の見直しやその他の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	2002	(重点管理区域事前協議)	重点管理区域事前協議	1	件	-	0	中津川	2	7	2	9
2002041	オーバーユース対策等	特別保護地区指定の見直しやその他の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	2002	(重点管理区域事前協議)	重点管理区域事前協議	1	件	-	0	中津川	2	7	2	9
2002041	オーバーユース対策等	特別保護地区指定の見直しやその他の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	2002	(重点管理区域事前協議)	重点管理区域事前協議	1	件	-	0	中津川	2	7	2	9
2002201	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	県有林事業	下刈	4.72	ha	1,531	1,531	中津川	2	7	2	3
2002202	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	県有林事業	下刈	2.09	ha	574	574	中津川	2	7	2	5
2002203	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	県有林事業	下刈	0.98	ha	377	377	中津川	2	7	2	5
2002204	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	県有林事業	間伐・枝打	0.7	ha	375	375	中津川	2	7	2	5
2002205	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	県有林事業	下刈	1.5	ha	604	604	中津川	2	7	2	7
2002206	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	県有林事業	下刈	1.17	ha	446	446	中津川	2	7	2	8
2002207	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	県有林事業	径路整備	0	ha	104	104	中津川	2	7	2	8
2002208	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	県有林事業	下刈	0.51	ha	195	195	中津川	2	7	2	8
2002209	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	県有林事業	除伐・間伐	33.41	ha	11,004	11,004	中津川	2	7	2	8
2002210	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	県有林事業	除伐・間伐・枝打	7.5	ha	3,994	3,994	中津川	2	7	2	8
2002239	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	治山事業	森林造成、本数調整伐、枝落し、簡易施設	3.75	ha	15,960	15,960	中津川	2	7	2	7
2002239	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2002	治山事業	森林造成、本数調整伐、枝落し、簡易施設	1.29	ha	-	0	中津川	2	7	2	7
2002302	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	県有林事業	林地保全	0	ha	1,813	1,813	中津川	2	7	2	8
2002312	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備事業(公共を含む)	つる切	22.57	ha	661	661	中津川	2	7	2	6
2002313	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備事業(公共を含む)	受光伐	46.25	ha	7,770	7,770	中津川	2	7	2	6
2002313	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備事業(公共を含む)	防鹿柵設置	0.4	ha	-	0	中津川	2	7	2	6
2002324	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備事業(公共を含む)	丸太筋工	14.68	ha	3,580	3,580	中津川	2	7	2	7
2002324	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	その他(広葉樹整備等)	2002	水源林整備事業(公共を含む)	防鹿柵設置	0.43	ha	-	0	中津川	2	7	2	7
2003001	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	保護柵の設置	2003	丹沢大山自然環境保全対策事業費	植生保護柵	3.00	ha	13,197	13,197	中津川	2	7	2	9

# 丹沢大山保全対策施策・事業データ一覧表 - 中津川流域 -

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				施策・事業実施実績											
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 〔〕書きは関連事業	年度	事業名	実施内容	数量	単位	金額(千円)	按分額(千円)	大流域名	小流域名			
2003001	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	ブナ林等立入り禁止区域の設定等	2003	丹沢大山自然環境保全対策事業費	木道	17.50	m	2,717	2,717	中津川	2	7	2	9
2003001	ブナ林や林床植生等の保全	登山道周辺の植生の回復	登山道周辺の崩壊地や裸地の植生の回復	登山道周辺の崩壊地や裸地の補修による植生の回復	2003	丹沢大山自然環境保全対策事業費	むしろ伏工	0.015	ha	880	880	中津川	2	7	2	9
2003005	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	ブナ林等立入り禁止区域の設定等	2003	自然公園費	木道、(階段)	24.50	m	9,488	9,488	中津川	2	7	2	9
2003005	ブナ林や林床植生等の保全	登山道周辺の植生の回復	登山道周辺の崩壊地や裸地の植生の回復	登山道周辺の崩壊地や裸地の補修による植生の回復	2003	自然公園費	むしろ伏工、(土留柵)	0.0304	ha	5,156	5,156	中津川	2	7	2	9
2003007	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナの立ち枯れ原因の調査等	大気・気象に係るモニタリング調査等	2003	丹沢大山自然環境保全対策事業費	根圏環境調査、生理・生態調査等	1	式	6,320	3,160	中津川	2	7	2	9
2003011	ブナ林や林床植生等の保全	登山道周辺の植生の回復	登山道周辺の崩壊地や裸地の植生の回復	登山道の一時的利用休止と補修による植生の回復	2003	自然公園費	ロープ柵	12	m	4,022	4,022	中津川	2	7	2	9
2003012	ブナ林や林床植生等の保全	登山道周辺の植生の回復	登山道周辺の崩壊地や裸地の植生の回復	登山道周辺の崩壊地や裸地の補修による植生の回復	2003	自然公園費	むしろ伏工、(土留柵)	0.062	ha	23,729	23,729	中津川	2	7	2	9
2003012	ブナ林や林床植生等の保全	登山道周辺の植生の回復	登山道周辺の崩壊地や裸地の植生の回復	登山道の一時的利用休止と補修による植生の回復	2003	自然公園費	ロープ柵、(階段)	72	m	2,582	2,582	中津川	2	7	2	9
2003013	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	ボランティア活動による森林の保全	モミ、ウラジロモミ等の保護	2003	丹沢大山自然環境保全対策事業費	防護ネット設置	83	枚	201	201	中津川	2	7	2	9
2003019	大型動物個体群の保全	ニホンジカ個体群の管理	シカ管理手法の導入の検討・実施	シカ管理手法の導入の検討・実施	2003	鳥獣保護管理費	シカ生息密度調査	1	箇所	-	640	中津川	2	7	2	9
2003020	大型動物個体群の保全	ニホンジカ個体群の管理	シカ管理手法の導入の検討・実施	シカ管理手法の導入の検討・実施	2003	鳥獣保護管理費	ニホンジカ累積の利用圧・餌資源量調査、植生定点調査	1	式	-	1,043	中津川	88	88	88	88
2003022	大型動物個体群の保全	ニホンジカ個体群の管理	シカ管理手法の導入の検討・実施	シカ管理手法の導入の検討・実施	2003	鳥獣保護管理費	銃器によるニホンジカの捕獲	17	頭	-	1,191	中津川	2	7	2	9
2003023	大型動物個体群の保全	ニホンジカ個体群の管理	シカ管理手法の導入の検討・実施	シカ管理手法の導入の検討・実施	2003	緊急地域雇用創出特別対策事業費	間伐による林内環境変化調査、林分構造と下草現存量関係調査	1	式	9,450	9,450	中津川	2	7	2	7
2003025	大型動物個体群の保全	ニホンジカ個体群の管理	シカ管理手法の導入の検討・実施	シカ管理手法の導入の検討・実施	2003	緊急地域雇用創出特別対策事業費	小規模越冬地造成	2	基	6,510	1,447	中津川	2	7	2	5
2003025	大型動物個体群の保全	ニホンジカ個体群の管理	シカ管理手法の導入の検討・実施	シカ管理手法の導入の検討・実施	2003	緊急地域雇用創出特別対策事業費	小規模越冬地造成	4	基	-	2,893	中津川	2	7	2	7
2003025	大型動物個体群の保全	ニホンジカ個体群の管理	シカ管理手法の導入の検討・実施	シカ管理手法の導入の検討・実施	2003	緊急地域雇用創出特別対策事業費	小規模越冬地造成	3	基	-	2,170	中津川	2	7	2	8
2003027	大型動物個体群の保全	ニホンジカ個体群の管理	シカ管理手法の導入の検討・実施	シカ管理手法の導入の検討・実施	2003	緊急地域雇用創出特別対策事業費	防鹿柵撤去	809	m	19,425	2,133	中津川	2	7	2	5
2003027	大型動物個体群の保全	ニホンジカ個体群の管理	シカ管理手法の導入の検討・実施	シカ管理手法の導入の検討・実施	2003	緊急地域雇用創出特別対策事業費	防鹿柵撤去	6789	m	-	17,292	中津川	2	7	2	7
2003036	大型動物個体群の保全	大型動物個体群の孤立の解消	シカコリドー・緑の回廊構想の推進	シカコリドー・緑の回廊構想の推進	2003	鳥獣保護管理費	丹沢大山鳥獣保護地区の拡張	-	-	-	0	中津川	2	7	2	6
2003037	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2003	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	9
2003037	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2003	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	9
2003037	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2003	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	9
2003037	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2003	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	6

# 丹沢大山保全対策施策・事業データ一覧表 - 中津川流域 -

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				施策・事業実施実績											
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 〔〕書きは関連事業	年度	事業名	実施内容	数量	単位	金額(千円)	按分額(千円)	大流域名	小流域名			
2003037	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2003	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	6
2003037	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2003	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	6
2003037	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2003	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	9
2003044	オーバーユース対策等	オーバーユースによるゴミやし尿等の対策	ゴミやし尿等の対策	し尿等の対策	2003	自然公園費	トイレ設計	1	式	2,205	2,205	中津川	2	7	2	7
2003049	オーバーユース対策等	特別保護地区指定の見直しやその他の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	2003	(重点管理区域事前協議)	重点管理区域事前協議	1	件	-	0	中津川	2	7	2	7
2003049	オーバーユース対策等	特別保護地区指定の見直しやその他の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	2003	(重点管理区域事前協議)	重点管理区域事前協議	1	件	-	0	中津川	2	7	2	9
2003049	オーバーユース対策等	特別保護地区指定の見直しやその他の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	2003	(重点管理区域事前協議)	重点管理区域事前協議	1	件	-	0	中津川	2	7	2	9
2003102	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2003	水源林整備事業(公共を含む)	下刈	0.97	ha	210	210	中津川	2	7	2	6
2003201	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	下刈	3.52	ha	1,647	1,091	中津川	2	7	2	3
2003201	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	径路修理	1160	m	-	163	中津川	2	7	2	3
2003203	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	植栽	0.84	ha	8,086	1,536	中津川	2	7	2	3
2003203	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	防鹿柵設置	0.84	ha	-	3,001	中津川	2	7	2	3
2003203	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	丸太柵工等	200	m	-	3,549	中津川	2	7	2	3
2003207	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	間伐・枝打	0.72	ha	1,134	1,134	中津川	2	7	2	5
2003221	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	下刈	2.09	ha	1,019	593	中津川	2	7	2	5
2003221	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	下刈	1.17	ha	-	426	中津川	2	7	2	8
2003222	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	下刈	2.48	ha	1,114	895	中津川	2	7	2	7
2003222	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	径路修理	1780	m	-	219	中津川	2	7	2	7
2003223	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	間伐・枝打・除伐	1.09	ha	4,095	684	中津川	2	7	2	9
	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	径路修理	466.1	m	-	43	中津川	2	7	2	9
2003223	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	間伐・枝打	1	ha	-	1,047	中津川	2	7	2	8
2003223	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	間伐・枝打	2.26	ha	-	2,032	中津川	2	7	2	7
2003223	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	丸太柵工	100	m	-	289	中津川	2	7	2	7

# 丹沢大山保全対策施策・事業データ一覧表 - 中津川流域 -

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				施策・事業実施実績											
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 〔〕書きは関連事業	年度	事業名	実施内容	数量	単位	金額(千円)	按分額(千円)	大流域名	小流域名			
2003225	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	間伐・枝打・除伐	6.43	ha	11,655	11,655	中津川	2	7	2	2
2003226	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	間伐・枝打	4.35	ha	4,567	4,449	中津川	2	7	2	2
2003226	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	径路修理	1000	m	-	118	中津川	2	7	2	2
2003227	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	枝打・除伐	4.63	ha	3,727	788	中津川	2	7	2	7
2003227	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	植栽	0.2	ha	-	662	中津川	2	7	2	7
2003227	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	丸太階段工	100	m	-	1,194	中津川	2	7	2	7
2003227	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	防鹿柵設置	-	ha	-	1,083	中津川	2	7	2	7
2003228	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	間伐	9.56	ha	7,232	3,504	中津川	2	7	2	7
2003228	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	丸太筋工	272.4	m	-	1,814	中津川	2	7	2	7
2003228	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	植栽	0.27	ha	-	178	中津川	2	7	2	7
2003228	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	防鹿柵設置	0.27	ha	-	1,736	中津川	2	7	2	7
2003229	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	間伐	0.99	ha	1,438	564	中津川	2	7	2	5
2003229	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	丸太筋工	90	m	-	196	中津川	2	7	2	5
2003229	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	間伐・枝打	0.22	ha	-	244	中津川	2	7	2	7
2003229	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	丸太筋工	40	m	-	87	中津川	2	7	2	7
2003230	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	間伐・枝打・除伐	12.04	ha	13,439	13,233	中津川	2	7	2	2
2003230	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	丸太筋工	120	m	-	206	中津川	2	7	2	2
2003231	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	丸太筋工	210	m	987	666	中津川	2	7	2	7
2003231	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	防鹿柵設置	-	ha	-	321	中津川	2	7	2	7
2003232	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	丸太筋工	80	m	998	998	中津川	2	7	2	5
2003233	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	間伐	1.9	ha	1,574	911	中津川	2	7	2	7
2003233	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	丸太筋工	112	m	-	305	中津川	2	7	2	7
2003233	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	径路新設	333	m	-	358	中津川	2	7	2	7

# 丹沢大山保全対策施策・事業データ一覧表 - 中津川流域 -

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				施策・事業実施実績											
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 〔〕書きは関連事業	年度	事業名	実施内容	数量	単位	金額(千円)	按分額(千円)	大流域名	小流域名			
2003234	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	県有林事業	間伐・枝打	0.39	ha	1,113	1,113	中津川	2	7	2	5
2003245	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	治山事業	森林造成、本数調整伐、簡易施設	1.35	ha	10,080	10,080	中津川	2	7	2	5
2003246	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	治山事業	本数調整伐、簡易施設	8.82	ha	24,770	24,770	中津川	2	7	2	8
2003246	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2003	治山事業	防鹿柵設置	0.35	ha	-	0	中津川	2	7	2	8
2004001	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	保護柵の設置	2004	丹沢大山自然環境保全対策事業費	植生保護柵	0.67	ha	2,090	2,090	中津川	2	7	2	8
2004001	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	ブナ林等立入り禁止区域の設定等	2004	丹沢大山自然環境保全対策事業費	立入防止柵	80	m	-	0	中津川	2	7	2	8
2004003	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナ等の後継樹の保護・育成	保護柵の設置	2004	丹沢大山自然環境保全対策事業費	植生回復モニタリング	1	式	980	980	中津川	2	7	2	8
2004008	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナの立ち枯れ原因の調査等	大気・気象に係るモニタリング調査等	2004	丹沢大山自然環境保全対策事業費	立地環境調査	1	式	1,659	1,659	中津川	2	7	2	9
2004009	ブナ林や林床植生等の保全	ブナ林の保全・再生	ブナの立ち枯れ原因の調査等	大気・気象に係るモニタリング調査等	2004	丹沢大山自然環境保全対策事業費	根圏環境調査、生理・生態調査、気象観測等	1	式	8,316	1,664	中津川	2	7	2	9
2004012	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	ボランティア活動による森林の保全	モミ、ウラジロモミ等の保護	2004	丹沢大山自然環境保全対策事業費	防護ネット設置	100	枚	676	676	中津川	2	7	2	9
2004013	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	ボランティア活動による森林の保全	森林衰退域における植生の回復	2004	丹沢大山自然環境保全対策事業費	植樹	400	本	100	100	中津川	2	7	2	6
2004015	大型動物個体群の保全	ニホンジカ個体群の管理	シカ管理手法の導入の検討・実施	シカ管理手法の導入の検討・実施	2004	鳥獣保護管理費	生息密度調査、糞塊密度調査	1	個所	-	455	中津川	2	7	2	9
2004016	大型動物個体群の保全	ニホンジカ個体群の管理	シカ管理手法の導入の検討・実施	シカ管理手法の導入の検討・実施	2004	鳥獣保護管理費	ニホンジカ累積の利用圧・餌資源量調査、植生定点調査	1	式	-	1,046	中津川	88	88	88	88
2004018	大型動物個体群の保全	ニホンジカ個体群の管理	シカ管理手法の導入の検討・実施	シカ管理手法の導入の検討・実施	2004	鳥獣保護管理費	銃器によるニホンジカの捕獲	16	頭	-	953	中津川	2	7	2	8
2004018	大型動物個体群の保全	ニホンジカ個体群の管理	シカ管理手法の導入の検討・実施	シカ管理手法の導入の検討・実施	2004	鳥獣保護管理費	銃器によるニホンジカの捕獲	0	頭	-	952	中津川	2	7	2	6
2004019	大型動物個体群の保全	ニホンジカ個体群の管理	シカ管理手法の導入の検討・実施	シカ管理手法の導入の検討・実施	2004	緊急地域雇用創出特別対策事業費	間伐による林内環境変化調査、林分構造と下草現存量関係調査	1	式	1,575	1,575	中津川	2	7	2	7
2004021	大型動物個体群の保全	ニホンジカ個体群の管理	シカ管理手法の導入の検討・実施	シカ管理手法の導入の検討・実施	2004	緊急地域雇用創出特別対策事業費	防鹿柵撤去	1566	m	4,200	4,200	中津川	2	7	2	5
2004023	大型動物個体群の保全	ニホンジカ個体群の管理	シカ管理手法の導入の検討・実施	シカ管理手法の導入の検討・実施	2004	県有林事業	防鹿柵撤去	485	m	557	557	中津川	2	7	2	5
2004024	大型動物個体群の保全	ニホンジカ個体群の管理	シカ管理手法の導入の検討・実施	シカ管理手法の導入の検討・実施	2004	県有林事業	防鹿柵撤去・処分	240	m	1,187	1,187	中津川	2	7	2	5
2004034	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2004	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	10
2004034	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2004	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	6
2004034	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2004	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	6
2004034	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2004	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	5

# 丹沢大山保全対策施策・事業データ一覧表 - 中津川流域 -

ID	丹沢大山保全計画 施策・事業体系				施策・事業実施実績											
	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 〔〕書きは関連事業	年度	事業名	実施内容	数量	単位	金額(千円)	按分額(千円)	大流域名	小流域名			
2004034	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2004	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	9
2004034	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2004	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	9
2004034	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2004	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	8
2004034	希少動植物の保全	希少動植物の保全	希少動植物の保全対策の研究・実施	動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施	2004	(各種工事の環境配慮事例調査)	各種工事の環境配慮事例調査によるデータの収集、データ管理手法の検討	1	件	-	0	中津川	2	7	2	2
2004039	オーバーユース対策等	オーバーユースによるゴミやし尿等の対策	ゴミやし尿等の対策	し尿等の対策	2004	自然公園費	トイレ設置	1	式	25,032	25,032	中津川	2	7	2	7
2004040	オーバーユース対策等	オーバーユースによるゴミやし尿等の対策	ゴミやし尿等の対策	し尿等の対策	2004	自然公園費	トイレ監理	1	式	1,008	1,008	中津川	2	7	2	7
2004049	オーバーユース対策等	特別保護地区指定の見直しやその他の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	2004	(重点管理区域事前協議)	重点管理区域事前協議	1	件	-	0	中津川	2	7	2	7
2004049	オーバーユース対策等	特別保護地区指定の見直しやその他の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	2004	(重点管理区域事前協議)	重点管理区域事前協議	1	件	-	0	中津川	2	7	2	9
2004049	オーバーユース対策等	特別保護地区指定の見直しやその他の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	2004	(重点管理区域事前協議)	重点管理区域事前協議	1	件	-	0	中津川	2	7	2	9
2004049	オーバーユース対策等	特別保護地区指定の見直しやその他の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林及び沢の保全手法の検討・実施	2004	(重点管理区域事前協議)	重点管理区域事前協議	1	件	-	0	中津川	2	7	2	9
2004102	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2004	水源林整備事業(公共を含む)	下刈	0.97	ha	205	205	中津川	2	7	2	6
2004106	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2004	治山事業	本数調整伐等	4.84	ha	21,650	21,650	中津川	2	7	2	7
2004106	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林成林困難地の自然植生への誘導	2004	治山事業	防鹿柵設置	0.32	ha	-	0	中津川	2	7	2	7
2004201	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県有林事業	下刈	2.53	ha	1,260	712	中津川	2	7	2	3
2004204	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県有林事業	植栽	0.48	ha	2,743	908	中津川	2	7	2	3
2004204	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県有林事業	防鹿柵設置	0.48	ha	-	1,759	中津川	2	7	2	3
2004204	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県有林事業	径路新設	100	m	-	76	中津川	2	7	2	3
2004207	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県有林事業	間伐・枝打	2.12	ha	5,059	4,105	中津川	2	7	2	3
2004207	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県有林事業	丸太柵工	60	m	-	930	中津川	2	7	2	3
2004207	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県有林事業	径路修理	200	m	-	24	中津川	2	7	2	3
2004223	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県有林事業	下刈	1.51	ha	452	452	中津川	2	7	2	5
2004224	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県有林事業	間伐	7.21	ha	4,620	3,578	中津川	2	7	2	9
2004224	ブナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	2004	県有林事業	丸太筋工	210	m	-	557	中津川	2	7	2	9

# 丹沢大山保全対策施策・事業データベース一覧表 - 中津川流域 -

ID	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 ( )書きは関連事業		年度	事業名	実施内容	数量	単位	施策・事業実施実績			大流域名	小流域名		
				金額(千円)	按分額(千円)												
2004224	ゾナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	県有林事業	径路新設	600	m	-	485	中津川	2	7	2	9
2004225	ゾナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	県有林事業	樹下植栽	(6.00)	ha	6,720	2,318	中津川	2	7	2	7
2004225	ゾナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	県有林事業	間伐	11.17	ha	-	3,220	中津川	2	7	2	7
2004225	ゾナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	県有林事業	丸太筋工	460	m	-	1,182	中津川	2	7	2	7
2004226	ゾナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	県有林事業	丸太積工等	337	m	3,949	3,933	中津川	2	7	2	7
2004226	ゾナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	県有林事業	径路修理	100	m	-	16	中津川	2	7	2	7
2004227	ゾナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	県有林事業	植栽	0.42	ha	2,940	501	中津川	2	7	2	7
2004227	ゾナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	県有林事業	間伐・枝打	0.42	ha	-	214	中津川	2	7	2	7
2004227	ゾナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	県有林事業	防鹿柵設置	0.42	ha	-	1,915	中津川	2	7	2	7
2004227	ゾナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	県有林事業	丸太柵工	44	m	-	196	中津川	2	7	2	7
2004227	ゾナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	県有林事業	径路修理	856	m	-	114	中津川	2	7	2	7
2004230	ゾナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	県有林事業	間伐・枝打	4.75	ha	5,145	4,024	中津川	2	7	2	2
2004230	ゾナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	県有林事業	丸太筋工	350	m	-	1,080	中津川	2	7	2	2
2004230	ゾナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	県有林事業	径路修理	320	m	-	41	中津川	2	7	2	2
2004231	ゾナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	県有林事業	間伐・枝打・除伐	8.51	ha	6,909	5,515	中津川	2	7	2	2
2004231	ゾナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	県有林事業	丸太筋工	517	m	-	1,293	中津川	2	7	2	2
2004231	ゾナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	県有林事業	径路修理	1,000	m	-	101	中津川	2	7	2	2
2004232	ゾナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	県有林事業	簡易施設	-		1,145	1,075	中津川	2	7	2	7
2004232	ゾナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	県有林事業	丸太柵工	20	m	-	70	中津川	2	7	2	7
2004233	ゾナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	県有林事業	丸太柵工	58	m	861	825	中津川	2	7	2	7
2004233	ゾナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	県有林事業	防鹿柵設置	-	ha	-	36	中津川	2	7	2	7
2004234	ゾナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	県有林事業	丸太筋工	300	m	945	945	中津川	2	7	2	7
2004235	ゾナ林や林床植生等の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	県有林事業	丸太積工	9	m	784	784	中津川	2	7	2	5



# 丹沢大山保全対策施策・事業データベース一覧表 - 中津川流域 -

ID	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	構成事業 ( )書きは関連事業		年度	事業名	実施内容	数量	単位	金額(千円)	按分額(千円)	大流域名	施策・事業実施実績			
				大流域名	小流域名									小流域名			
2004237	ゾナ林や林床植生の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	県有林事業	間伐・枝打	0.39	ha	525	461	中津川	2	7	2	5
2004237	ゾナ林や林床植生の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	県有林事業	丸太筋工	20	m	-	64	中津川	2	7	2	5
2004248	ゾナ林や林床植生の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	治山事業	本数調整伐等	19.77	ha	47,364	47,364	中津川	2	7	2	5
2004248	ゾナ林や林床植生の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	治山事業	本数調整伐等	-	-	-	0	中津川	2	7	2	8
2004248	ゾナ林や林床植生の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	治山事業	本数調整伐等	-	-	-	0	中津川	2	7	2	9
2004248	ゾナ林や林床植生の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	治山事業	防鹿柵設置	-	-	-	0	中津川	2	7	2	5
2004248	ゾナ林や林床植生の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	治山事業	本数調整伐等	0.21	ha	-	0	中津川	2	7	2	5
2004250	ゾナ林や林床植生の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	治山事業	本数調整伐等	1.53	ha	2,789	2,789	中津川	2	7	2	5
2004258	ゾナ林や林床植生の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	治山事業	本数調整伐等	6.42	ha	6,784	6,784	中津川	2	7	2	5
2004259	ゾナ林や林床植生の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	治山事業	本数調整伐等	6.04	ha	5,432	5,432	中津川	2	7	2	5
2004260	ゾナ林や林床植生の保全	その他の森林の保全・再生	多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化		2004	治山事業	本数調整伐等	10.12	ha	14,782	14,782	中津川	2	7	2	7

米軍撮影

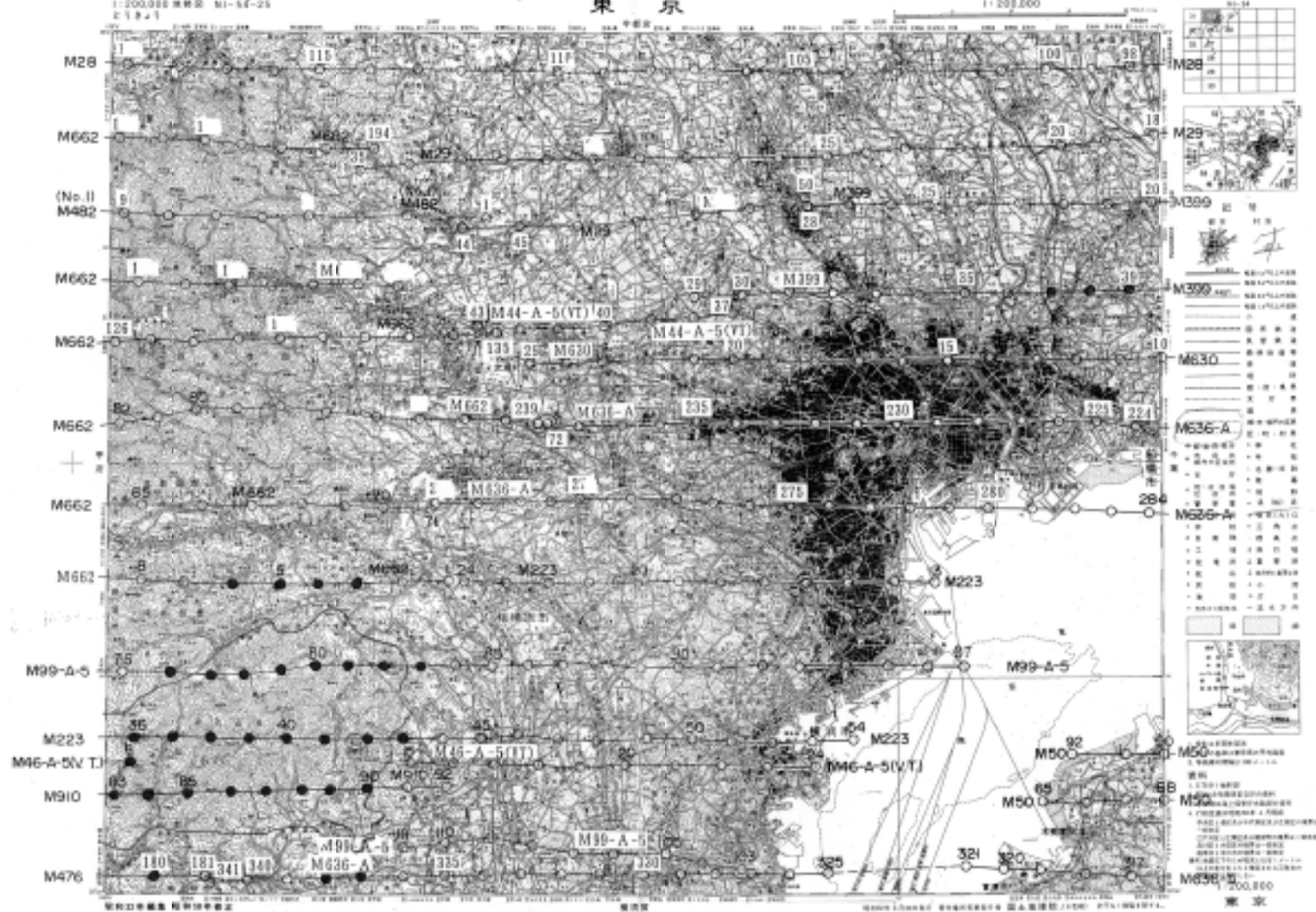
1:40000~1:50000

1:200,000 地形図 M1-57-25

C13A1

東京

1:200,000



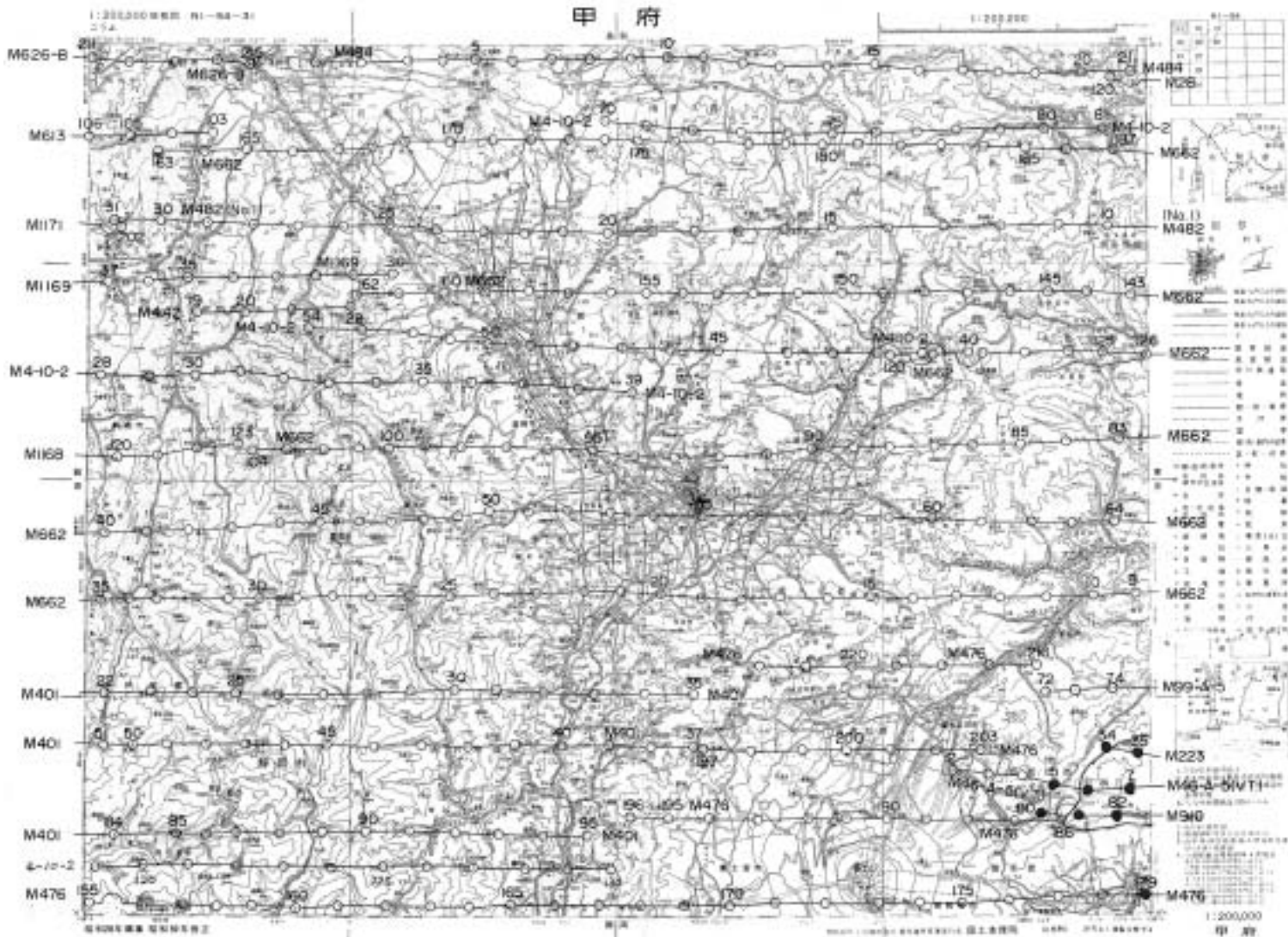
米軍撮影

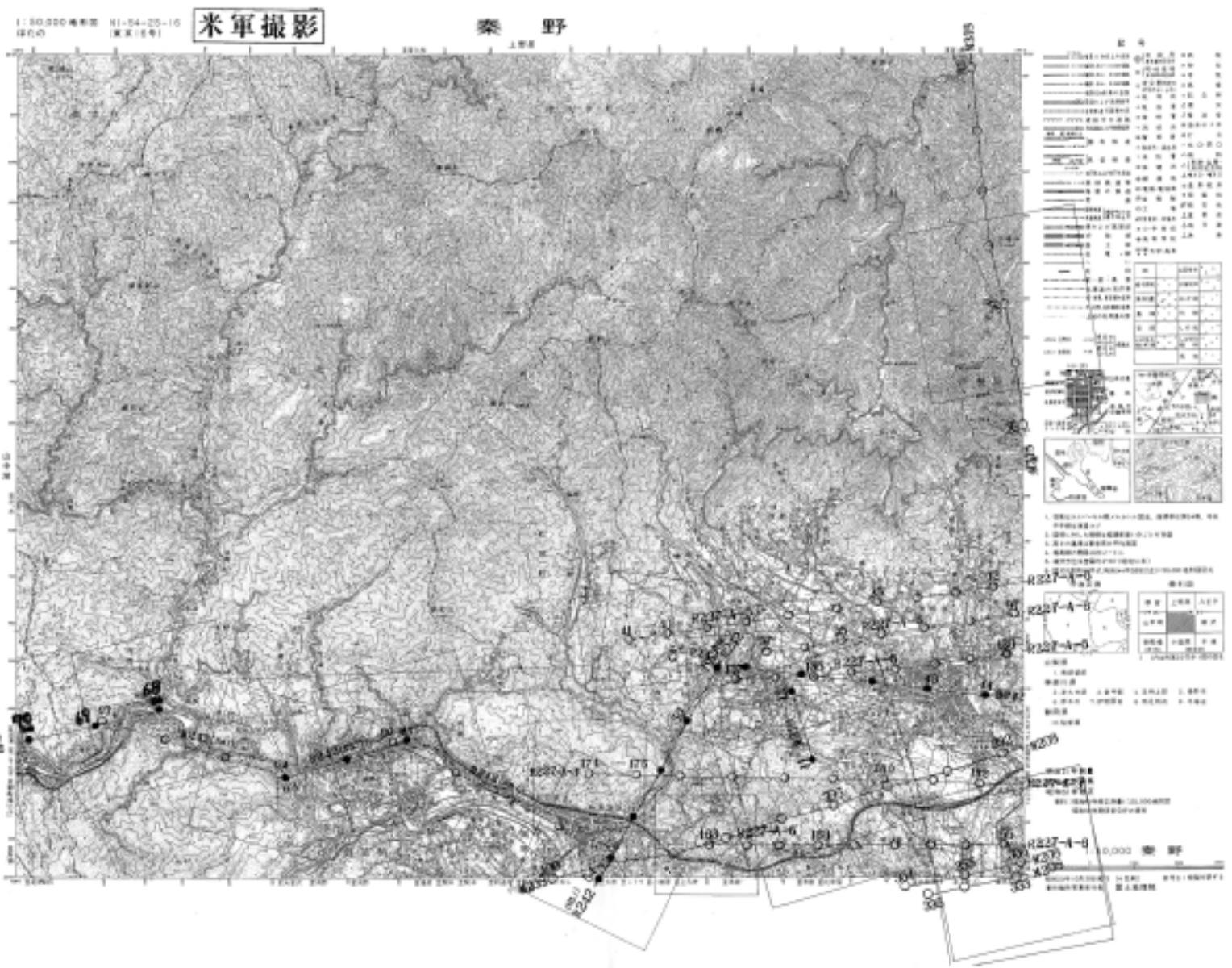
1:40000~1:50000

1:200,000 甲府

甲府

1:200,000

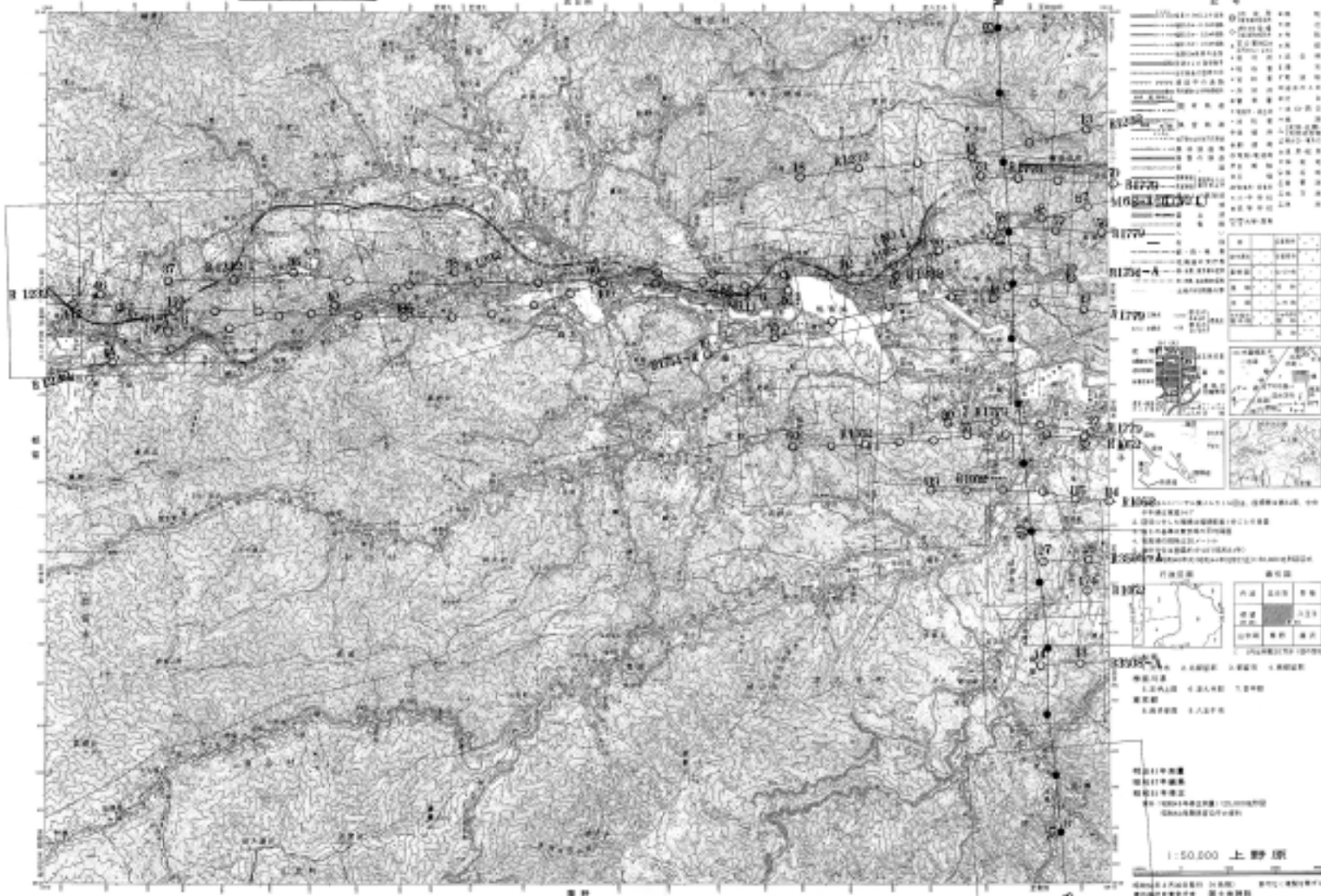




1:50,000 地形圖 N1-54-25-13  
14,0006

# 米軍撮影

## 上野原



記号

○	標高 100m 以上
○	標高 500m 以上
○	標高 1000m 以上
○	標高 1500m 以上
○	標高 2000m 以上
○	標高 2500m 以上
○	標高 3000m 以上
○	標高 3500m 以上
○	標高 4000m 以上
○	標高 4500m 以上
○	標高 5000m 以上
○	標高 5500m 以上
○	標高 6000m 以上
○	標高 6500m 以上
○	標高 7000m 以上
○	標高 7500m 以上
○	標高 8000m 以上
○	標高 8500m 以上
○	標高 9000m 以上
○	標高 9500m 以上
○	標高 10000m 以上

○	標高 100m 以上
○	標高 500m 以上
○	標高 1000m 以上
○	標高 1500m 以上
○	標高 2000m 以上
○	標高 2500m 以上
○	標高 3000m 以上
○	標高 3500m 以上
○	標高 4000m 以上
○	標高 4500m 以上
○	標高 5000m 以上
○	標高 5500m 以上
○	標高 6000m 以上
○	標高 6500m 以上
○	標高 7000m 以上
○	標高 7500m 以上
○	標高 8000m 以上
○	標高 8500m 以上
○	標高 9000m 以上
○	標高 9500m 以上
○	標高 10000m 以上



地形図  
1:50,000  
上野原

○	標高 100m 以上
○	標高 500m 以上
○	標高 1000m 以上
○	標高 1500m 以上
○	標高 2000m 以上
○	標高 2500m 以上
○	標高 3000m 以上
○	標高 3500m 以上
○	標高 4000m 以上
○	標高 4500m 以上
○	標高 5000m 以上
○	標高 5500m 以上
○	標高 6000m 以上
○	標高 6500m 以上
○	標高 7000m 以上
○	標高 7500m 以上
○	標高 8000m 以上
○	標高 8500m 以上
○	標高 9000m 以上
○	標高 9500m 以上
○	標高 10000m 以上

地形図  
1:50,000  
上野原

地形図  
1:50,000  
上野原

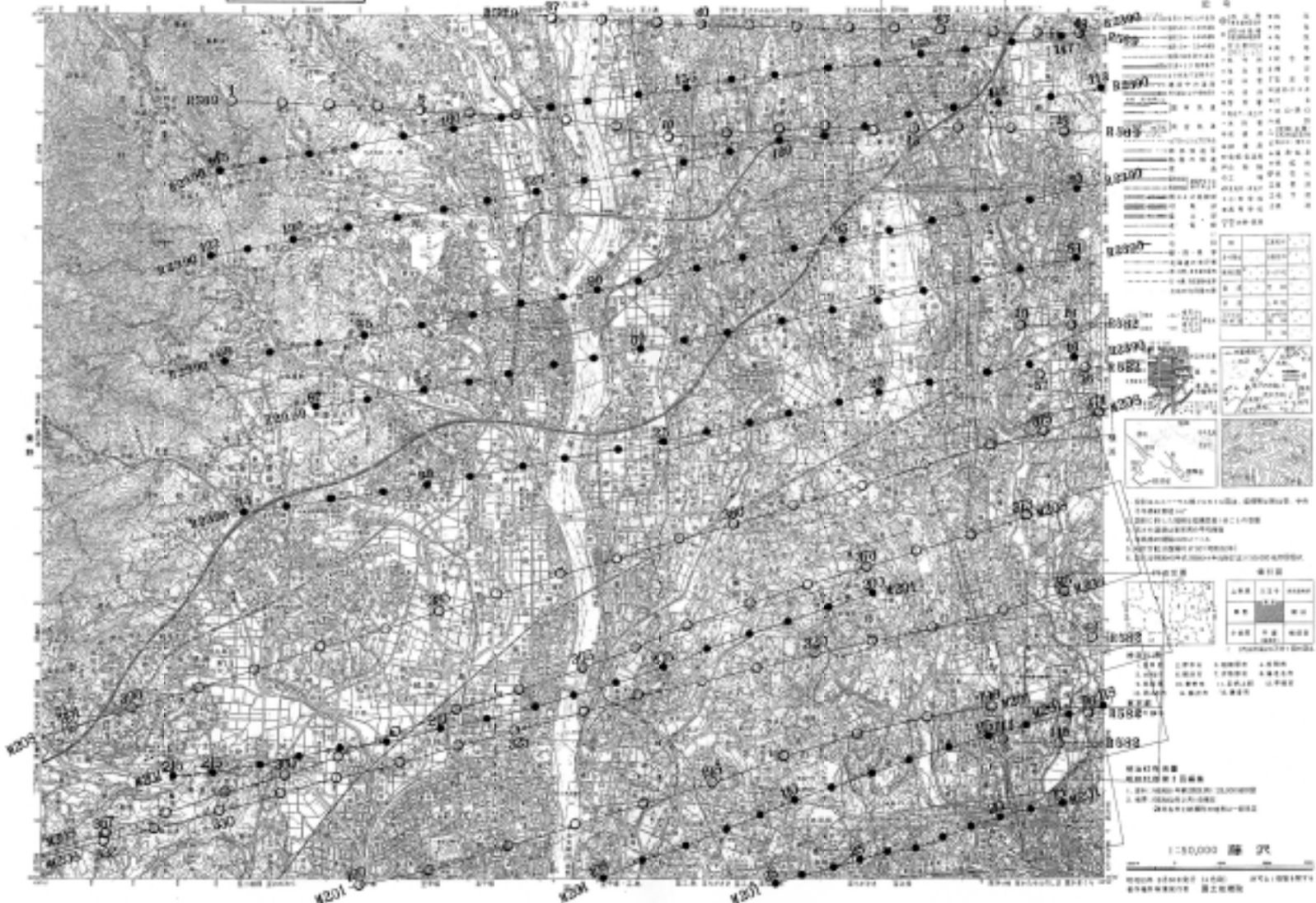
地形図  
1:50,000  
上野原



1:50,000地形図 附-54-25-12  
4区図

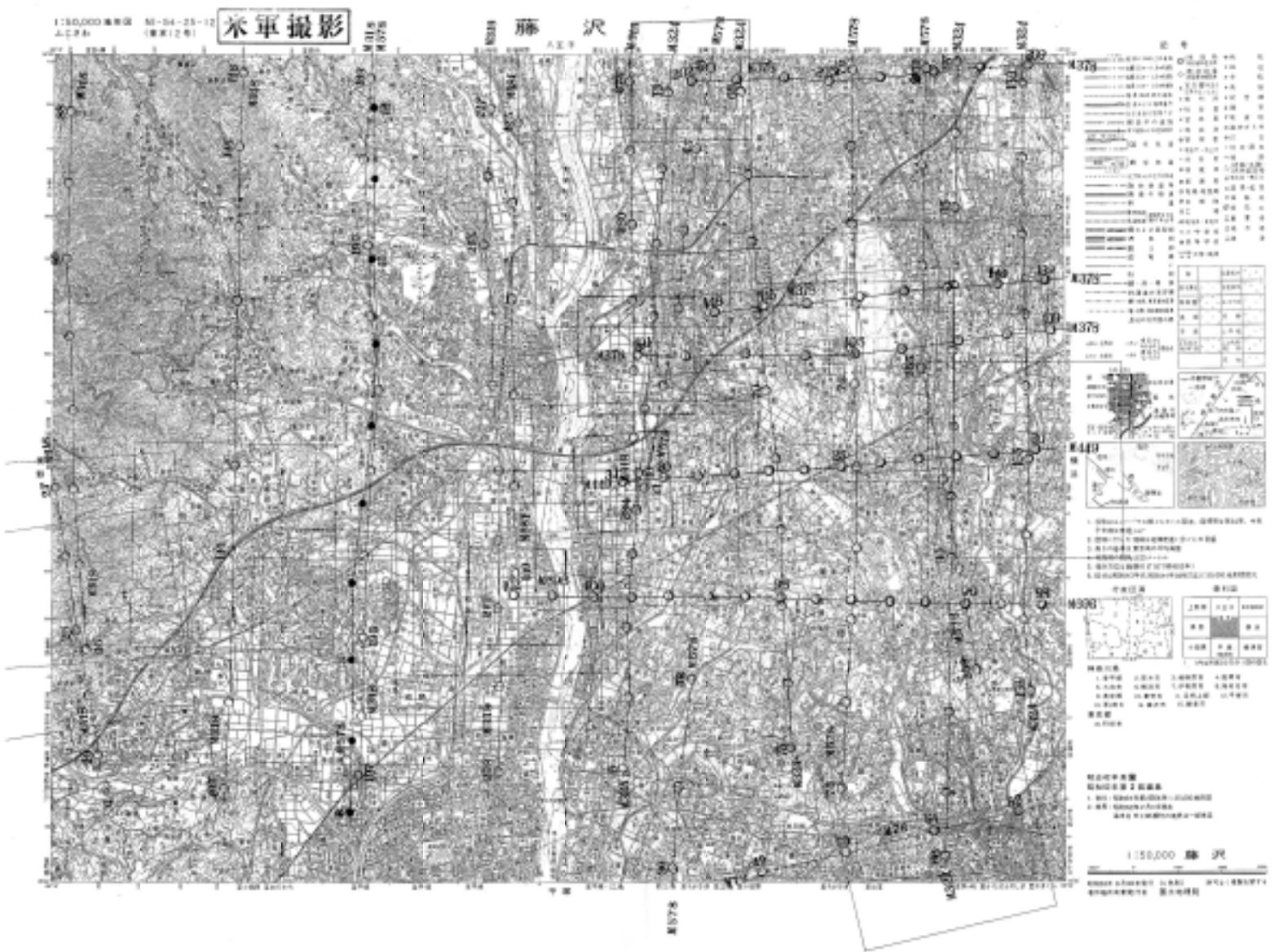
水軍撮影

藤沢







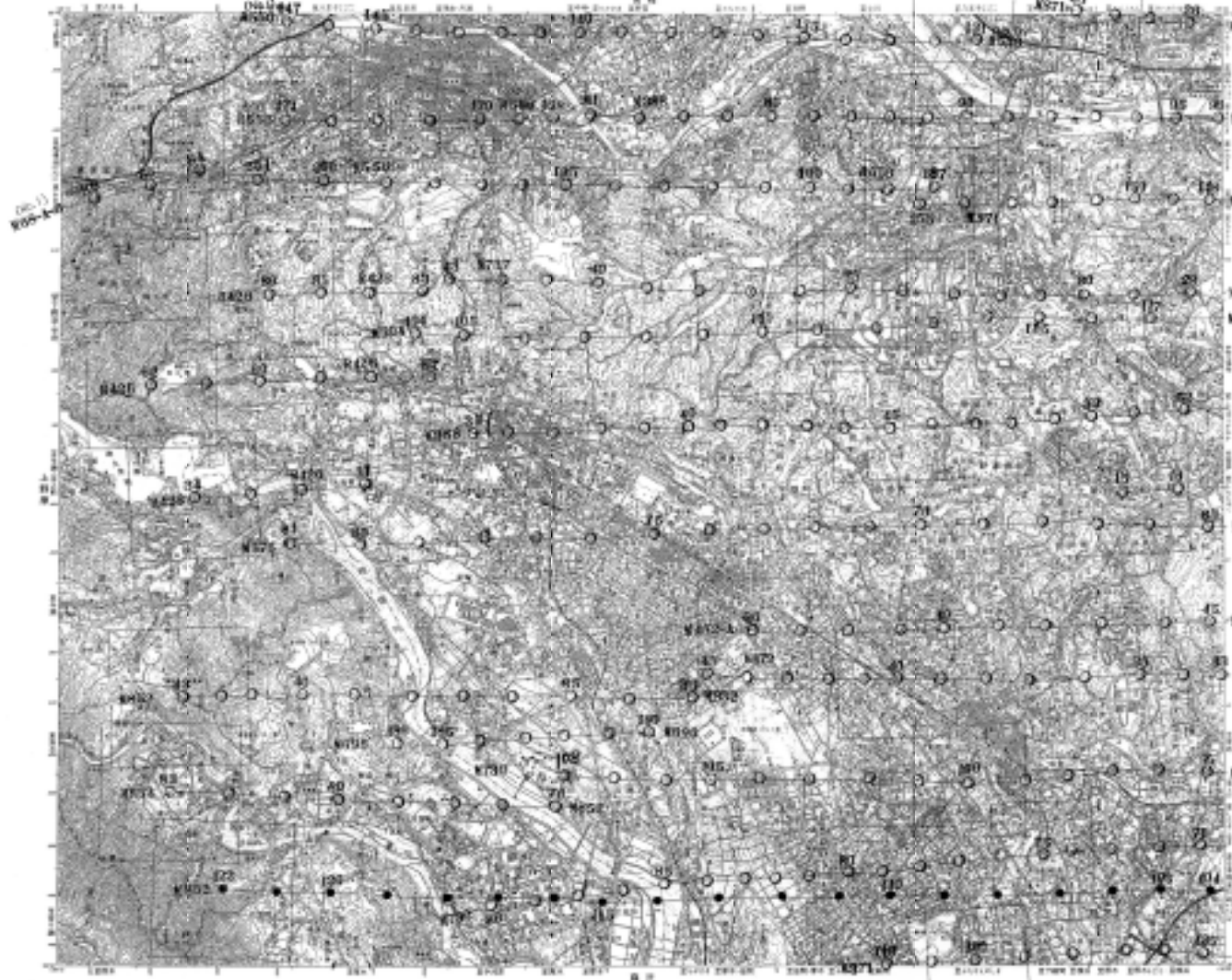




# 米軍撮影

1:50,000地形図 N1-54-25-11  
八王子

# 八王子



**米軍撮影**

1:50,000 八王子

Map legend and scale information in Japanese, including a scale bar at the bottom right.









